夕刊 滿洲日報 六月四日

南軍濟南徐州を放棄し 要害蚌埠の線に退却か

各方面とも形勢不利に陥いり 結局戰線を大縮小

【北平三日發電】平漢線許昌の武漢軍は總退却を開始し周家口と北方の扶溝、太康は西北軍に占領された、隴海線亳州方面の馮軍騎兵隊は碭山に進撃を開始した、結局南京軍は濟南放棄より徐州の第一防禦線も保持するを得ず、支那古來の要地たる蚌埠の線に退き「淮を守るものは江南を守るを得」との故智に倣ひ全戰線の大縮小をなすべしと期待されてゐる

南軍依然振はず

濟南、長沙危殆に瀕す

【上海三日發電】中央軍對反蔣軍は今や隴海、津浦、平漢の各線及び湖南方面の全線に亘り衝突し濟南方面及び長沙は既に危險狀態に在り、大勢は中央軍に不利で比較的優勢と見られる平漢方面においても尚危機を孕み居り其の前途は斷じて樂觀を許さぬものがある、最近の情報を綜合するに形勢は左の如くである

隴海線方面 は三十、三十一兩日の蘭封、杞縣における戰爭で中央軍は北方聯軍に先手を打たれ中央軍主力は北は石友三、正面は張楚氏の率ゆる山西軍、南は西北軍の挾撃を受けて大敗し目下歸德、寧陵に後退して陣容立直し中で一方西北軍の一部は更に南方に轉じ平漢線方面より進出せる中央軍第六、第九、第五十二の各師を邀撃し亳州、拓城、太康方面の孫殿英軍と連絡し中央軍の再襲に備へ南方の線を固めてゐる

平漢線方面 は隴海線の戰機熟し西北軍の大部分同方面に移動したるに乘じ何成濬氏は中央軍左翼部隊たる第九（王金鈺）第十軍（徐源泉）に對し屢々攻撃を命じたるも兩軍は僅かに臨潁を占領したるのみで積極的に攻撃に轉ぜず態度は頗る曖昧である、又右翼の中央直系第九、第六の兩師は周家口より太康、西華に進出し蘭封攻撃の中央軍を應援すると共に許昌を攻撃してゐるが西北軍頑強に對抗し未だ許昌を占領するに至つてゐない

津浦線方面 德州以南の山西軍は李生達軍及び獨立二箇旅なりしも隴海線の戰況有利なるに乘じ石家莊に在つた豫備隊たる王靖國五千、馮鵬翥五千の兩軍が天津經由續々南下し韓復榘氏は黄河鐵橋を破壞して防戰を圖つてゐるが韓軍の兵力は約一萬五千で而かも新兵多く士氣振はず爲めに韓軍應援の馬鴻逵氏は形勢不利と見て兗州より徐州に後退し又西部山東の陳調元氏は石友三氏と芝罘の劉珍年氏は山西の傅作義氏とそれぞれ或種の諒解を遂げた如くで態度頗る消極的で濟南陷落も單に時日の問題と見らるゝに至つた

湖南方面 は湖南軍は張發奎及び廣西軍と長沙において對峙し湖南軍は夏斗寅、錢大鈞の援軍と協力し今明日中に總攻撃を開始すべしと稱してゐる、湖南軍の主力劉建緒は事實上張軍に寢返り且つ援軍の兵力は四個に過ぎず鐵軍の異名ある張軍に對しては勝算殆んどなく長沙放棄は茲數日中を出でざるべしと見られる長沙が張軍の手に歸せば武漢の危機は徐々に迫ると見らる

明三會お歴々が 珍藝盡しの懇親會

六月一日は恰度午年の午の日に當るので午年の人にとつて記念すべき日だといふので明治三年午年生れの巖谷小波、柳澤保惠伯の諸氏が發起人となつて大正三年に四十二歳の厄年を無事終つた記念に作つた明三會は廿年來毎年芝紅葉館に懇親會を開いて來て目下伊藤公、濱口首相、土方日銀總裁、加藤軍令部長などのメムバーを占めて居る、本年も當日正午から芝紅葉館において「午」く行か行かぬか珍藝づくしの懇親會を開催した【寫眞は若葉の影に語り合ふお歴々、右から二人目より柳澤伯、山本悌二郎、巖谷小波、土方日銀總裁の諸氏】

高松宮 パリー御到着

【パリー二日發電】高松宮同妃兩殿下一行は二日午前九時五十分パリー御着十時十分ホテルクリヨンに入らせられた

濟南の外人保護 韓氏外交團に聲明

【濟南三日發電】韓復榘氏は三日午後三時日英米獨領事團に會見を申込み、外人保護のため中央軍は部隊全部を濟南郊外に集め二十師長孫桐萱氏を警備司令に任じ全責任を以て居留外人の生命財産の保護に當るべき旨を聲明した、之に對し西田總領事は濟南城內商埠地を交戰地帶となさゞるを願ひ、若しこれが不可能なれば外に安全地帶を設けて貰ひ度き旨を通告した

山西軍の親日態度

【天津特電四日發】閻錫山は麾下節滄州において各軍隊に對し濟南を占領せば在留外人殊に日本人を鄭重に保護すべく訓令した、津浦線上を往來するに對する山西軍の感情は極めゝ

行政刷新は妥當 貴族院方面で好評

【東京四日發電】行政刷新委員會設置に對し貴族院各派では大體左の如き批評を下しその目的達成を希望してゐる、即ち

政府が消費節約を宣傳する以上國民の負擔輕減を圖るは當然で軍縮に依る減税財源は一千萬圓の少額しか豫想されず、而かも行政整理斷行は政府の責務であり、組閣直後に發表せる十大政綱中の主要なる一項目であるといひ、公正會の一部ではこの機會に陸軍々制改革の公約履行を迫るべきであるとの機運を濃くしてゐる

張學良氏誕辰 祝賀盛況

【奉天特電三日發】三日は張氏の誕辰祝ひなので張氏は北陵の別莊において張作相氏以下東北文武官及び外國官紳の祝賀を受け夜は令弟張學銘氏主催のレセプションが催され日本側よりは鈴木少將、齋尾、柴山各顧問、森島領事等が出席した、晝夜とも來奉中の名優程艶秋、侯喜瑞、姜妙香一座の演劇あり頗る盛會であつた

海軍條約協定量に基く日本の新國防計畫

航空機充實費に一億三千萬圓 本月中軍令部で立案

【東京四日發電】海軍では協定兵力量に依る新國防計畫を立てこれが實現を來年度豫算面に現はし以て國防の缺陷を最少限度に喰ひ止めやうとしてゐるが、目下軍令部において立案中の計畫方針は大體左の如きものと見られてゐる

一、大巡の內七千百噸の加古級四隻は新銳の一萬噸に匹敵し得ないのでこれに大々的改裝を加へる

二、六吋砲艦については目下その關係を研究中で米が六吋一萬噸を建造せんとしてゐるに鑑み大いに研究の要がある

三、驅逐艦は協定の結果我國において今後建造せらるべきものは小型のものに限られる譯であるがその程度をどの位にするか未定である

四、潛水艦は所有噸數を引下げることゝなつてゐるので所要隻數を得るためには性能を發揮し得る限度において小型のものとならざるを得ない現狀である

五、潛水艦減少の結果これが缺陷の補充は航空機の充實擴張に據らねばならぬが、軍令部では未だ確定案なきも航空本部では大體現在の十七隊の外に十一隊の內容の充實を圖る計畫であるか經費約一億三千萬圓年額約[illegible]五百萬圓で一九三五年までの年繼續事業として實現せしめんと努力中である

六、主力艦々齡の六ケ年延長による改裝は緊急且つ重大であるで昭和十一年度までに扶桑、山城、伊勢、日向、長門、陸奥を改裝する計畫である

右の外制限外艦艇及び特殊艦船の建造があり、更に以上全部の艦船に亘つてそれ相當の改裝が行はれるしこれ等の計畫が完全に遂行されるものとすれば軍縮に據る剩餘は殆ど皆無となるものと見られる、而して軍令部の立案は大體中に艦政本部並に軍務局に提出された後來月になつて經理局に廻されこゝで原案査定の上豫算會議を開き來月末までに大藏省に提出する豫定である

朱軍北上を俟ち 南軍最後の決戰

隴海線方面の南軍

【天津特電四日發】激戰をつゞけてゐた隴海線の兩軍は勝敗容易に決しなかつたが北軍騎兵隊（西北軍の鄭大章、山西軍の趙承綬）鐵道の兩側より歸德の南軍主力陣地を遙かに迂廻して馬牧集、石榴固方面を襲撃すると同時に亳州に籠城中であつた孫殿英軍は孫良誠軍の支隊と聯絡成つて城內を打つて出て長驅して碭山の東南に出で永城その他を占領して目下碭山に進みつゝあり右は蔣介石氏の退路を絶たんとするものであるが南軍これに脅威をうけ總退却を開始した蔣介石氏は[illegible]州により廣東から歸還する朱紹良軍を津浦線へ輸送し最後の決戰を試みんとするものゝ如し

韓氏の投降 閻氏拒絶

【天津特電四日發】津浦線では閻錫山氏の總攻撃令後各軍勇奮して黄河を渡り上流では孫楚、[illegible]揩、馮鵬翥軍が長清、平陰方面を占領して所在に南軍と交戰中、下流方面では李生達軍の一部は引つゞき齊河城に籠城するも一部は桓台から膠濟線の周村を目標にして進撃中、劉珍年軍は膠濟鐵道を横斷して諸城の高桂滋軍を救ひ臨沂を經て泰安に向ひつゝあり、津浦線の正面にては傅作義軍の一部早くも渡河を斷行し洛口に上陸したが戰鬪猛烈である、韓復榘軍は總退却準備中因に韓復榘氏は閻錫山氏に投降を申出でたが閻氏はこれを拒絶したと傳へらる

秦皇島駐屯兵交代

【山海關特電四日發】當地並びに秦皇島駐屯中の秋田第十七聯隊の第一中隊はいよいよ歸還命令に接し來る十七日出發、塘沽から海路原隊へ歸還することになり目下出發準備を進めてゐる、交代部隊は佐倉第五十七聯隊からの選抜兵一ケ中隊で來る十五日到着する豫定である、因みに當地方は奉天軍の移動あるも戰局と關係なき爲め百二十名の居留民は安全に業務をつゞけてゐる

莫氏の重要書類盗難に罹る 哈爾賓支那側に情報

【ハルビン特電四日發】露支正式會議を控へ莫全權は重要書類を盗まれたので會議停頓してゐるとの情報あり、哈爾賓公署に訊したるも未だ確報なしと否定し眞偽不明である

古澤氏五日出發

ベルリンにて開催される萬國動力會議に關東州代表として出席することに決定した日清製油專務古澤丈作氏は關東廳より歐洲工業に關する調査方を囑託されたが、同氏は五日午前九時發列車にて出發すると

製鋼所問題 市民大會 八日開催に決定

昭和製鋼所州內設置に關し五日午後一時から市囑託の議員は市役所で協議會を開催、運動費捻出につき協議するが、尚市民大會は八日午後一時から歌舞伎座において開催するに決定した、司會者は期成同盟會長田中千吉氏で出演者は立川、石本、大內、小澤、齋藤、仙波、恩田、犠牲、吉田、篠崎の諸氏である、四日午前九時滿鐵大平副總裁を訪問陳情の豫定は滿鐵に於て重役會議開催のため五日訪問に變更された

滿鐵新職制發表 來十二三日頃か

けふ引續き重役會議

滿鐵職制改正案に對する重役會議は前日に引續き四日も午前九時半より總裁室において開催される伍堂、副島、藥島三氏より説明した職制改正案にせよ、傍系會社整理廢合案にせよ重役としても

全く白紙 でその説明を聞く譯であるから外部より想像する程單純にゆかない事情にあるため兩案が決定を見るまでには今後なほ三四日を要するもの如くである、而して職制改正による人事の配置は當然傍系會社とも密接なる連繫があるため新職制とその人事配置だけを發表することなく主なる傍系會社の整理廢合及びその人事配置とを同時（或る部分だけ）に發表することにならうと見られてゐるから職制改正案の説明は五日の午前中位で大體終り午後から

傍系會社 整理廢合案の説明に入りこの説明が終つて後人事問題の重役會議といふ大詰めだから全部の發表は早くて十二三日頃だらうと觀測されてゐる

香港丸船客

【門司特電三日發】五日大連入港豫定の香港丸船客の主なる者左の如し

安田大汽社長、小杉重昌、岩堂全智、進藤灃美、揚井勇三、石田直吉、柳谷巳之吉、鈴木主計、安藤嘉七、山本龍四郎、松山適藏

ほんこん丸

五日午前八時大連港外着の豫定

人事

▲中村順一氏（陸軍一等軍醫正）四日出帆うらる丸にて內地へ ▲鹽田廣重氏（醫學博士）同上 ▲淺沼謙三氏（實業家）同上 ▲前田治之助氏（奉天領事）同上 ▲福井商業學校一行六十八名 同上 ▲平安女學校一行五十名 同上

大觀小觀

合理化、經濟化、官界にも民間にも金科玉條。

◇

ただ金科玉條も、これを實行せねば何らの効果なし。

◇

歳入減から行政の經濟化、合理化、それもよし。

◇

昔は、行政財政の整理といつたが、今日は積極的に經濟化。

◇

政府は六億の物件費から一割の六千萬圓を節約せんと計畫。

◇

要は實行如何に懸り、事實が實行を餘儀なくすべく迫る。

◇

かくて合理化、經濟化は、今や世界の當面問題となる。

◇

然るに西隣支那では、今が軍閥內爭の眞最中。

◇

互に宣傳戰に餘念なく、一敗一勝、逆睹を許さぬ。

天氣豫報

五日（西の風）晴

滿潮 午前四時三十分 午後四時五十五分

干潮 午前十時四十分 午後十一時三十分

・・・・暴風警戒解除 四日午後一時半南滿洲一帶警戒を解く（若草山觀測所發表）

高麗門驛より高句麗古城に登る

小杉放庵

城あとに草は花咲くいにしへの高句麗の人は去りて歸らず

走馬燈

荻川

支那（其二）

支那軍相互の勝敗ほど當て無きはない、今日の勝者は明日の敗者たり、幷はその勝敗が、常に軍隊の嚮背で、決するところあればなり、そうして或る軍隊が、職業的に地方割據の形勢を成すのみか、永年手馴した軍隊とて、黄金を觀ては、將亦情況次第では、必ずしも暑に寢返を打たないとは斷言し得ぬ、爲政者が私慾の凝り固すなれば、軍隊も同様、此點でも支那の革命には、思ひ切つた武力統一が必要である。

◇

それゆえ頃者南北の爭闘に於て北軍の優勝を傳ふるが、まだく天下は閻、馮のものではない、然るに形勢が斯く進むと、忽ち慾に濁するの政客は、勝者側に蝟集して、新政府組織なんかと騒ぐが、青天白日旗は一本しかない、新政府設立の必要は何處にある、閻と云ひ、馮と云ふも、夙くに青天白日旗の禮讃者で、亦閻、馮を支持して、新政府の首腦たるべしと噂さるゝ汪の如きは、青天白日旗の創作者でないか。

◇

北方側の新政府組織は嘘であつて欲しい、そうでなければ、どうやら青天白日旗に統一された支那革命が、再び分裂せんとも限られぬ、三民主義を代表する青天白日旗よりも、五族共和を代表する五色旗が、革命支那としては意味深き點のなきにしもあらずで、此五色旗の精神こそ動もすれば支那に背反せんとする、支那國內に於ける漢民族以外の諸民族を結合するに、至極適當と思はれしに、今となつてそんなことを云ふもせんなからん。

◇

革命支那には統一が必要なり、他民族は暫く措いても、支那の中心たる漢民族だけでも統一せねば、其革命は治らぬ、人は時として支那の分裂を説くが、漢民族の分裂は恐らく不可能のこと、それであるから青天白日旗に多少の曰くがあらうとも、斯うなつては何處々々迄も、青天白日旗一本を樹て通すこと、そうして其缺點は、後から次へと直してゆくも遲くはない、遣るべし、大に遣るべし、現在の南北は青天白日旗の爭奪で、徹底的に其成敗を定めねばならぬ。

高昌廟工廠で 砲彈爆發

【上海三日發電】今朝八時上海南郊外高昌廟砲兵工廠で砲彈爆發し附近住民は北軍便衣隊の襲撃と早合點し騒ぎ立てたが裝填工の過失で爆彈が破裂したもので作業中の職工五名即死し十二名瀕死の重傷を負ふた

青島市場大恐慌 取引所で協議

【青島特電三日發】銀暴落のため當所取引所內において俄然一昨日來支那仲買人に倒産者あつたので關係者は全く不安に襲はれてゐる今朝上海相場の入電で一層の下見に鑑み市場は非常なる恐慌に陥り同時に取引もなく支那側より會合を申し出でたが決濟のつき難きため協議纏まらず目下取引所內で協議中であるが、恐らく支那側は數軒の倒産者出でざれば治まらぬものと見られる

燈淡く涙あらたに 畑大將を永劫に送る

勅使御差遣を辱うし執行された けふ官邸の出棺祭

痛ましくも旅順の靈地に永久に逝ける從三位勳一等陸軍大將畑英太郎大將の出棺は四日午後二時半より旅順偕行社において執行される葬祭に先だち新市街日進町の軍司令官々邸においては嚴かに執行された、陛下大廣間なる靈柩室には正面に故畑大將の靈柩を安置し、その傍らに故人の肖像ならびに軍帽、軍服、佩劍が添へられてあるのも

新なる涙を添ふ。靈前には天皇陛下より特に太田長官を勅使として御差遣のうへ御下賜の紅白羽二重の幣帛ならびに祭粢料を中央にして、その左右には秩父、久邇兩宮家より御下賜の御菓子二對、その他宇垣陸相以下軍部諸官十數氏より供進の菓子、生魚、生花を供へ、その後には眞榊を中央に秩父宮御初め十宮家、王家から

御下賜の榊、濱口首相、宇垣陸相の供進の榊を左右に、更に宮內兩側には財部海相、幣原外相、松田拓相、岡田海軍大將、東北邊防軍司令長官張學良氏、同副司令張作相氏、鈴木內閣書記官長、峰憲兵司令官、長谷川警備司令官等內外諸名士よりの花環、花籠二十數基供へられたが、靈前に灯されたる燈火淡くゆらぎ、祭主神官、喪主長男英一氏、スイ子未亡人、次男寬二、三男巖雄、長女芳子、令弟新六少將、その他

近親者は 柩側に居並び、閑院宮御名代、神田大連民政署長を初め太田關東長官、松井師團長、宇垣陸相代理、金谷參謀總長代理、廣瀨中將、森島奉天總領事代理、彥根滿鐵總裁代理、その他および葬儀管理官厚東中將、同委員長三宅少將以下葬儀委員、在滿各部隊長等多數の參列者あり、祓主の祓詞、大麻行事、祭主祭詞を奏上の後祭主神官、喪主英一氏に次いで閑院宮御名代神田署長、その他遺子、未亡人玉串を捧げて

最後の別れを告げ、つゞいて參列者一同靈前に進んで玉串を奉奠して、いと嚴かに午後零時五十分出棺祭を終つた

葬列、肅として 蜿蜒十二丁

官邸を出て偕行社へ

かくて故畑大將の遺骸は莊嚴なる陸軍大將の大禮服、軍帽、佩劍と共に靈柩砲車に移され、喪主長男英一少尉並に遺族二男寬二氏、令弟新六少將等は徒歩、スイ子未亡人と長女三男は馬車にて葬列に加はり、續いて三宅葬儀委員長以下委員、友人總代關東長官、第十六師團長、奉天總領事、滿鐵總裁等の各代理、儀仗及び五百餘名の一般

會葬者 それ〳〵後に續き午後一時葬列は厚東中將、藤田少將、中村大佐、家原中佐、高橋少佐、大岩大尉、河本中尉、石井少尉の八名の棺側總代會葬者並に愛馬に護られたる靈柩車を中央部に約八丁にわたる前驅騎兵を先頭に提灯、次いで三百餘基の一般供進の榊、花環續いて畏くも聖上陛下より御下賜の紅白羽二重幣帛、並に秩父、閑院兩宮家ほか十宮家王家より拜領したる榊二十基の特別供華、次に都合十對の眞榊、玉垣生花、造花續いて

軍旗を 先頭に名越步兵第九聯隊長の率ゆる一大隊の儀仗、紅白長旗に次いでは故大將の偉勳を物語る勳一等瑞寶章、勳二等旭日章の兩勳章を初め佛國レジヨンドノール、露國スタニスラス、和國オランジユナッソー、白國白象の三等外國勳章、支那國二等寶光嘉禾章等の燦爛眩ゆきばかりの諸勳章を德田砲兵大佐以下七將校捧持し、靈柩直前の伶人、祭官、祓主、正副齋主十三名は馬車にて續き蜿蜒約十二丁に亘る葬列は今日ぞ最後の

榮光に 輝く「從三位勳一等功五級陸軍大將故畑英太郎」と顯彰鮮かに記されたる銘旗を柩前に飜へしつゝ、伶人や儀仗ラッパ手が吹奏する「吹なす笛」の哀曲も悲しく肅々として官邸正門を出で同十分軍司令部裏手郵便局前を通過して軍司令部表道路から關東廳裏に整列見送れる重砲隊、步兵隊の一部、憲兵隊、衞戍病院、海軍の兵士、在鄉軍人、工大學生、一中、師範、二中、高女、第二小學校、公學堂兒童等の前を進み、同三十五分日本橋を經て舊市街に入り東洋橋を渡つて戲島町から乃木町の

沿道に 整列した青年訓練生、第一小學校並に公學堂兒童等の前を通つて一路迎櫬から今日の葬祭場たる偕行社に進んだが官邸を發して一時間十分午後二時十分故大將の靈柩は靜かに葬場に着けられた

勳一等瑞寶章 けさ飛機でつく

故畑軍司令官の危篤に際し特旨を以つて陞敍あらせられた勳一等瑞寶章は三日朝請の飛行機便で東京を發送されたが、四日午前十時半無事大連に着いたので遞信局では直ちに自動車で旅順の畑家に屆けた

中村軍醫正 けふ急ぎ歸京

宇垣陸相の內意を受け故畑英太郎大將の病中見舞のため廿四日來滿旅中だった第一衞戍病院附一等軍醫正中村順一氏は、畑大將の臨終を見屆けて四日出帆うらる丸で急ぎ歸京の途についた、中村軍醫正は船中で語る

宇垣陸相から一つ大急ぎで行つて見舞つてくれと命ぜられ取るものも取り敢ず駈けつけたが、戶谷大連醫院長、藤繩旅順衞戍病院長等の充分な手當の甲斐もなく將來を期待されてゐた大將になくなられたと云ふ事は殘念で國家の大きな損失だと思はれます、ゆつくりして葬儀にも參列したかつたんですが、突然あちらを出發して來たのでこの船で歸京することにしました

畑大將葬送の日

（上）靈前における故畑大將の遺族

（下）畑家へ參向の勅使太田關東長官

全滿排球選手權 組合はせ決定す

來る八日彌生高女校庭にて 滿洲體協主催で擧行

滿洲體育協會主催の全滿排球選手權大會は來る八日大連彌生高女校庭で擧行されるが、本年は滿鐵體育ボール獎勵の影響を受けて參加チームも多く、遠く奉天、鞍山、旅順等よりの參加もあり盛會を豫想されてゐる、なほ當日試合番組は三日體育協會にて抽籤の結果次の如く決定した

▲午前九時より（A）滿鐵學務課對鞍山製鐵所K組（Aコートにて）（B）YMCA對南滿工專（Bコートにて）▲午前十時十分より（C）滿鐵地方課對滿鐵ゝ道部審査係（Aコートにて）（D）大連二中對奉天醫大（Bコートにて）▲午前十一時廿分より（E）Aの勝者對旅順工大（Aコートにて）（F）Bの勝者對大連商業（Bコートにて）▲準優勝戰 午後一時からCの勝者對Eの勝者 午後二時からDの勝者對Fの勝者▲優勝戰 午後四時から

帳簿を二つ作って當局の眼を晦ます

不都合な花柳業者發覺して 徹底的調査に着手

最近續々として起る疑獄事件取調べのため大連地方法院檢察局ではその都度市內美濃町を中心とする待合及び料亭の帳簿を押收し遊興度數、嫖客氏名、現金出入等に關する犯罪搜査上必要な點を取調べてゐるが、今回關東廳土木課出張所內に發生せる材料購入に絡る瀆職事件の取調の必要から市內有數の待合及び料亭の帳簿を押收したところ二、三軒を除き外は何れも二重帳簿を作製し暗に證據を陰蔽してゐるが如き

不心得な 花柳業者のあることが判明し問題となつてゐる、卽ち外部に發表する（主として警察方面）帳簿と正額なものを記入する內部關係の帳簿とを二重に作製してをり、外部關係の帳簿には嫖客氏名を欺瞞したり、遊興度數或は花代を減じたりして不正記入をなし警察が押收しても容易に犯罪の端緒となるが如き痕跡を殘さぬやう記入方法を執つてゐる事實がある、かくの如き花柳業者の

不正行爲 は取締規則に違反することは勿論、司法當局の犯罪搜査上、非常な支障を來す重大問題であるとなし、大連檢察局では大連高等係に命じ二重帳簿の有無に就き各待合及び料亭の帳簿と檢番の玉帳とを照合せ徹底的調査を開始してゐるが、發見の場合は嚴重處罰する方針であるらしい

怪しからぬ行爲 發見次第處分 原田保安主任談

右に就き直接監督の任にある原田大連署保安主任は語る

二重帳簿の作成は怪しからぬ行爲である、稅金關係で賣上を誤魔化すため商店や料理屋でよく二重帳簿を作つてゐるといふ噂は聞いてゐるが、嫖客の氏名を詐稱したり遊興度數を減じたりするが爲めに別の帳簿を作つてゐることは初耳だ、監督上保安係でも充分調査するであらうがこの種の行爲は明かに取締規則に觸るゝ違反行爲で發見の場合は嚴重に行政處分する方針である

「スワ落雷」？ 實はカーバイト爆破で重傷三名

四日午前二時半、折柄雷鳴降雨中に市內露西亞町西森ドック裏海岸に繫留中の市內兒玉町長野順登氏所有小蒸汽竹丸（十八噸）船長山下他吉）が火柱をあげると共に大音響を發し、木端微塵に粉碎、船中に就寢中であつた水夫支那人包文榮（三）、[illegible]（三）、金范（三）の三名は跳飛ばされ海中に首をつゝこみ附近家屋の硝子窓まで微塵に碎けるなど「スワ落雷」と許り附近の住民が騷ぎ立てたが、その後急報により驅けつけた水上署員の取調べるところによると同船使用のカーバイトに降雨の濕りが入り瓦斯を發生、船內のランプに引火して爆發したもので、三名の被害者は最寄の病院で手當を加へたが何れも三四週間の重傷

頭道溝の居住民 續々龍井に避難す

現在の警官では討伐不能なりと 我軍隊の出動を要望

【間島特電四日發】頭道溝を襲撃した共產黨の不逞鮮人約三百名は同地を去る約二里の某地點に根據し、その後も同市街地を二、三回襲擊せんとして果さずなほも機會を覗つてゐるので、同地領事分館では居留民を收容すると共に機關銃をもつて襲擊に備へてゐるが、不逞團の根據地は地勢上討伐不能でわが現在の警官數では全滅のほかなしと見られ、全く手のつけやうなく在住民は續々龍井に避難してゐる、また同地普通學校（朝鮮總督府經營）の朝鮮人教師は生命不安なりとて全部辭表を提出した以上の狀態で不逞團の討伐は警官應援の適用を見て朝鮮から數百名の警官を入れるか、または軍隊の出動を見ぬ限りは不可能で在住民の不安はいつまでも去らず今や內鮮人間にわが軍隊出動要望の聲が高い

四平街に 六人組馬賊 三名を射殺す

【四平街特電四日發】三日午後九時廿分市內支那雜貨店に六名の馬賊侵入、手に〳〵拳銃を擬して家人を脅迫し金品を强奪せんとするところを警邏中のわが三名の密行刑事が發見、双方拳銃を放つて交戰し三名の賊はその場に射殺され殘り三名は折柄の闇に蹤跡をくらました、因に射殺死體は同夜十二時支那官憲に引渡された

鐘紡淀川工場 爭議解決 妥協漸く成立

【大阪四日發電】鐘紡淀川京都工場の爭議解決は兵庫工場の解決と共にその機運を促進されてゐたが鷲野代議士以下の調停により四日午前三時より淀川工場において勞資會見の結果、悲壯なるシーンの裡に妥協成立し今曉四時、五十日にわたつた爭議も全く解決を告げ嚴重に鎖された二工場の扉は黎明と共に左右に開かれた、解決條件大要左の如し

會社は減給發表の際その誠意徹底を缺ぎたるを遺憾とし從業員は會社の誠意を諒承した、六月五日限り爭議團を解散する

一、減給による收入減は幸福增進資金その他に於て償ひ

二、手當は七月より本給に繰入れる

三、將來は減給せぬ

四、解雇者の半數を復職せしめ解雇者手當を支給する

五、爭議費用四萬圓を支給する

小崎弘道氏來連

基督教界の元老小崎弘道氏は七十五歲の老軀を提げ來る六日午後五時着連、六日午後八時、七日午後四時十分（協和會館）同午後八時、八日午前十時、同午後八時、敷島町日本組合教會にて說教をなすと

雲隠れ酌婦 若松市で捕ふ

去る十三日自殺する旨の手紙を殘して姿を晦ました市內得勝街二番地料理店新月抱へ酌婦ちどりこと坂田フジエ（三）の行方については所轄小崗子署において各署に手配し搜査中であつたところ、福岡縣若松市において三日發見された旨同地警察署より小崗子署へ入電があつた

通行人に飛びつくヒス女

三日午後十時ごろ沙河口瓦斯タンク橫を沙河口京町平田某が通行中突然暗闇より女が飛び出し平田に飛びつかんとしたので大いに驚きその場を逃れ仲町の知人のもとに用達に赴いたところ、件の女は更に尾行して來て居るのでこの旨沙河口署へ屆出でた、この女は市內聖德街三丁目萩原正夫＝假名＝妻ミヨ（三）といひ最近ヒステリーが昂じて精神に異狀を來して居ることが判明したので保護を加へたうへ直ちに夫正夫に引渡した

詐欺で訴へらる

罰金四百圓を借りて納入し刑務所入りは免れたが、その金を返さぬといふので今度は告訴された男がゐる—市內桂町十四番地增田英一はさきに商法違反で罰金四百圓を言渡されたが、納入の資力なく友人である市內聖德街四丁目菊岡庚一郎に泣きつき菊岡の金時計其他身廻り品を入質しやつと四百圓を借りて罰金を納めたもの〻、其後菊岡が幾度返還催促をしても借用證が無いのを楯に支拂はぬといふので三日菊岡から詐欺の告訴を大連署に提出された

窃盜で家政婦告訴

市內入舟町常盤橋附近居住の堤政六內緣の妻山田フジ（三）は家政婦として五月中旬より市內聖德街三丁目豐田彥造（五）＝假名＝方へ赴いて居るうち前の夫とは別した如く裝して彥造と內緣關係を結び彥造も年甲斐なくフジを信賴して四十一圓を預けたところ、フジは直ちにそれを先の夫堤にみついだことがこの程發覺し、彥造はカン〳〵になつて三日沙河口署へ窃盜犯人としてフジを訴へ出た

鹽田醫博けふ離連

醫學博士鹽田廣重氏は紀久代夫人同伴北平天津方面視察一日の濟南丸で來連、旅大各方面視察中であつたが四日出帆のうらる丸で歸京の途についた

滿洲一齊に（三日から十日まで） 南京虫退治デー

かうして退治なさい

南京虫の退治は、全市一齊にやらぬと效果がない。一軒や二軒で退治しても、すぐ他から移動して來るし、繁殖力がハゲしいので迚も追つかぬ。だから、一家の爲進んで社會全般の爲に、三日から十日までを限つて、ぜひ全市一齊に退治して下さい。衞生試驗所の

試驗の結果 によると南京虫退治の最も簡便な方法はかうです。先づイマヅ芳香油をヒーロー噴霧器（五十錢）で吹きかけます。たゞそれだけで南京虫は一たまりもなく卽死します しかも疊、衣類、什器などを汚す憂いは少しもありません。だからこれに限ります。尙その後に南京虫用イマヅ蟲取粉を疊の合せ目、其他南京虫の居た場所へ撒布して置くと退治後、南京虫の移殖並に

發生を防止 しますから退治の效果が永續します。それ故イマヅ芳香油で退治した後には、必ず南京虫用イマヅ蟲取粉をマク事を忘れぬや。廣間、工場、大食堂などの驅除には新案のポンプ式撒布器（六十五錢）が便利です。これらの藥品は到る處の商店で賣つてゐますが品切れの節、其他南京虫退治に就ての御相談は、害蟲驅除藥の研究で世界的に知られた今津佛國理學博士の今津化學研究所（大阪北町堀通二電土八一番八三番）へ御申込になれば、懇切に御相談に應じます。

艶色生膽祕譚 (132)

伊藤松雄作　河原緑亀太郎畫

迷へる羊（四）

總ち湧き起つた御用聲にハッとたぢろいだ右近。この隙を見てとつたか欣彌、けなげにも、

「ヤッ！」

飛鳥の如く右近へ躍りかゝつたがヒョイと肩外しをくれて右近、

「ええ、血迷はれな！」

據處ないと云つた風に大刀をぬいた。

と、何を間違へたものか、一鐵棒閃かした捕手の一隊、

「御用！」

「御用！」

と右近をとりまく。

「それ、欣彌、この間に」

妙香は懷劍こだてに、弟欣彌をはげましてヂリ〳〵と詰め寄る。

「妙香どの、欣彌どの、逃まるな」

制し聲をかける右近は姉弟よりもいま身邊をとりまき來つた御用提灯の一隊、その方がどれほど恐ろしいか知れなかつた。

「人違ひすな、人違ひすな、曲者はあちらへ逃げたぞ！」

必死になつて叫んだが捕手共は容赦はない。

「御用！」

「御用！」

「それ浪人者をひつとらへろ！」

「えゝ、どけ、どけと申すに」

妙香は捕手の一人にその肩先をおしのけられる。

「仇敵でござります、討たせて下さりませ」

妙香の叫び聲に捕手はギョッとしたらしい。

途端に再び斬りこんでいつた欣彌、懸命の太刀先、對手の胴を目事拂つたかと思はれたが、そこは若年のことゝて氣をいらだつばかり、かるくいなされ、反つて右近が、

「えゝ、面倒な！」

サッとふりおろした、その切尖に肝腎な利き腕、かすつたものか

「あッ！」

バッタリおとす刀身！

「あ、欣彌！」

妙香は思はずさゝへられてゐた捕手の腕をふりはなち、弟の大事とばかり敵のふところにとびこんでゆく。

と、これがキッカケで、

「御用！」

「御用！」

「御用！」

右近めがけて殺到する一隊。

「ええ、人違ひすな」

叫び乍らも右近、かうなるとこの一陣どうでも斬りひらいて逃げ路をつくらねばならなかつた。

まつさきに御用提灯ふりかざした一人をパッと袈裟がけに斬れば

「うーム！」

血に染んで仰のけざまに仆れるを、グイと踏みつけ、身體をひねつて下から、

「えいッ！」

斬り返してタタッと身を退き、縱横無盡に太刀をふり乍ら、一筋の血路を開くやまつしぐらに馳けだした。

「それッ！」

「御用！」

「御用！」

「御用！」

御用聲と提灯に追はれて、崖下の巷路は時ならぬに劍戟閃れ飛ぶ大鬪陣、雨にぬかつた柔土ふみしだいて、邊りの空氣どよもせば、

「欣彌、しつかりいたせ！傷は淺いそれ手當を！」

妙香はたすきにしたしごきを脱いでとく〳〵や血のしたたる欣彌の腕を、キリリと結んだ。

「いや感心な御姉弟だ、何んでまたあつしらに手をお貸し下さつたんですい、危いことだつたなア」

氣の毒さうに二人へ聲をかけたは顔蒼白んで鼎奮してゐる隼の長太であつた。

キネマと演藝

歌舞伎座の捨丸好評

寄席氣分で賑ふ

二日から歌舞伎座で蓋を開けた萬歳砂川捨丸一行は初日以來果然人氣を唧し大好評であるが、滿場に横溢するナンセンスな寄席氣分に觀客を笑殺してゐる、殊に桂枝輔の十八番獨り相撲は好角家の多い土地柄だけに大喝采でその他新吉原藤枝連の舞踊、寶家連中の滑稽曲藝、右近とお多福の正調追分は聽衆を唸らせレコードでお馴染の砂川捨丸が高級萬歳で笑はして面白おかしく陽氣な盛況を呈してゐる

學生三代記の內 明治時代の梗概

大衆映畫週間に上映

本社後援の大衆映畫週間上映の「學生三代記」の內明治時代の梗概は、學生道はなやかなりし明治中葉。——日本法律學校生、唐牛重吉、原勇幸、國馬建彥の硬骨三人組は愼むべきは女色であるとなし謀りてこれを禁じたが、鬱然と起り來る青春の情に堪へず、各々放民窟視察、銘酒屋視察等に名を借りて耽溺を事としてゐた。一方、美丈夫の河村邦夫は、師玄洞先生の愛娘、靜子に慕はれ、彼もまたひそかに靜子を想つてゐたが、ある日靜子の思ひ切つた求愛から師の誤解を招いて學窓を逐はれ、自棄の心身を巷に曝してゐる。これを悲しんだ靜子は、毒を仰いで死した。河村は、絶望の極に達し、連日前後不覺の泥醉に身を委ねたが時に吉村なる一無賴漢あり、豊細のことより河村と事を構へたが、却つて河村のために散々な目にあひ、これを機に河村が義俠の一膳草屋に救はれて、その食客となるや、娘お咲、河村に戀して日夜懊悩。その頃唐牛等硬骨三人組は、各々の非行の曝かるゝに及んで、一轉して純潔なる女性禮讃の徒と化し、共有の偶像として咲子を求むるの時、河村にあてゝ贈られた無賴漢吉村の決鬪狀は、鍋血書生の若き血をゆるがし、代々木原頭に大決戰の幕がきつて落された

八山尚之の原作脚色でマキノ正博、阪田重則、並木鏡太郎、久保爲義の監督でマキノ智子、南光明、中根龍太郎、澤村國太郎大林梅子、松浦築枝その他マキノのオールスターキャストで三部のうち最も本格的な素晴らしい出來榮である【寫眞はその一場面】

本紙連載中の喇叭座同人構成の映畫物語「この母を見よ」は果然若い女性間に愛讀されている〳〵な方面から倭子が批判され初夏の好話題となつてゐる▲次のマキノ週間に浪速館で倉橋仙太郎一黨の「阿彌陀ヶ原殺陣」を上映するが何もない頃の大河内傳次郎が出演してゐる▲上海とフォックスの折衝に當つてゐる早阪氏がきのふの神丸で赴滬したが▲ことによれば素敵なお土産を持つて歸るかも知れぬと期待されてゐる▲一昨夜演藝館に映寫中火のついた座蒲團を客席から投げたものがあると▲だん〳〵大連のお客も惡づれして來るらしいと交澄館主が慨嘆してゐる

ラヂオ

大連 JQAK

六・五日午後七時卅分

▲筑前琵琶（笠置落）法持山山本旭泉

▲三曲（梅の宿）尺八草崎主山、三味線富森大檢校、箏宮森よし江以下歌舞伎座より連絡放送

▲萬歳其の他砂川捨丸一座以下大連放送局より

▲料理獻立

▲天氣豫報

▲ラヂオ體操

第七回 滿日勝繼碁戰

井上氏一回勝 二回目 先二子先番 井上太市氏 瀧田俊介氏

【9】

一六一ホ 三　一六五ヨ 十一　一六九ヨ 十四　一七三ハ 二　一七七ワ 四

○一六二ヨ 十二　○一六六カ 十五　○一七〇ホ 一　○一七四レ 十八　○一七八ワ 五

一六三カ 十二　一六七ヨ 十五　一七一ニ 一　一七五ソ 十　一七九ヲ 五

○一六四カ 十一　○一六八ワ 十三　○一七二ヘ 一　○一七六ソ 九　○一八〇ワ 六

大衆映畫週間 讀者優待割引券

六月四日より常盤座にて本券持參者に限り割引 階上四十錢 階下三十錢

後援 滿洲日報社

大衆映畫週間 讀者優待割引券

六月四日より常盤座にて本券持參者に限り割引 階上四十錢 階下三十錢

後援 滿洲日報社

大衆映畫週間

マキノ特作品三部曲 學生三代記 十九卷

會場 四日から常盤座にて

會費 一般七十錢、五十錢 讀者四十錢、三十錢

後援 滿洲日報社

小賣兼業廢止を組合側一蹴

會社の設立を强調

經聯代表消費組合側會見内容

三日の大會決議により滿洲經濟聯盟小田會長以下千田、伊藤、鹽尻各副會長等四氏は四日午前九時頃滿鐵本社に田村消費組合專務理事市川常任理事等を訪問、會談約一時間にして辭去したが右會見の内容は大略左の如きものと傳へられる

聯盟側より三日の大會狀況につき詳細陳述し、要するに大會の意嚮は會社設立自體に反對するもの、會社の小賣業兼營を峻拒するもの、及び制限付の條件にて受容れるものとの三說に岐れたが、折角組合幹部に於ても

考慮を 煩はしたき旨懇談したのに對し、田村、市川氏等は會社組織を前提とする以上小賣兼營は絕對的のもので全然考慮の餘地なしと一蹴したるのち、

尻込み し意見が纏まらぬのは商人のため遺憾である、殊に商人の手持品値下りや株式割當につき滿鐵の援助を仰ぐとか、滿鐵社員外の小賣を禁ずるとか小さな條件を持出されては困る元來小賣を兼營する仕入會社に消費組合を改組する事は小賣商人を生かし一般消費者を利するために滿鐵社員が現在より高い商品を買ふことを甘受するものであつて、要するに在滿邦人全體の共存共榮を目的とする極めて意義あるものである、無論關東廳の

諒解を 得て作り、普通の營利會社とは違ひ暴利を貪るとか商人を壓迫するとかけちなことはあり得ない、ともかく商人が立行かぬやうなことはしないから商人側でも杞憂を捨て共存共榮の會社設立につき十分熟慮を重ねてはどうか、なほ聯合商議案についていへばどの程度に品種の制限を爲すのであるか、具體的に制限しては滿鐵社員がいやだといへばそれまでのことで該案では解決困難と思ふ

なほ經濟聯盟では四日午後一時より會議を續開するが、右會見の席上聯盟側の希望により田村專務理事は午後正六時同會に出席し組合側の意嚮を詳細に披瀝し、聯盟側の質問に應ずる筈

先方の意見は餘りに漠然

一致意見の提出を希望した

市川消費組合理事談

小賣を兼業する仕入會社の意義につき腹藏なき意見を述べた、即ち在滿小賣邦商の大部分が陷つてゐる現在の窮乏を脫する方法はいろ〳〵考へられてゐるが頓服を飮むやうな一時的のものでは駄目である、永久的のものを考へねばならぬがそれには會社案の如きは確に最も適切有效なものでこれによれば問題は根本的に解決すると信ずる、然るに聯盟側あたりて小賣兼營に恐れをなして

聯盟役員の今日の訪問は目下開催中の全滿代表者會議の意見を齎して株式組織化問題に對する組合側の意嚮を聞きに見へたのであつた然し會議の模樣では未だ各地の代表者間に意見が一致せず株式組織化後小賣部の存置を認めるものと條件付で容認するものと絕對的に小賣部の廢止を主張する論の三者あり、大體理想としては小賣廢止を望むが、それでは實現困難なので制限的な小賣制の存置を認めやうといつた程度のもので何等聯盟の代表者會議として纏つた

確定的な 具體案として提示された譯ではなく、從つて組合代表者としては二萬數千の組合員に圖るには餘り漠然としてゐるのでもつと案を練りあげ聯盟の一致した意見を提出されたいと回答して置いた、尙ほ聯盟からは四日午後の會議に列席して組合側の意見を開陳して欲しいとの希望があつたので田村專務理事が旅順の畑大將の葬式を濟ませて歸連後出席することゝなつてゐる、會議の現在迄の經過を見ると未だ小賣の利害を中心に討議されて居り多數の消費者の立場が考慮されてゐない樣だ

見本市の話

―特に滿洲見本市に就て―

（2）　松原梅吉

二、各國見本市の沿革と其概況

見本市は現在世界のあらゆる主要の都市で定期的に催されます、試みに之を列擧するならば

▲日本―東京、大阪▲ドイツ―ライプチッヒ、フランクフルトアムマイン、ケルーン、ブレスラウ、ケーニヒスベルヒ▲フランス―パリー、リオン、ル・ハーブル、ニイス▲白耳義―ブラッセル、アンヴエルス▲イギリス―ロンドン、バーミンガム▲オーストリヤ―維納▲ハンガリー―ブタペスト▲チエツコスロヴアキア―プラハ▲伊太利―ミラノ▲西班牙―バルセロナ▲オランダ―ユトレヒト▲瑞西―バーゼル▲エストニヤ―レバール▲波蘭―レンベルグ、ポズナン▲ユーゴースラヴイア―ルヴオフ、リユブリアナ▲希臘―サロニカ▲加奈陀―トロント▲致馬―致馬▲佛領印度支那―ハノイ西貢▲蘭領印度―バンドン、スラバヤ▲比律賓―マニラ、カーニヴアル▲南米―リオ

と云つた具合で殆ど世界各國を網羅して居ます、そしてその大部分は世界の各國から出品され、世界の各國人を相手として取引される所謂國際見本市となつて居りまして、世界の貿易上に夫々重要な役割を演じて居ます、わが日本に於ても大阪を中心として近く國際見本市の計畫がありますが、やがて實現することでありませう。

◇

イ、見本市の鼻祖ライプチッヒ見本市

以上列擧の如き多數見本市の中で最も古い歷史をもつて居るのがドイツライプチッヒ見本市であります、さて然らばライプチッヒの見本市はいつ頃から始つたか？此點に就てはその起源があまりに古く且つ屢々戰亂などのあつたために、詳らかではありませんが、尠くも七百年以上の齡を重ねて居るものと斷定し得る證左があるのであります、卽ち十二世紀の頃に旣に實在して居つた記錄があり、十五世紀の頃には早くも當時の皇帝フリイドリッヒ三世が、この催しは時宜に適したものであると云ふことで國家的事業として色々の設備に對して保護を與へその發達を圖つた事實があります、又一四九七年六月には皇帝マキシミリアン一世が、附近の他の市場を閉鎖して迄もライプチッヒ見本市の發達を援けたと云ふ事實もある位でさればこそ幾度か戰禍に見舞はれ、幾度か國難に瀕したドイツ國内にあつてよくこの見本市が年々繼續開催され、その規模も逐年擴張されて一七六八年には旣に八、〇八一人の外國商人の訪問を受けて居ます、更に此數字は年と共に增して

▲一七七九年八、二五七人▲一七八九年九、〇二六人▲一七九九年九、二二〇人▲一八〇九年一〇、四七三人▲一八一九年二二、九四九人

と躍進して居ます、右の數字においても見らるゝ通り、ライプチッヒ見本市は、十九世紀の初頭一八二五年頃からその中葉一八五〇年の頃―卽ち家庭工業から大規模の機械工業に移た所謂產業革命時代に至つて特に異常な發達を遂げて居ります、外國商人の訪問數も三萬人臺を突破し、殆ど四萬人に近い數を示しました。

◇

歐洲大戰中一時對外關係の頓挫を來した爲めに自然頹勢を見せましたが、平和克復後は再びその勢を挽回し

▲一九二四年二四、五〇〇人▲一九二五年二六、四〇〇人▲一九二六年二〇、〇一五人▲一九二七年三五、二七五人▲一九二八年四二、三〇〇人

と云ふ狀態を示して居ます、出品者の數も一八九七年の一千三百人から一九一四年には四千二百五十三名、一九一九年には八千三百二十五名に增加し、爾後の數年間は其數常に一萬人を超え決してその數を減ずる樣なことはありません、これを以てしても同見本市が如何に世界貿易の上に重大なる意義をもつて居るかを證して餘りあるのであります。

銀價慘落で內地株安

新豆錢鈔も新値

內地株式市場は金解禁の影響に加ふるに銀價の慘落、印度關稅の引上げ等世界的不景氣により軟材料に圍繞せられ諸株共低落の一途を辿りつゝあるが殊に紡績株の如きは銀安による對支貿易の悲觀から新安値から新安値を逐ふの慘狀にあり而も銀價は全く底知らずの低落を示すので四日北濱前場は寄付鐘紡三圓五十錢安鐘新三圓安と暴落し大引更に鐘紡は一圓摑みの續落を示し大株、大新、東株、東新も之につれて二三圓摑の暴落を演じたので當市も新豆は遂に九圓九十錢と十圓臺を割つて新安値に止つたが錢鈔、新豆安は銀安により支那側の手持株賣放ちによるものとみられ先行尙安見越し濃厚である

現大洋票も慘落

二百元突破

【奉天特電四日發】當地五月節句前から慘落の步調を辿つてゐた現大洋票は節句明け三日は百九十元に下落し、四日は寧取の前場に於て遂に二百元を突破して二百三元の新安値を現出したが、寧取では證據金納入鐵閣内で漸く喰ひ止め市場は異常に緊張味を呈してゐる、右の二百元現出は現大洋が金票の半價に暴落した譯で之に伴ひ奉天票も暴落し一萬二千五百元の新安値を唱へてゐるが、奉票は數日來出來不申である

六月に入り輸入增加

內地が商品の賣急ぎで

南北滿洲に輸入される諸貨物で三四、五月の候は夏物の仕入のため例年增加するを常とし、六月に入りて所謂夏枯となり閑散となるのであるが、今年は三月、四月は相當の輸入增加を見せ五月に入つて急に輸入の減少を示したやうである、然るに內地に於ける諸物價の低落は益々甚だしきものがあるので手持ちをするよりも早く之を處分することの必要が痛感されたるものゝ如く五月末より六月にかけて異例的に輸入の增加を來しつゝあることは注目せられてゐる

積卸作業は朝運と契約

今後は荷物爭奪が激化せん

【京城特電四日發】從來鐵道局で は各驛の發着貨物の積卸其他の作業を參加店組合作業部に代行せしめてゐたが、五月卅一日限り廢止し六月一日から積卸作業並に集配に關する一切の新手續を實施するに當り、旣定の方針に基き新しく設立を見た朝鮮運送會社を鐵道局指定運送人取扱規則第三條に該當するものと認定し會社に對し正式作業請負人として契約を締結したことゝに於て朝運は指定運送人となり、小口集配代行機構內積卸作業等の請負をなすと共に、その代償として取扱料金の割戾等の特權を得たものである、過去四ケ年間に亘る紛糾を重ねた運合問題も一先づ終結をつげたが、今後は一層方向を轉換して荷物爭奪が展開されるであらう

綿糸定期活況

銀安と棉安に賣物殺到し

前場出來高新記錄

大連商品市場の綿糸定期取引は最近頓に活躍を呈しつゝあることは旣報の如くであるが其後銀價は新安値から新安値へと殆んど底止するところを知らぬ大暴落を見せ、米棉亦軟調に轉じたので五月末頃一時內地紡績操短一割擴張を材料に昂騰して三品綿糸市場は三十一日の休會明け以來連續的に崩落し本日前場には先物百三十九圓十錢と大正三年以來の新安値を示現して玆四日間に約十八圓方の棒下げを示した、這は銀安の爲め支那糸の日本內地輸入採算可能となれる一方、本邦製品の對支輸出激減の傾向顯著となれる、從來人爲的に吊上げたる傾ありし米棉相場が俄に低落步調に轉ぜる等の關係上賣物殺到して落潮滔々たるに至れるところへ買方の投げ物出で遂に斯る新安値を見するに至つたもので銀價は更に五十圓の大關門をも割らんとする情勢に在り、從つて對支輸出の好轉は差當り望薄く大勢依然として不利なるため當地綿糸定期市場に於ても輸入商及び華商筋の繫ぎ賣と軟派の追擊賣殺到して毎日三、四百梱の出來高を示し四日前場には出來高七百九十梱に達し喰合高三千梱に垂んとする盛況を呈してゐる

長春取引所の哈大洋上場問題

哈大洋對鈔票の取引許可か

特產物買付に便宜

長春取引所の哈大洋上場問題は昨年來の懸案であつて取引所當局並に取引人組合では本春來銀暴落その他の影響により業績著るしく不振を極め出して以來市場振興策の一方法として之が實現に就て關東廳方面の諒解を求めつゝあつたが去月下旬日下殖產課長代理が同地に出張せる際縷々陳情大體哈大洋對鈔票取引の諒解を得た模樣で取引人側が同時に實現を希望してゐる哈大洋對金票並に吉林官帖の方は實現困難と觀られてゐる、尙右實現の曉は北滿に於ける唯一の哈大洋市場であつたハルピンの取引所が昨年來閉鎖され吉林取引所も暴落し、吉林方面の木材取引、北滿の小麥其他特產買付等に非常な支障を與へてゐたのが除かれることゝなるので注目されてゐる

銀票大亂調子

三圓三十五錢の大巾步み

倫銀十七片臺割れ

地場鈔票は續落の一途を辿り昨後場安値は五十二圓七十錢と新安値を入れ五十三圓三十錢で打止めたが、今朝はロンドン銀塊は總賣人氣で遂に十七片の大關門を割り現物は十六片十六分の五（八分の七安）先物は十六片十六分の三（一片安）を入れ、紐育、孟買共に添ひいづれも新安値へ暴落し、標金は又もや急騰を演じ高値五百九十五兩臺と未曾有の新高値を入れ、上海日本向爲替ゝ百三十九兩と驚くべき新高値へ躍進した、地場鈔票は以上の安材料殺到に五十一圓丁度と昨日後場の止めより二圓三十錢安に寄り、アト總賣人氣で低落し安値五十圓六十錢といふ金の半値にしか當らない殺人的相場を演出したが

銀行筋の 買ひ及び利喰ひ續出して反撥を呈し高値五十三圓九十五錢を入れ五十三圓八十錢で止め三圓三十五錢方の大巾を步みて未曾有の大亂調子を演出した、標金定期は爲替より七十兩以上下放れてゐるが標金現物は中央銀行が旺に買ひ集め市中の在荷は減少傾向であり、近い內に爲替に鞘寄せするものと觀られてゐる、しかし現在は標金五兩動けば爲替一兩動くといふ狀態である、又倫銀は人氣なく買屋滿腹狀態である

錢信增證徵收

錢鈔信託株式會社では未曾有の大亂調子を

蘇聯盟新關稅率表

（Ｓ）

第七十三條　各種調帶……價格の一五〇%

第七十四條　各種船舶造船所に要する各種材料及造船又は修理儀裝に必要なる半製品及製品……無稅

第七十五條　鐵道車輛及各種デッキ……價格の七五%

第七十六條　飛行機及其の部分品（其の內モーター及飛行機組立材料にして飛行機と分離して輸入する場合をも含む）……無稅

第七十七條　品名特記なき運輸用具（一）八人乘以下の小型自動車及自動自轉車……價格の五〇%（二）八人乘以上の「バス」（大型乘合自動車）……價格の一五%（三）貨物自動車及特殊自動車（消防自動車、病院自動車等）……價格の一二%（四）自轉車及其の部分品……價格の一五〇%（五）自動車及自動自轉車の部分品及附屬品（其の內部燃燒發動機及發火具を含む）但しタイヤ及チューブを除く（第四十條）（イ）上記各種機械の生產工場の爲めに輸入せらるゝもの價格の一〇%（ロ）其他……價格の五〇%（ハ）各種幌馬車、馬車、荷車及橇並に其の部分品……價格の一〇〇%

第六章　各種精工機具、光學及電氣器具

第七十八條　體育、光學、天文學測量、數學、製圖、化學及醫療用機械、器具及其部分品、分析實驗用衡及其の部分品……價格の七五%

第七十九條　現像せられたる活動フヰルム……價格の一〇〇%

◇…銀價の落潮依然として熄まず銀が安ければ生糸も綿糸も株式も皆安い昨今銀が世界の諸物價をリードしてゐる形である。

◇…そこに目をつけたのは大連の銀屋サンで銀安が一兩日おくれて諸物價に響くのを利用して銀買と同時に綿糸や株を賣つて一擧兩得の利益を收めてゐる者が可なり多い。

◇…そこへ行くと株屋サンは玉關係とか仕手の振合とか市場中心に相場を考へたり又は株式の過不足とか採算値頃觀とかに捉へられる結果世界的材料に鈍感なる憾がある。

◇…從つて昨今の世界的物價をリードしてゐる銀の變動も株式などには一兩日おくれて反映することになりそのコツを利用する銀屋サンが當り屋になる譯である。

◇…流石に國際都市の經濟戰に尖端を步むスペキュレーターだけに世界的材料を敏感に取り入れる點は感心だ。

市況

今日の相場

▲五品　先物七圓三十錢
▲雜株　新豆錢鈔新安値
▲綿糸　十月一三九圓九
▲綿布　安氣配で見送る
▲麻袋　產地休會で不申

特產

銀價の暴落に各品一齊高

今朝の市場は銀價の一段安に各品共に强調を呈し此鼻手仕舞もの等に浮動商狀を呈して大引

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	七五〇	七六〇	七五〇	七六〇
七月末	七七〇	七七〇	七六〇	七七〇
八月末	七八〇	七八〇	七七〇	七八〇
九月末	七八〇	七八〇	七七〇	七八〇
十月末	七六〇	七六〇	七六〇	七六〇

出來高　五百六十九車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（强調）單位厘

出來高　五萬九千枚

▲高粱（昂騰）單位厘

出來高　三萬四千箱

▲包米（出來不申）

出來高　三百十五車

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	七六五〇	七六四〇
出來高	六十車	
普通大豆（袋物）（裸物）	七五五〇	七五六〇
出來高	二十車	
豆粕	二四四〇	二四二〇
出來高	八萬枚	
豆油	二三二〇	二三二〇
出來高	二千箱	
高粱	五一〇〇	五一〇〇
出來高	七車	
包米	四八〇〇	四八〇〇
出來高	五車	

◇定期喰合高（三日帳入）（前日對比△印減）

大豆	一七八〇車△	二〇三車
高粱	一一八八車△	一七二車
豆粕	一〇二一千枚	五二千枚
豆油	一三四五百箱	八五百箱

錢鈔

利喰ひありて引前反撥

今朝の倫敦銀塊は十六片十六分の五と（八分の七安）先物は十六片十六分の三と（一片安）紐育は三十五仙丁度と（一仙安）孟買は四十八留比八分の一と（一留比十六分の七安）滙畑は七十一兩〇二五、滙申は七十二兩六〇、大洋は九十八圓三十錢日米は四十九弗八分の三と（同事）米日は四十九弗十六分の七と（同事）米英は八十五仙四分の三と（三十二分の一安）米支は三十七弗丁度と（三弗四分の一安）上海標金は五百七十九兩丁度とより高値五百九十五兩を入れた地場鈔票は急落したが引前利喰ひありて反撥を呈した

◇定期取引（單位錢）

◇現物取引（單位錢）

商品

前場

麻袋（保合）產地休會に當市閣氣配にて混沌なるものあり加ふるに銀票續落を眺めて買氣皆無の狀

市場電報（四日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊　一六片十六分五
同　先物　一六片十六分三
紐育銀塊　三五仙〇〇
孟買銀塊　四八留比十六分九
英米爲替　四八弗八五仙四分三
米日爲替　四九弗十六分七
米支爲替　三七弗〇〇

棉花

●米棉（換算五〇錢安）

●印棉

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戶豆粕

横濱生糸

印度麻袋

株式

內地株暴落　新豆十圓臺割

錢鈔即時計算

北濱前場寄は大新三圓安鐘紡三圓五十錢安鐘新三圓安東京短期の新東一圓九十錢安と暴落を報じ當市の新東も一圓六七十錢安大新鐘新は三圓摑みの暴落を示した宗期の五品錢鈔は十錢安直の新豆は四十錢安の十圓臺を割り錢鈔は十三圓臺を割つて爲替値十三圓で即時計算となつた出來高定期六百十枚現物千六百八十枚

株

今朝北濱前場寄は大新鐘新三圓安鐘紡三圓五十錢安と暴落し引は更に大新鐘紡は一圓摑みの續落を示して東京短期の新東も二圓摑みの低落で諸株共一齊安を演じた▲これで大株大新鐘紡鐘新共新安値をみせた譯であるが新東のみ未だ先きの安値を下廻らず割高の感を起させてゐる▲腕力的に買込へられ下遊つてゐるだけに結果は却つて惡くなるのではあるまいかと思はれる▲當市の新豆もいよ〳〵十圓臺を割り錢鈔も十三圓臺を割り直では即時計算となる折柄五品には弗々買物あり割台に堅調を示してゐる▲內地の新東と對立して五品のみ手固いのは何人にも奇異の感を抱かしめそこに無理があるのではないかとみられてゐる。

豆

頃日來銀價の續落に各品共に好調を呈せる氣先▲今朝又や銀價の新安値を眺め各品共に一齊高を呈し市場は活況を呈し▲大豆は五百七十二車、高粱は三百十五車、豆粕は五萬九千枚、豆油は三萬四千枚の旺盛なる出來高を示した▲高粱は昨年の思惑の當つたことに味を示め思惑連の活動が相當に目覺しい樣だ▲しかし高粱相場はやゝ行き過ぎの感があるから反動安を演じはせぬだらうかとも觀られてゐる▲奧地在貨が相當にあるとの噂が出てゐる樣だが暑くなるに從つて變質の恐れがあるから在貨が相當あれば一時に出廻つてくるであらう▲現物大豆は油坊二十車、三井、三菱、松本、福昌、東永茂、興記で四十車▲豆粕は三井、角出、瓜谷三菱で八萬枚の各手合はせがあつた▲今日の油坊生產高は三萬七千枚で操業工場は十六軒である

銀

倫敦はアッケなく十七片臺の大關門を割り現物八分の七安、先物一片安を入れ紐育、孟買も亦添ひ新安値へ暴落した▲標金は五百九十五兩の新高値へ躍進し上海日本向け爲替も亦六百三十九兩といふ未曾有の新高値を入れた▲標金は中央銀行が買ひ進み爲替に鞘寄せせんとしてゐるが爲替は依然昂騰の一途を辿り今朝も七十兩以上の鞘があつた▲地場鈔票は倫銀より昨後場先き走つてゐたので今朝は倫銀の暴落した割には急落を見せなかつた▲引前銀行筋の買氣及びマバラ筋の利喰ひに急反撥を示し三圓三十五錢方の大巾を步み未曾有の大亂調子を演出した▲標金と爲替が鞘寄せし鈔票が舊來の如く標金に基準をおく樣になるまではまだ相當の大亂調子は免れまいと觀られてゐる。

◇定期

銘柄	約定値段	期	細數
福助	九月限	一三八五	一〇〇
同	十月限	一三九九	二〇〇
同	十一月限	一四〇一	八〇〇
同	十二月限	一三九七	六八〇〇
出來高		七百九十梱	

前場

◇定期

◇現物（甲部）

◇現物（乙部）

◇爲替及受渡日步

滿鐵株（低落）

▲東短前場　滿鐵新株
▲大阪現物　出來不申
滿鐵新株　六十二圓

後場（保合）

爲替相場（四日正午）

定期	現物	合計
二、七三〇枚	八三〇枚	三、五六〇枚

株式出來高（四日）

正金（銀勘定）

鮮銀（金勘定）

手形交換（四日）

奥地市況（四日前場）

錢鈔

特產

滿洲日報

鑛業に關する總ての御相談に應じます

大連市兒玉町四番地 電話六五四四番

八丁鑛業所

軍手現金卸賣

大連市信濃町市場

山本洋行

電話四四五七番

正隆銀行

頭取 安田善四郎

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい

ジャパン・ツーリスト・ビューロー(大連市伊勢町角)

電話五五五四・四七一三

南京號

大連市伊勢町一〇九番地 西廣場郵便局前

象牙細工家具 籐トランク 象牙細工 麻雀 南支陶器類

赤玉タクシー

電話(八四八〇)番 (ハヨヤレ)

高級新車揃

(大連檢番隣)

建築─設計─監督 構造─計算─鑑定

宗像建築事務所

大連市連鎖商店街廣小路

電話三四九五番

工學士 宗像主一

健康の凱歌

吹こか 喰べよか

ハーモニカ・チヨコレート

チヤラ ラッタ

チヤラ ラッタ

發賣記念

ハーモニカ付賣出中

森永ハーモニカ チヨコレート

童謠「ハーモニカ・チヨコレートの唄」の樂譜御入用の方は郵券二錢御封入所載の新聞名記入の上弊社廣告課宛御申込下さい無代進呈

◇ハーモニカ引換規定◇

森永ハーモニカ・チヨコレートの外裝紙を左記の枚數、開封郵便で御送り下さい弊社特製ハーモニカを差上げます

◇三十枚「パール印」ハーモニカ

◇百枚「ハバナ印」ハーモニカ

締切 昭和五年八月末日限り

宛名 東京市芝區田町 森永製菓株式會社 ハーモニカ景品係

花王石鹸

浴後のお肌と相談して下さい

石鹸の良否はすぐと解ります

花王を使つた後のお肌はしつとりと若々しい活氣を呈します。浴後のお顔がひきつる樣に感じる石鹸はお肌ヲアラします。

品質本位

東京 花王石鹸株式會社長瀬商會 大阪

社說

支那民衆に百年の痛苦

反蔣聯軍は烏合の衆、ただ反蔣といふことのみを眼目として一致してゐるに過ぎぬが、支那にありては久しく位にあるべからず、反蔣の氣、相當に根強く、馮と閻とが聯軍し、討蔣を表明するや、所在に呼應するものあり、戰局は全國的に擴大した。蔣も歸德の一線を退かば、總崩れとなるは既定の事實と知り、死守して動かぬものあるが、大勢は、何といふても北方軍に有利、今日までのところ非常なる變化のなき限り、六分の勝味は北にあり、南京政府內にさへ浮足が立ち、さしもの要人連も保身に餘念がない。尤も支那の戰爭理窟を以て勝敗の決を豫想すべくもなく、今日を以て全く、明日を測ることは出來ぬ。殊に寢返りの巧妙なるものは、大勢を觀測することゝ敏、いはゆるキヤスチングヴオートを握るものは、全國的に擴大した戰局を、一投足一擧手を以て動かし得るの愉快がある。そこに雜色軍の强味があり、大總師といへども油斷のならぬところである。もと〱同じ三民主義、靑天白日旗下に動く軍閥の相剋であるから、理窟は、如何樣にでも附け得る。結局は實力のあるものが勝ち、支那の現實に適合したものが存續することになる。

◇

この時局に當面し、北方側は西山派、改組派、實力派に分れ、軍政府の組織理論に關し、黨爭を續け居ること、少しく滑稽の感がないでもないが、實力なき政客は、この理論鬪爭で行くより外に途なく、いづれも孫文を祖述して餘すところがない。南京を占領して、南京政府の組織を、そのまま繼承せば問題なきも、實は、それだけの實力が覺束なく、それよりも汪精衛らの改組派は、理論上、南京政府を承認するの結果となることを恐れ、廣東にあつた孫文の軍政府の如きものを造らんとするにあるが、形勢觀望中なる汪らは容易に登場せず、馮、閻らの軍が、決定的に勝つを期し居るものの如きも、由來、支那の戰爭に終局なく、馮なり閻なり、決定的に勝つとあれば、汪らの理論鬪爭を好まざるべく、かくて內亂抗爭は、終りなき環の如くに轉換するのみ。結局は、年中の行事を繰り返すに過ぎぬことになる。

◇

ただ併しながら、支那、現時の大勢から鑑みんか、北方が敗るれば、その影響するところ、比較的小なるを得べきも、南京が振はずとあれば、その結果は、相當深刻廣汎たるを免れぬであらう。南軍優勢ならんか、天津を占領し、あるひは北平を手に入れることが出來るであらう。併しながら、馮は陝西、甘肅に、閻は山西より察哈爾方面に退き、また再起を圖り得るのである。これに對し、南軍はその根據をまで覆へすことは出來ぬのである。そこに支那統一の困難あり、統制の容易ならざるところを暴露すべく、國民革命の徹底を不可能とすることになる。これに反し、蔣が南京を失はんか、彼には山西、陝西なく、中央政府の名目を負ふだけに、對外、對內に責任の重かつ大を感ぜねばならず、折角の南京政府を、北京に逆轉せねばならぬやうなこととなしとも限らぬ。

◇

要するに戰局は、全國的に擴大し、四川に潜入した吳佩孚までが時局の人たらんとしてゐる。理論や思想からいへば、今日の蔣介石と吳佩孚、必ずしも懸隔なく、馮玉祥と閻錫山と、共同戰線を張るのであるから、汪と吳とさへ合はぬと限らぬ。こゝに支那の內亂が全く無目的、無理想に陷り、たゞ徒らに勢力を爭奪するのみに墮したが、これも時の勢ひといふの外なく、五千餘年の歷史を、一朝一夕に換へることの不可能なるを示すものであらう。靑天白日旗も、三民主義も、本質的には何らの効果なく、たゞ抗爭の口實に、勝手な解釋が濫用されるのみに過ぎない。尤も、解釋が如何に巧妙であつても、民衆は必ずしも共鳴するとは限らず、彼らは勝手な自己の解釋に、自己滿足を買ひつゝあるに過ぎぬのである。併しながら、民衆が共鳴すると否とに拘らず、軍閥は自己を保存せねばならず、今次の戰局が如何に展開するとも、結局、支那は依然たる支那として殘り、年中行事の抗爭は、春の彼岸より秋の彼岸にかけて、殊に甚だしく展開するものなることを思はねばならぬ。たゞ而して民衆に百年の痛苦あり、軍閥に新陳分化の作用あるを認むるのみである。

蔣氏を下野せしめ時局收拾を圖る
李石曾氏の赴奉使命

【天津特電四日發】南京より當地某要人への來電に據れば蔣介石氏の下野は今や時日の問題で國民黨の元老も敗戰を認め、この際蔣氏だけを下野外遊せしめ胡漢民、譚延闓、張靜江、孫科四氏の內から主席を推し蔣氏に代りて時局を收拾する計畫を立てた、李石曾氏が奉天に赴くのはこれに就て張學良氏の援助を求めんが爲めであると

奉派の態度決定期
山東の形勢確定した後

【奉天特電四日發】隴海線方面の戰況が中央軍に不利なることは蔣介石氏自身も之を認めてゐることで加ふるに山東方面の形勢も悲觀材料に滿ちてゐるが未だ決定的打擊といふほどではない、蔣介石氏が最も慮てゐるのは山東の陳調元、韓復榘氏等が今直ちに寢返らないまでも中央から獨立若くは中立の態度に出でんとすることであつてそれは直ちに中央軍の勢力を殺ぎ反蔣軍に有利なる形勢を現出せしむるのであるから蔣氏はこの點を非常に焦慮し山東の各將領を牽制する爲めにも又直接反蔣軍の背後を脅威する爲めにも張學良氏が急速に態度を明確にして即時東北軍を平津方面に進出せしむるやう頻りに要請し且つ屢報の如く東北海軍の大沽封鎖をも要求したるに對して東北政務委員會の大多數は反對を表明し張學良氏自身も堅く拒絕の意を決してゐるが東北が今尙南京政府に隸屬してゐる關係上明確に峻拒せず種々の口實を設けて巧に受流してゐる現狀である

反蔣軍に六分の勝味ある 今日においては東北側が蔣氏の要求に應ぜざるは斷言し得るところである、東北としては今日まで蔣、反蔣兩軍の久しきに亘る對峙狀態に中立を以て處し來つたが既に兩軍が決戰期に入つた今日は勝敗孰れに歸するにもせよそれに適應する對策を講ぜざるを得ざる立場に置かれてゐるのであつて殊に昨今一般に想像さるゝが如く反蔣軍が優勢となれば反蔣聯盟への轉身の途を如何にして發見するかゞ今日以後の惱みとなるであらう、恰も三日は張學良氏の誕辰に當り張作相、萬福麟、湯玉麟氏等の東北巨頭が奉天に參集し今月二十日の故作霖氏の二周忌まで長滯在する筈なので

この機會に今正に展開しつゝある新たなる局面に對應する方策を協商擬議することになるべくその結果東北としての意思表示を爲すとすれば早くとも韓復榘、陳調元、劉珍年氏等の嚮背が明白となり山東の形勢が決定した頃になるであらう

張學良氏も軍政府贊成
反蔣派の宣傳

【天津特電四日發】閻馮兩巨頭を始め各軍政長官は近く最短時間內に豫備國民會議を召集し政府產出方法を議し先づ北京政府を組織し更に軍事の終結を俟つて正式の國民會議を開き合法的政府を設立しやうといふことに決定し通電を發しやうとしてゐる蔣派では張學良氏もこれに贊成したといつてゐる

到底打開し得ぬものと見られてゐる

吳佩孚氏の和平調停
南北兩軍に通電

【天津特電三日發】吳佩孚氏は當地に次の如く電報して來た

最に調停の爲め四川を出發することを通電したところ國內賢豪の贊成を得ていよ〱六月四日綏定を出發し先づ萬縣に到着し船便を俟つて宜昌經由武漢に赴くことに決定した、その志は亂を戢めて祥和を求めるに在り幸に指教に吝かならざれ

而して宛名は王士珍、徐世昌、曹錕、段祺瑞等の北洋系元老を始め汪精衛、蔣介石、閻錫山、馮玉祥、張學良から班禪ラマまでを並べてゐる

山西軍追擊方針
近く濟南陷落後の

【天津特電四日發】濟南の陷落は目睫に迫つたが閻氏は更に長驅して泰安、曲阜に追擊する方針で、同時に濟寧にて進出を焦つてゐた石友三軍はこれに呼應して陳調元軍を驅逐し始めたから津浦線からの南軍驅逐は極めて有利に進展しつゝある一方蔣介石氏は北方の戰爭もさりながら廣東よりの歸還兵到着するも江西、湖北には共產黨の暴動猖獗し又張發奎、李宗仁兩軍は湖南湘潭を占領して何鍵氏と長沙を犯さんとする約束で湖南通過の承認を得たのでこの方面の危機迫つたので徐州に總退却せざるを得ない形勢になつた

【北平四日發電】北平において西山派と改組派の確執より黨務紛糾を來してゐるが香港の汪兆銘氏は一日附北平に速かに中央黨務擴大會議を開き各方面の人材を集中し黨の重心を確立すべしとの通電を發した然しこは時機を失し確執は[illegible]る

長沙の陷落近し
中央軍は戰はずして退却
在留邦人は避難準備

【漢口四日發電】張發奎、廣西聯合軍は醴陵、瀏口の線へ主力を集中したがこれに對した中央軍は遂に一戰をも交へず昨夕來續々長沙に退却し三日午後戰線に赴いた何鍵、夏斗寅、劉文島氏等も昨夜長沙に歸着し、長沙では目下盛んに民船を徵發退却準備中である、わが糟谷領事は米內第一遣外艦隊司令官と協議の上在留邦人百二十名に對し避難準備を命じ日清汽船沅江丸は當分同地に碇泊の筈

山西軍灤口にて韓軍と砲戰開始
昨朝十一時頃より

【濟南四日發電】山西軍は今朝十一時頃灤口對岸に襲來、韓復榘軍と砲戰を開始した、山西軍は民船を破壞射擊しアジア石油の運搬船は砲彈命中のため黑煙を天に冲し燒失した、濟南市中は大恐慌を來し居留民は民團に家財を運搬し省政府要人は早くも避難準備を開始した

黃河鐵橋破壞

【北平四日發電】津浦線黃河鐵橋は一昨日韓復榘軍總退却の際破壞した爲め交通全く杜絕した

閻氏督戰ぶり
西太后乘用車で移動指揮

【天津特電四日發】閻錫山氏は極めて華麗な特別列車を使用し西太后乘用車を居室として既に濟南及び山東省の各官吏を任命しこれを從へて滄州、德州間を移動し指揮

佛國に於る高松宮
無名戰士の墓に花輪を捧げ給ふ

【パリ三日發電】高松宮同妃兩殿下は本日午後二時半凱旋門で莊嚴な儀式の裡にフランス無名戰士の墓に花輪を捧げられ、次いで廢兵院に御立ち寄りあらせられ同院長その他を御引見遊ばされ、次いで戰時記念品博物館ナポレオンおよびフオツシユ元帥等の墓を訪れさせられた、夜は日本大使館において我が代理大使主催の歡迎晩餐會に御臨場あらせられた、四日は藤田嗣治畫伯の案內でルーヴルやルクサンブールの博物館を御參觀あらせらるゝ筈である

黨務擴大會議開會通電

【北平四日發電】北平において西

改組派は武漢に中央黨部組織か
黨務問題の妥協困難

【北平四日發電】汪兆銘の調停的通電も遂に左右兩派の感情を融和するに至らず陳公博氏と改組派は恐らく西山派との妥協に見切りをつけて張發奎氏の武漢占領を待ち同地に國民黨中央黨部を組織すべしといはれ黨務問題は今後北平政權の最大の癌たるべしと憂慮されてゐる

濟南の人心動搖
要人家族青島に避難

しつゝある而して飛行機に脅へるものか爾後の列車には高射砲を備へつけてゐる因みに山東省主席には傅作義氏、濟南衞戍司令には今回下流から渡河を斷行した勇將陳長捷氏が擬せられ既に內定したと言はれてゐる、また天津の山西軍當局は全部德州に赴き當地はがら空となつた

【濟南特電四日發】黃河以南に撤退した韓復榘軍は一部を灤口附近に殘しその主力を濟南に集結した而して黃河沿岸の要地泰安に一部を配し中央は馬鴻逵教導各師團を濟寧に增派又鄆城附近の陳調元軍も後退して東阿方面の山西軍に備へてゐるが該方面の山西軍は大なる後續部隊を有してゐる、濟南城內に在る范熙績、崔士傑、韓復榘氏等の家族は續々青島に引揚げつゝあり流言盛にして人心の動搖甚だし、一路濟南に向つて進擊しつゝある山西軍の主力は四日中に黃河の對岸に到着するであらう

在留邦人の保護命令を要求
我政府より支那側に

【上海特電四日發】上村南京領事は帝國政府の訓令に基き、昨日南京政府外交部を訪問し、津浦線方面の戰線が濟南近くに迫り、濟南が戰火の巷と化する虞あるに至つたので、濟南地方及び膠濟沿線に在留する邦人の保護を求め、殊に濟南埠地域を戰爭地域とせざるやう注意し、第二の濟南事件を惹起するが如きことなきやう、出先軍隊に訓令せられたき旨要求したが右に對し外交部では、これまでも出先軍隊に對して再三充分の注意を與へをるも更に取敢ず萬遺漏なきやう訓令すべき旨を回答した、なほこれと同時に帝國政府では西田濟南總領事、在北平矢野書記官等をしてそれ〲支那側當局に對して同樣の要求を爲さしめた

北支外交團
居留民保護協議

【北平四日發電】濟南の危機愈々切迫し各國居留民の安全保持のため在濟南各國領事は幾度か協議を重ね支那當局並びに韓復榘氏等と折衝を重ねつゝあるが北平外交團も右の結果に基き近く全體會議を開き對策協議の上必要なる措置を執るに至るべしと確聞す

正金支店員の家族引揚ぐ

【濟南四日發電】正金支店は本店の命令に依り家族を青島に明朝避難せしむる事となつた當地の狀況は目下小康狀態である

行政經濟化により物件費一億圓浮く
期待する大藏省當局

【東京四日發電】行政刷新委員會の差當りの目的は本年度豫算における物件費工事費等の繰延引下げに在りこれに依り約六千萬圓の節約をなし歲入缺陷を補はんとするもので直接明年度豫算、後年度財政計畫に及ばざるもその當然の結果として繼續費にて後年度財政計畫に著るしく餘裕を生ずる見込みである、即ち五年度以降繼續費總額は一般會計十四億五千七百萬圓、特別會計十四億七千八百萬圓計二十九億三千六百萬圓に達し內三割の人件費を除く二十億圓は物價下落に依り節約し得る物件費で今回の行政經濟化をこの繼續費に及ぼす時は物件費の約一割と見て二億圓といふものが昭和十八年迄の繼續費にて浮き上る譯でこれのみを以てしても後年度財政計畫に恒久財源を相當捻出し得たと大藏當局は期待してゐる

行政整理の大綱
六日の閣議にて決定

【東京四日發電】來年度豫算編成に當つては社會の實相と特別議會における言明に從ひ失業對策及び減稅に關し相當の施設を行ふべき立場に置かれてゐるが右施設に要する財源に至つては極度の歲入減の爲め濱口首相、井上藏相はその捻出に苦慮しつゝあり三日の閣議で申し合せた行政刷新委員會を設置しこれが一助とする目的の下に各閣僚の贊成を得たものであつて大體六日の閣議において組織要綱が決定され直ちに調査に着手する事となつてゐる、而して政府の企圖する處は人件費の整理は失業者を出す結果となるので手を觸れず物件費事務費において節約を行はんとするものである、尙委員は四名(書記官長、法制局長官、大藏內務兩次官)にて專門的、事務的智識を要する物件費事務費の節約方法を決定する筈

物品購入局新設
次期議會に提出決定

【東京四日發電】井上藏相が經費節約の一方法として各官廳の物品購入等のために一局を設けんとする意嚮を有する事は既報の如くであるが大藏省ではこの意を受けて調査に着手し漸次實現の可能性を帶びて來た模樣である、この問題は大正十四年の行政整理の際も持ち上つたが遂に實現を見るに至らなかつたが今回は更に鐵道省に物品購入を始め土木事業その他の工事を統轄し中央官廳統一のため中央に一局を設け大阪、名古屋、神戶、廣島、仙臺等の地方官廳の集合地にもその出張所を設け完全なる物品購入等の統一を圖らんとするものである、而してこれを獨立の一局となすか大藏省に隸屬せしむるか營繕管財局をして取り扱はしむるかについては尙何等目鼻もついてゐないが大藏當局は是非次期議會の協贊を得て明年度より實現したいと意氣込んでゐる

行政刷新と同和會の意嚮

【東京四日發電】貴族院同和會は四日午前十時より例會を開き行政刷新委員會設置問題につき主として意見交換の結果政府は豫算編成期に直面して行政の經濟化を圖らんとするに政府としては思ひ切つて政費節約を圖り更に進んで稅制の改革、陸軍軍備の經濟化にも着々實現を期し國民負擔の輕減を行ふべきであるといふに一致した

海軍航空隊充實方針

【東京四日發電】海軍々令部では豫算編成期を控へ目下海軍省と折衝を重ねてゐるが潛水艦二萬五千噸の國防缺陷補充については軍令部は最近大體左の如き成案を得た即ち

右缺陷は制限外武器たる航空機の約二十隊の新設に依り補充するの外なくこれが二十隊の新設費には八千萬圓を要すべく又その維持費として年總計五千萬圓を要する更に右の外航空母艦一隻一萬二千噸の建造費四千二百萬圓、これが維持費年約四百八十萬圓を要するので結局潛水艦二萬五千噸の缺陷補充費として建造費は飛行隊新設航空母艦建造費合計一億二千二百萬圓、維持費合計五千四百八十萬圓を要することになる

會社設立は斷念最善の策を執る
消費組合の問題對策
滿洲經濟聯盟代表者會議

滿洲經濟聯盟代表者會議第二日は四日午後一時二十分より聯盟事務所にて開かれ、前日の決議に基き正副會長が消費組合幹部と會見折衝した內容につき、昨夕稅所報の如く小田會長より報告し、鯉尻副會長これを補足したるのち協議に入つた、然るに右報告により消費組合幹部の意旨は消費組合を改組し右仕入會社の小賣兼業は飽まで絕對的のものであり、制限付の小賣業務も認容出來ぬ、商議聯合協會の對策案に對しても實現の可能性が薄いと見てゐることが判明したので、會見內容につき二三質疑應答を爲したるのち種々議論が鬪はされたが、この上會社組織を前提とする交涉を持續するのは

無意義と 見ることに意見一致し滿場異議なく交涉打切を決定した、しかして今後は聯盟本來の精神を以て既定方針に從ひ、直に仙石總裁並びに太田長官に提出した消費組合改廢案の貫徹に向つて邁進することゝなり、早速正副會長が五日中に仙石總裁を訪問して陳情し回答を懇請することになつた、されば既報の如く田村消費組合專務理事が六時に會場に臨んで隔意なく意見を發表し、代表者の質問に應ずることになつてゐたのも右の事情のため謝絕することになつた、なほ大會の豫定議事については左の如く議決した

聯合會決議事項に關する對策 聯盟並びに商議の消費組合問題に對する立場や主張に關しては種々の議論が行はれたが聯盟獨自の立場を强調し商議と合流せしむるも一面消費組合問題解決といふ大眼目のもとに提携協調することに意見一致した

今後の運動方法 會社組織問題は打切るが組合側より具體案提出し交涉を求むれば一應應ずることゝし、その他の運動方法については別に定めなかつた

正副會長旅費支給規程に關する件 委員會報告通り決定(日當五圓宿泊料五圓、汽車賃二等實費)

かくて第四回會議は聯盟側の所謂「横道に入りたる會社問題」につき斷然交涉を打切ることを決したのに止まり、消費組合問題解決の具體的收獲を得る處なく終つた

會議所聯合會懇親會

滿洲商工會議所聯合會は五日午前十時から大連商工會議所において消費組合對策案を附議するが正午はヤマトホテルにおける滿鐵の招待會に臨み午後六時半から星ケ浦ホテルにおいて懇親會を開くと當日の出席者氏名を示せば左の如し

▲代表委員 三谷奉天副會頭、川島開原會頭、日下營口書記長、楢太鐵嶺會頭、加藤鞍山會長、山中長春會頭、中原撫順副會長、荒川安東會頭、加藤哈爾賓會頭、山添四平街會長、山口大連副會頭 ▲職員 野添奉天書記長、松崎鐵嶺書記長、大垣長春書記長、山田哈爾賓書記長、篠崎大連書記長 ▲有志 岡田長春副會頭、吉田長春議員、山口四平街議員、橫田大連副會頭、竹內大連議員、小田大連議員、千田大連議員、鯉尻奉天議員

營業稅改正審議
五日から來る二十日前後迄
民政署で委員會開催

營業稅改正につき大連民政署では五日から委員會を開催六日から八日まで休會して九日から二十日前後まで續開の筈

た、尙臨時營業稅調査委員會では築島氏ほか數氏が百十號の會議室にて分科委員會を開催した

滿鐵新職制の分科委員會

四日の滿鐵職制改正案に對する重役會議は故畑大將葬儀のため午後三時中止し仙石總裁以下大平副總裁、大藏、神鞭兩理事、宇佐美、保々、田村各部長、木村人事、向坊業務、伍堂顧問、牧野囑託ほか各課長殆ど全部參列のため赴旅し

郵貯成績
滿洲管內昭和四年度末

滿洲管內に於ける昭和四年度末郵便貯金現在高は利子九十七萬七千四百餘圓の元加に依り二千二百九十七萬四千三百餘圓でこの預け人員數は二十八萬六百餘名の多數を示してゐる、之れを預け人の職業別にすれば最高商業で次は官吏、軍人、被雇職工、使用人、學生、雜業、工業、漁撈業、船夫、農業、無職、職業不詳等の順序で社寺その他の團體が

最低は である、また金額に於ける最高は矢張り商業で官吏軍人これに次ぎ被雇職工使用人、雜業、學生、工業、農業、漁撈業船夫、無職、社寺その他團體等の順序で職業不詳が最低である、更に一人當りの平均現在高を見れば無職の二百六圓七十錢を最高とし社寺その他團體の二百圓三十錢之れに次ぎ農業百二十六圓五十五錢

漁撈業 船夫百八圓七十錢、商業九十八圓三十一錢、職業不詳九十三圓九十錢、官吏軍人八十二圓七十八錢、雜業七十七圓十錢、工業七十六圓一錢、被雇職工使用人六十八圓五十二錢等の順序で學生の四十一圓一錢が最低である、而して總平均一人の現在高は八十一圓八十五錢で前年度末のそれに比較すれば九圓四十三錢の增加を示してゐると

全都市に比して不良の在連壯丁
不名譽な徵兵檢査成績

在連壯丁七百五十九名の徵兵檢査は去月六日より十二日まで行はれたがその結果、花柳病患者が非常に多く、昨年に比して約三倍の二十名あり、その率は全國の平均率の約二倍に相當し、全都市のうちで花柳病壯丁が一番多數であつたといふ不名譽極まる成績であつた花柳病の殆ど全部は痳病で、わづか二十歲を出た者が斯くの如き有樣に原野軍醫は大いに驚き檢査終了後、一同を集めて嚴重訓示を與へ、また罹病者には治療法まで教示したが、この事實は一は海外における青年等の放縱な生活によるもので甚だ憂ふべき現象といはれてゐる、なほ視力障碍を有する者で眼鏡をかけてゐた者が全壯丁の三分の一以上あり、トラホーム患者は昨年度に比し七十三名の增加を見、本年在連壯丁の健康狀態は全國都市に比して近來稀に見る不良であつた、なほ注目すべきは最近體格は高等教育を受けた者の方が良好で、教育程度低き者に筋骨薄弱者が多いことでこれは學校でスポーツ普及の結果と見られてゐる

軍縮決裂の責任無し
伊外相の聲明

【ローマ三日發電】イタリー外相グランヂ氏は本日上院において海軍軍縮に關し

イタリーはロンドン會議において提議された佛伊交涉の期間中は一九三〇年度の海軍計畫を中止せんとするものであるからフランスも同樣計畫を中止する必要ある事は勿論である、ロンドン會議は所期の結果を招來出來なかつたがそれはイタリーが責任を負ふ程の失敗ではない本年度の海軍計畫中止はフランスに執つてはイタリーよりも遙かに有利である何となればフランスは數字的にイタリーより優勢であるからである、斯くても尙イタリーは好戰的なりとの非難を受くべきものであらうか

と聲明し「論理的順序に從へば、第一軍縮、第二調停、第三安全となるべきものである」と結んだ

獨實業視察團

【天津特電四日發】ドイツ實業視察團は北平より入津して目下各方面の工場學校等を視察中であるが來る六日離津唐山に赴く豫定

東京市三助役

【東京四日發電】永田新東京市長就任に伴ふ高級助役の銓衡については永田市長は最初岡縣知事松本學氏に交涉せるも松本氏がこれを拒絕したので更に各方面と折衝の結果現助役白上佑吉氏を高級助役とするに決した、尙第二助役は菊地愼三、第三助役は十時尊氏に決定してゐる

菱刈大將は來る十一日東上

【東京特電四日發】關東軍司令官菱刈大將は來る十一日、臺北發上京し諸般の打合せをした後旅順に赴任する筈

三浦內務局長
來る七日着任

【東京特電四日發】關東廳內務局長三浦碌郎氏は太田長官同行、既報の通り三日午後九時二十五分、東京驛發、旅順に向つて赴任の途に就いたが關西に一泊、五日神戶發のばいかる丸に搭乘の筈

ス獨總領事

在大連ドイツ領事ヂルクス氏は今度請暇歸國することゝなつたので同氏不在中哈爾賓駐在總領事ストツペー氏が代理することに決定五日八時着列車で來連の筈

人事

▲久保田晴光氏(滿大醫大教授)四日午後八時半來連ヤマトホテル

安東閑話

最近「幸運の爲めに」の手紙が安東に舞ひ込んだ▲然も今度は丁寧にも最初の發信人から順次最後の發信人までの名前が並べられて徑路をはつきり認めてある▲沖田安東驛長宛に來たその手紙には この「幸運の爲め」の手紙は最初鐵道關係の者が思ひたつたもので次から次へと出されて行くこの手紙の鎖で地球を三回廻さうとするのである若しあなたがこの鎖を絕ち切つたならば不幸はその時からあなたに向つて來るドウカあなたの幸運の爲めに九日以內にあなたの知つた九人の人にこれと同一な手紙を出してこの鎖を繫いで與れソコにあなたの幸運が生れて來ると言ふ前文があり最初の差出人は米國のセナトールヘフリンで米國を五六回廻つてフランスに渡りドイツからイギリスへスイーデンからロシヤへ更にドイツに戾つて丁抹から更に米に渡り、それから支那、シベリヤ、哈爾賓から佛國に飛んで東京の日本人に宛られ更に米國に一回戾つて更に東京の岡部某から沖田安東驛長に來たものである▲中には米國のヘンリーフオード氏、英國のマクドナルド氏、哈爾賓の豪商オロスカヤ氏等有名な人の名前も連ねられてあつた

本日廳報及廳報附錄を添ふ

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(暴落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(低落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬七千枚

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	—	—	—	—
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二千箱

▲高粱(暴落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百二十車

▲包米 出來不申

現物後場(銀建)

品目	寄付	大引
混保大豆(袋込)(荷物)	十五六〇	七五八〇

出來高 十車

普通大豆 出來不申

品目	寄付	大引
豆粕	二四一〇	二四〇〇

出來高 一萬枚

豆油 出來不申

品目	寄付	大引
高粱	五一〇〇	五一〇〇

出來高 一車

包米 出來不申

錢鈔

定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近一千三十九萬圓

現物後場(單位錢)

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	—	[illegible]	—
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金十二萬五千圓 銀對洋一千圓

商品

後場

綿糸布(低落)

△定期

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十月限	一三九〇	八〇
同	十一月限	一三八六	一〇〇

出來高二百六十梱

麻袋(出來不申)

神戶特產(四日)

品目	値
大豆現物	五九〇
先物	四九〇
豆粕現物	一六〇
先物	二九一
內地小麥	五七〇
豆油現物	一八八〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一〇三三〇	一〇三三〇
五品中	八九一〇	八九一〇
先	不申	不申
信中	不申	不申
先	不申	不申
豆新	不申	不申
中		
先		

東京株式(短期)

銘柄	五品	豆新
寄値	不申	八八〇
引値	不申	八九〇
高値	不申	八八五
安値	不申	八八九〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	五七九〇	五五五〇
大紡新	四二一〇	四二五〇
鐘紡新	一三九八〇	一三九二〇
鐘船	五六〇〇	五七一〇
日郵新	不申	不申
郵船	四〇六〇	不申
東新	八八五〇	八九一〇

大阪期米

限	後場寄	後場引
六日	二七三〇	二七三五
七月	二七〇四	二七一四
八月	二六五三	二六五九

東京期米

限	後場寄	後場引
六月	二六八二	二六八四
七月	二六七〇	二六七四
八月	二六一七	二六二[illegible]

滿日地方版

奉天

夏季の淸遊は太子河の舟遊び
遊覽列車の時刻決定

奉天鐵道事務所では來る八日の日曜から奉天撫頭間日曜遊覽列車を運轉することになつたがその發着時間は奉天驛發七時卅分、本溪湖着八時四十分、撫頭着九時卅分、撫頭驛發十八時、本溪湖發十八時卅分、奉天驛着廿時廿分となつてゐる又本溪湖の舟遊びを樂しむ人のためには本溪湖、三日浦間の溪城鐵道を運轉しその發着時間は太子河發六時五十分、八時五十分、十二時廿分、十五時の四回往復し片道廿錢四十分間で三日浦に到着す

故に前記遊覽列車はこの鐵道の入時五十分發列車に聯絡し四十分にして目的地に到着、それより十六人乘り五圓で太子河を下り夏の一日の淸遊地として最も好適地として迎へられてゐる、なほ三日浦までの河灘には無料休憩所も設け三日浦には賣店までも準備し市價よりも遙かに安く販賣してゐるその一例を擧ぐれば左の如し

キリンビール一本卅五錢、櫻正宗（一合入）一本四十錢、シトロン一本廿錢、ウイスキー丸瓶大一本一圓五十錢、パイナツプル罐詰大五十錢、夏蜜柑一個十錢、貸舟一時間卅錢、アイスクリーム一杯十五錢

尙奉天鐵道事務所で選定した安奉線入景は春、夏、秋のシーズンによつて夫々特徵を有してゐるのでその季節毎に最適の遊覽を試みるべく目下計畫中である

全奉天排球大會
來る十五日開催決定

奉天體育協會主催第一回全奉天排球大會は來る十五日の日曜日午前八時半から左の如く擧行されるが排球は比較的容易で何人にも行はれるといふ極めて大衆的競技であり奉天に於ても既に十チームもあるので盛會が期待されてゐる

一、場所　醫大屋外コート（雨天又は大風の場合は醫大體育館）
二、規定　九人制、新ルール採用
三、賞　優勝チームには大カツプ及びメダル及びカツプ授與但しカツプは次回大會まで保持の權利を有す
四、申込　六月十二日までに醫大十川氏又は高女永田氏宛のこと

通譯兼掌試驗

來る六日から奉天署に於て左の如く通譯兼掌試驗が行はれる

一、六月六日午前九時より州外各署巡査巡捕に對し英語試驗
二、同月十日午前九時から奉天署員に對し支那語試驗
三、七月七日午前九時より瓦房店署を除く州外各署員に對し露語試驗
四、同月十五日午前八時から州內外各署員に對し鮮語試驗

英皇帝御誕辰
祝賀會

三日は英皇ジョージ五世陛下の御誕辰に當るもので支那側各機關、各國領事館は國旗を掲揚して慶意を表し英國總領事館では正午レセツプシヨンを催した

町の便り

新任岐部奉天郵便局長は六日午後一時着急行にて長春より着任する由

◇

靜岡縣運輸事務所主催滿洲實業視察團三百名は六日安奉線で過奉大連に赴き長春ハルビン撫順各地を視察の上十三日午後四時着列車で着奉すると

◇

奉天輸入組合主催同組合加入商店百貨大投賣デーは來る七、八の兩日公會堂に於て午前九時から午後九時まで開催することになり目下準備中であるが參加店は十八軒で

人事

▲和田大藏省銀行課長　三日朝安奉線にて來奉
▲前田天津領事　二日大連經由赴任
▲黑尻奉天地方委員議長　二日夜赴連
▲寺田撫順署長　二日奉天往復
▲范東鐵理事　二日長春より來奉
▲孫傳芳氏　三日大連より來奉
▲張景惠氏　二日來奉

瀋滴

近頃奉天郵便局員がお客に對して極端に不親切になつて來たとは喧しい程世間の噂である▲野原正雄氏が元局長時代お客に對しては親切をモツトーに假令お客の方に無理があらうが兎に角お客に不快の念を起さすやうなことがあつたら局員がお客に對する取扱が惡いのだ▲とあつて聞いても涙ぐましい程一々局員に忠告を與へてゐた▲しかし野原局長去つてその緊張した空氣は全く消え去り今はその反動？とも云ふ程の客に對する不親切な取扱ひ▲例へば新局長が來任する期日を聞き合せてもウルサイと云つた調子でやつと返事▲爲替係に爲替の組まれる時間を聞いても返事もしないで切つてしまふ▲その他接客に對する態度は以前と全く變り果てゝゐるとか▲折角築き上げられた局員の客に對する親切も野原局長が去つたがために不親切になつたとは餘りアツケない話だ事は小であるがその間の氣持だこの際一層自重を望んで已まぬ

遼陽

旅商團
參加十名　十一日頃出發

遼陽輸入組合の計畫である旅商團は參加希望者約十名で、今回は旅商と云ふより寧ろ見本展示と云ふ意味で十一、二日頃遼陽出發廿二三日頃歸遼の豫定であるが目的地は四平街、八面城、梨樹、楡樹臺山城子方面であると

軍司令官葬儀
松井師團長其他參列

關東軍司令官畑大將の葬儀に參列の爲め松井第十六師團長、多田參謀長、遠藤軍醫部長、岩永經理部長、織田獸醫部長、鈴木法務部長

白塔より

堀田步兵第卅聯隊長、酒井憲兵分隊長の諸星は三日赴旅した

ポスタ展覽會
三日から開催

全國經濟緊縮ポスターの展覽會が三日午前十時から地方事務所で開催された

白だより

例の廿萬圓問題は折角委員連が汗水たらして練り上げた分配案が地方事務所で行詰り▲審議會の組織も市民大會の決議で申出づるなれば考へてみる、現金分配等絶對罷りならぬとこれでは汗水たらして採點を喧嘩腰で爭奪した連中こそ誤苦勞千萬▲斯くすげなく廻れ右する樣な遣方を平氣でやらした委員長もゑらい方であるが一言の不平小言も云はず柔順に廻れ右して更に暑中を前に案の作り直しに沒頭さるゝ委員諸君は猶更ゑらい▲滿鐵當局も委員諸君も無駄骨折らぬ前双方意見を交換して案の作成に着手せねば今後何度作つても駄目でもあらうし、第一徒らに時日を費すのみで結果は市況をいやが上に沈衰せしむるのみ

撫順

吾等の町を語る
大動脈は炭礦だ
吾等の爲に方針を示せ
撫順輸入組合理事　中原祥光氏談

撫順輸入組合理事として人格識見共に撫順に於て重きをなす中原祥光氏は往訪の記者の「新興撫順の發展策は如何？」との問に對して語る

◇

私は 考へる、撫順の發展策を樹てる前提としては、先づ撫順炭礦の進むべき方向を突留めてからねばならぬと、だが撫順炭礦將來の方針は、不幸にして吾々社外の者には判らない、とは言ふものゝ鬪くとも撫順は「炭礦の動きそれ自體が在住民の將來の發展と盛衰とを決定さす土地柄だ」と言ふ事は町の人々の誰もが共鳴する處たるは間違ひないと想ふ、是を物に譬へれば撫順の町の人々は丁度撫順炭礦と云ふ一つの軍艦に便乘してゐる樣なものだ

◇

成程 何港へ入港するか、おぼろげながらの豫想はつけて便乘したものゝ、その軍艦が任務上方面を變へた場合には如何に吾々が搔いても追ツ付かぬ、是が撫順の既往について觀てもすぐ判る、今でこそ舊市街と稱されてゐる千金寨の當時の新市街は、私等の來た大正六年頃の驛附近は空地だらけの草蓬々、夜分など下車すると狸など飛出し物凄い位であつた、炭礦の方針に副ひその後一兩年の後同地帶に商家がどし〳〵建ち、且つ舊市街やその他から移轉してどうやら街らしい形になつた

◇

處で 今一息で完成といふ矢先に、大正八年突如として同所に家を建てはいけないとの命令が炭礦の一角から出た、全く我々は啞然たらざるを得なかつた、今までと全然反對の命令である、その事情を段々承つて見ると、大正九年五月頃古城子の大露天掘計畫遂行の爲め所謂當時の新舊兩市街全部が早晩何處か他の方面に移轉せねばならぬ爲めだと判明した、これはしたり！全く驚かざるを得ないが、何ぞ大連へ着くから乘れといはれて便乘した艦か、任務の都合上大連寄港取止めとなつて上海へ行く事になつたやうなものだ、さあ便乘者は當惑した

◇

ジタ バタしても仕方がないから「デハ何とかしてなるべく時間と經費の損害を少くして上海に送つて貰ひ度い」と便乘者が賴むと「お氣の毒は萬々だが艦には艦の任務がある、便乘はコチラから賴んだものではないから」と云ふのが艦側の意見である、コレが所謂撫順市街問題の發端である、其後双方の立場からすつたもんだの結果が現狀である、今更愚痴を繰返す譯ではない、炭礦側の方針が確定判明しなければ撫順百年の計は樹てられないといふ一例を擧げたまでゝある

◇

目下 の不動產問題の如きでも同樣である、我々としては此の市街移轉に際しては少くも五年間位は建築規程に據らぬ假建築の許可を懇談もし主張もしたが、建築規程の嚴守と假建築は採算上結局損だとの机上論から容れられなかつた、それが果して幸か不幸か判らぬが、二年もかゝつてケリのつかぬ不動產問題も、斯かる點に起因して居るやうに思ふ、所で、滿蒙開發と云ふ大局から、撫順の一捨石ではあらうけれど、撫順の町の者の爲めに吾々の乘つてゐる艦の進路を暗示されたいと思ふ、さうして自分等の將來進むべき道を選擇すべき豫備知識を示して欲しい、然らずんば吾々撫順の町の人間は唯々眼前に展開して來る事相に應じて能ふ限り善處する外はないと憾ふ（寫眞は中原祥光氏）

哈爾賓

勞農本國とは反對に一大寺院を建立する
白系露人の涙ぐましい獻金で中央大街に基礎式

ソウエート本國では寺院を公共團體の倶樂部に使用し釣鈴も鑄潰して工具に化す宗教壓迫が演ぜられてゐるが、ハルビンは其の反對に盛んな宗教運動が行はれ日曜の一日には中央大街に工費二萬六千圓で一千名を收容し得られる寺院建立の基礎式が擧行された、この寺院は將來學校をも經營する計畫であるがその日の生活にすら困つてゐる白系ロシヤ人が寺院の建立となると血眼になつて騷ぎ既に六千圓を基本財產として寄附してゐる

ロシヤ人氣質のキネマは到る處のバラツクに演じられることだらう松花江の水は濁つてゐるが、乾き切つたハルビン人士の心を和らげるに十二分のうるほひはある、松

井上子一行
一日モスクワへ

勞働力會議出席の井上前鐵相一行は東支特別車で八木總領事、軍司令部の見送り裡に一日モスクワに向つた

濱口雜爼

高濱民會長は六月上旬歸哈の豫定

◇

辻光氏も同上相前後して歸哈の由

◇

肝付兼行貴族院議員は一日通過歐洲へ

◇

文部省派遣第四回敎育視察團は一日來哈同夜南下

◇

張行政長官の誕辰祝賀は卅一日午前十時から公署に於て擧行されたが外人の壽辰祝賀で賑ふた

◇

京都府人會を松花江太陽島で開催日曜のために多數の人出で大繁昌

◇

市政局では松浦鎭の殷盛をもりかへすため智慧を絞つて研究中であるが、手取早いのは再びモナコとすることである

◇

太陽島に安物のジヤズが尖銳化するもこれからである、赤裸々な

松江餘滴

花江畔はハルビンの四季を通じての生命であり、名所の一つである、取締規則を作ることにかけては常に世界的にみて第一位にある支那の役人▲ロシヤ人の居住證明書に貼付すに手札寫眞の型を一定したのはよいが▲寫眞屋を官憲によつて指定した▲自由營業の範圍まで官憲が手を伸ばして「何處の寫眞でないと許さぬ」とあつては市內の寫眞屋同業者が承知すまい▲何んでもかんでも請負契約を官許する處は支那式？▲寫眞同業者は「これは不公平だ」と猛烈な反運動を起した▲飽迄少しく自重すること▲ピントが合はぬものでは現像はできないから▲東鐵がハルビン以外の地にある學生の旅行團に對して一切これまで割引はしなかつた▲現に本年の如き支那運動選手の浙江に向ふものに對しても割引せず問題となつたが▲北平の俄語、法政學生四十三名に對して五割引をしたのはこれが嚆矢だと▲この例から行けば今後內外の學生を問はず五割引は慣例として出來る筈▲マサカ差別待遇はあるまい

四平街

委員十名を擧げ會社に交涉
協會側の態度は强硬
◇四洮局對公益公司問題◇

旣報四洮局對共益公司問題に關し商工會より決議文を齎し解決方を依賴し來つたので同日午後八時より協會事務所に於て評議員會を開き凝議したが硬軟兩派に岐れ議論沸騰し遂に問題の中心人物である共益公司主人松田琢海氏の來會を求めて其後の成行を聽取した結果、十名の交涉委員を擧げ滿鐵側の代表者である四洮局要路に面會し四洮局より共益公司に對して强要せし既報四條件につき其の態度を質す事として二時散會した結局將來絶對に斯の如き問題で荷物の運行を停止せしめざる樣四洮局より的確なる保障をとるまでは目的の達成を期するといふのである

十人ある見込であるその他の若干名は當局者が斡旋して他地に就職させると

プール開き
廿二日擧行
兒童用も新設

愈々水泳のシーズンとなつたので滿鐵地事は來る廿二日にプール開きをすると、尙昨年新設された西公園のプールは利用者多く一般から大いに歡迎されてゐるが、子供の使用者多いにも拘らず現在のものは大人用で危險が伴ふとて本年は別に小人用のものを新設する計畫である、小人用プールは十米突平方深さ二尺だと

林間圖書館
八日から開始

長春圖書館は恒例に依り來る八日から西公園に林間圖書館を開設すると

洋書展覽會
桑重、鶴田兩氏

滿鐵沿線各地を畫行脚中の桑重、鶴田兩畫伯は近く來長、十二、三兩日滿鐵地事社會係主催にて洋畫展覽會を開催すると

長春

長春郵便局の自働式電話局
愈々着工、十月頃竣工
來年九月までに切替を終る

長春郵便局の自働式電話局はいよ〳〵基礎工事略完成し建物の建築工事に着手した、竣工時期は早くも本年十月頃の豫定である、而して內部の裝置や電話器の取付等にて愈々自働式電話に着手するのは明年七月頃にて九月中には全部完成すると、因に現在電話局に勤務する交換手は約八十人であるがこの內約三十名は長距離電話係にそのまゝ勤務することゝなり進んで退職を希望してゐるものが三、四

開原

開取で增證據金
銀暴落に備へる

銀塊は暴落を續け十七片十六分三となり上海標金は五百五十六兩に暴騰の結果當開原取引所の金票相場も暴騰の一途を辿り、三日前場奉票は一萬一千二百五十元現大洋百八十六元六角と引けたが百九十元を呼ぶ引氣配にて市場不安の徵あるに鑑み信託會社にては鈔票取引に對し增證據金を增徵する事に決したと而して增徵後の金票一千圓に對する證據金は金票四十八圓銀票代用八十圓、大洋代用八十元奉票代用四千八百元なりと

守備隊兵の入隊式
開原と昌圖の兩隊

開原守備隊新入營兵四十四名は二日九時廿八分發列車にて奈良中隊長引率の下に奉天に赴き第二大隊本部にて擧行の入隊式に列席し同日十七時三十二分着列車にて、昌圖守備隊新入營兵四十四名は二日第二十八列車にて飯田中隊長引率の下に鐵嶺に赴き四平街田所第五大隊長列席の下に鐵嶺守備隊に於て擧行の入隊式に參列し同日第十一列車にて夫々歸隊した

市場會社總會
十八日開催

開原市場會社にては二日重役會を開催し來る十八日午後一時同社內に於て第二十三回定時株主總會を開催する事に決したと、尙定時總會の議案左の如し

一、營業決算報告
二、利益金處分に關する件
三、取締役杉本政七辭任につき退職慰勞金贈呈の件

振興策實行審議

開原町內評議員聯合會にては去る二十四、二十六の兩日開原振興策につき協議をなしたる各事項に基き三日午後七時半公會堂に於て代表委員（十名）會を開催し實行上の審議をなしたと

川島會頭出連

開原實業會頭川島定兵衞氏は大連にて開催の全滿商議聯合會に出席の爲め四日第十四列車にて赴連した

安東

輸出附加稅十六日より徵收
安東海關は二日發表

日支關稅協定效力發生以來先物取引上重視されて居た在滿三港の二五輸出附加稅は屢報の通り未確定の儘放置せられて居たが三十一日上海總稅務司より安東海關ベツセル稅務司宛「來る六月十六日より二五輸出附加稅は徵收すべし」との命令が到着した、依て安東海關に於ては五月卅一日附を以て二日二五附加稅徵收の布告を發表した

春季競馬
十四日から？

新義州の春季競馬大會は八日より開始の豫定なりしも來る十四、十五の兩日開催、更に二十、二十一二十二の三日間續開する事となるらしいと

射擊會と總會
安東軍人分會にて

在鄉軍人安東聯合分會では來る八日午前八時より六道溝守備隊射擊場に於て射擊會を行ひたる後鎭山に於て總會を開催するがプログラムは左の如くである

射擊會

射擊に關する注意（守備隊將校）射擊開始（午前八時半）發射彈（一人五發）姿勢（隨意）距離標的（十圈的二百米突）距離目測（射擊間に於て行ふ）賞品授與、射擊に關する講評（支部長）賞品授與

安東署家族野遊會

安東署員並に家族野遊會は三十一日は鎭江山靈茶屋前廣場に於て一日は降雨の爲め署內演武場に於て開催した

上流地方視察
平良記者倶樂部

新義州平良記者倶樂部では愈々上流地方の視察をなす事となつた行程は

五日出發碧潼、滿浦、中江、新加坡、惠山鎭に到り引返して厚昌、江界に廻り更に滿浦より渭原を經て下航し往復十一日間の豫定である

尙輪船公司多田社長も同行し交通機關に關し便宜を與ふる筈である一行の顏觸れ左の如し

平田京日、吉井安東時事、飯野鴨江、西浦安東新報

總會

會場守備隊裏山上、日時射擊終了即時（豫定午後三時）分會長挨拶、會務報告（理事）役員改選、粗宴、閉會

當日雨天の際は午後五時より五番通り幼稚園に於て總會を行ひ終つて宴を開く

尙第一第二分會員中最優秀者に對し、滿洲聯合支部長より別に賞狀及び賞品を授與す

守備隊の新入營兵
一日着安

安東第四、第六兩守備大隊新入營兵九十餘名は一日午後四時三十五分大津隊長、軍廣副官等の引率のもとに來安したが、驛ホームに於て井上所長在安官民を代表し歡迎の辭を述べたるに對し新入營兵代表より謝辭あり山中特務曹長の引率の下に直に入隊したが多數の出迎へあり頗る盛況を呈した

三百名の滿鮮見學團
十五日來安

靜岡運輸事務所主催の滿鮮見學團三百名は客車八輛食堂車二輛の臨時列車にて來る六日當地を通過し歸路十五日朝富地に下車して市內見物をなしたる上同日十七時五十分出發の筈である

宇佐美領事
三十一日夜出發

外務本省へ榮轉の宇佐美領事は卅一日廿一時卅分發列車にて赴任したが驛頭には森岡領事、芝、大谷副領事以下館員、井上所長、高山署長、上田大隊長、廣田憲兵分隊長、荒川、瀨之口商議正副會頭、支那側官公會社主任級及び主

常習婦女誘拐送局

（三九）は婦女誘拐の常習犯にて昨年十一月二十日より本年四月廿四日迄、數名の婦女を新義州に誘出し賣飛ばし千數百圓の金を着服して居た事が發覺新義州署に捕へられ二日局送りとなつた

なる地方民等多數見送つた

營口

支那側鐵道活躍
營口より貨物吸收を圖る

鐵安のため滿鐵線の營業不振に反し支那側鐵道は頓に活氣を呈し來りあらゆる對策を講じて貨物並に乘客の吸收に全力を傾注しつゝあるが、瀋海鐵道總辦張志良氏は北寧鐵道當局と諮り河北驛に兩鐵道の聯絡貨物辦公處を設置し、營口よりの出入貨物を吸收すべく不日開設の筈であるとのことであるが近來支那側鐵道の活躍は刮目に値するものがある

畑大將へ弔電
市と地事所長

畑軍司令官の薨去につき當地市民より弔電を發することゝなり松本一市民會長の名を以て弔電を送り哀悼の意を表した尙關本地方事務所長よりも弔電を發した

通惠門の火事

三日午前一時頃舊市街通惠門街福昌源より發火隣家德盛東に延燒し同二時半頃鎭火した被害價格は家屋其他約五千圓である

父兄懇談會

營口小學校では三、四の二日間に保護者會を催し兒童學習の狀況並に家庭と學校との連絡を計るべく懇談會を開いた

支那郵便局移轉

營口支那郵政局は本月二日元露亞銀行跡に移轉し事務を開始した

撫順

交通違反者は嚴罰主義で取締
交通網の完成を前に
＝福田保安主任語る＝

撫順の交通網も本年度は正に完成の域に達せんとし市街の中軸たる中央大街の如きも從來の醜惡な郊外的電車線路は一變して今一息で理想的都市街路にならんとしてゐるが、撫順署の福田保安主任は語る

撫順の人間位交通訓練のない處は先づ稀だ、中國人の多いのも一因ではあらうが日本人も駄目だ、一例を擧げれば、道路取締規則に「車道歩道の區別ある道路では牛馬諸車及び轎輿擔儀其他隊伍を組む時又は長大なる物件を荷擔ふ者は車道を、其他の者は歩道を通行、且つ左側通行を要求し是に反するものは拘留亦は科料に處す」となつてゐるのに殆んど撫順人の全部がその違反者と云つてもいゝ位だ、自動車屋は乘客爭奪に急にして規定以上のスピードを出してゐる運轉手は例外無しに右折の際は右手を左折の際は左手を擧げて交通者に豫告する事を怠つてゐる、警察當局としては今後は斷乎として必罰主義で進み大衆の爲め違反者の反省を促す方針である

事業費豫算查定會
波瀾を豫想さる

撫順炭礦六年度事業費豫算查定は來る六日古城子採炭所を皮切りに十五日まで九日間に亙り中央事務所二階會議室で行はれるに、從つて各課所とも目下同豫算案編成に汗だくであるが各課の案がどの程度まで同查定會を通過するか全く逆睹し難いが、最も注目されるのは今や操業後益々順潮に進みつゝある關係上、製油工場第二期計畫案も必然に提出さるゝ空氣であり同查定會は……

撫順署の家族會
八日水源地で命の洗濯

平素は嚴格な撫順署の怖い人間味をとる……水源地西……四百六十餘名……當日は餘興……等もやり相當……くである

鐵嶺

陸上競技大會の陣容全く整ふ
副會長に西尾氏推薦

鐵、開、四、公對抗の陸上競技大會を控へ二日晩滿鐵クラブ既報の委員が召集し、小野會長の建議で滿場一致西尾信氏を副會長に推し抗競技大會の主催者は運動協會で開催するに決議した、尙今回の對抗大會に就て一般の賛同援助を求めて委員が各訪して寄附金を仰ぐ筈であるが近く市民一般の賛同援助を求め大會の資金も近く部署を定めて一般の援助を切するとし選手達は今年こそ過去三ケ年の復讐戰と猛烈な練習を開始した

公園の溫室工事

……七月十六日……浦に開催……兒童……より尋五以上……檢査の結果……後も……を一新する……近々着工する……札の結果大連……で、此の工事は最も理想……に時折珍しい……

金州

金州野球リーグ戰
七月六日擧行に決定

金州青年團主催の新市街、舊市街內外綿會社の野球リーグ戰は來る七月六日に開催に決した、昨年は天候に禍されて中止の止むなきに至つたが我部寄贈の優勝旗を目標に各チームの選手連は日下練習を續けて居る

兒童海濱聚落
來月十六日から大連星ケ浦にて

第二十回小學兒童の海濱聚落は來……

金州果實販賣組合
新に創立さる

驛附近に在る邦人經營の果樹園が主體となつて果實販賣組合を組織し新に驛前に共同販賣所を設けた從つて販賣方法及び品種の統一が完全に行はれ金州特產の果物が顧客に提供される事になつたのは慶賀に堪へない、第一に賣出した櫻桃は從來にない優良品で非常に好評である、なほ現在の果樹組合に加入者は左の如し

福昌農園、南山園、原田農園、金州園、遼東農園等

愈々溫泉季節

いよ〳〵溫泉……各地よりの……日曜には大……日の日曜……所の家族會……々賑はひを……

秋森氏送別……

秋森氏の後……方委員末谷……後八時より……地方有志三……拶の宴を張……

人事

▲藻……地方事……合聯合會……赴連
▲下山輪入組……

熊岳城

希望社十二周年
記念會盛況

熊岳城希望社聯盟にては創立滿十二周年の記念會を六月一日正午より當地小學校講堂にて擧行したが大連より修養團滿洲聯合會理事福田熊次郞氏も臨し精神運動に關す……

漫街漫語

……に刻まれた……ありし、昨……裝飾に隨分……た▲重田屋……產、消費組……かどや吳服店……常賑やかに……貫熟をそゝ……の警官慰安……と驛前浴客……ひつきでい……は精神の慰……べきではあ……緊縮の意義……分たる新……讀まで差控……りもよから……金までし……

世界を五分する經濟的凝結

英、米、露、歐を中心　日本はどうなる？

大古地球が凝結して幾つかの大陸が出來たやうに、今や地球の經濟活動が大きくかたまらうとしてゐる、經濟的大陸は果して幾つ出來るか、先づ五つは出來さうに見える。

アメリカ

第一はアメリカである、合衆國を中心とし、南米やカナダまでが一緒になつて一つの大きな經濟大陸となりつゝある、アメリカに於ける銀行の大合同、事業會社の大合同はこの凝結作用の一つである

ロシア

第二はソヴイエット・ロシアである、歐亞兩大陸に跨り面積八百廿四萬平方マイル（日本の約三十倍）人口一億五千萬、未開發の資源に富み、偉大なる將來を有する國である、赤いロシアは今や五ケ年計畫で國營事業の完成を急いでゐる、彼等の經濟大陸が完全に凝結した時には、國營生產品が世界の市場に出て來るであらう。

ヨーロッパ

第三はヨーロッパである、政治的にも二十七ケ國に分裂し、人種、國語、歷史、思想、色々なものがあつて凝結に時間がかゝる、けれどもヨーロッパも經濟的にかたまらうとしてゐる、各種の產業別に國際カルテルを作り、既に幾つかの大きなかたまりが出來てゐる、これも一つの方法であらう、ブリアンの歐洲聯邦案もその目標はヨーロッパの經濟的凝結にある。

イギリス

第四はイギリス帝國である、大英帝國は地理的にバラ／＼であるし政治的にもバラ／＼になりたがる傾向がある、これを引締めて、經濟的に凝結せしめなくてはアメリカ、ロシア、ヨーロッパに對抗し得ない、ビーヴアーブルック卿の唱へてゐる帝國自由貿易は即ちこの經濟的凝結運動である、然しなか／＼むづかしいらしい、又イギリス勞働組合會議の經濟委員會は來る六月二十三日より開會されるイギリス帝國會議に關し一つの報告書を作つた、イギリス本國と自治領との間の經濟的關係を出來得る限り密接にしたいと言つてゐる、而して

その目的のために一機關を創設する事、英帝國間將來の經濟的發展、並に英帝國內に於ける各般の經濟的活動を圓滑ならしむるやう、各自治領間の役割を適當に按配する事、これがため必要の場合には、協定を締結することなどを帝國會議に要求すべしと言つてゐる。

支那か日本か

第五は――どこであらう、支那と日本だ、これは未だ凝結作用を開始してはゐない、けれども支那と日本の經濟的凝結が出來なければ、日本はどことくつつくのか、獨立の經濟單位としてゆくには餘りに小さい。

大きく凝結する前に先づ小さくかたまる必要がある、此の意味からしても、國內に於ける事業の合同を促進したい。

▽―新刊批評―△

▲碧巖錄講話（釋宗演著）　教外別傳不立文字を高唱する禪門に在つて、最も便利な書物に「無門關」「碧巖錄」の二書がある。共に公案を集大成したものであるが、前者に比し、後者は一層宗義の妙諦を窺ふに足るもの、古來、宗門の第一書の名があり、禪を語り、禪に志ある人々の必讀の書とされてゐる。宋の圓悟禪師が、雪竇重顯禪師の「頌古集」一百則の公案に、一則ごとに垂示を附し、公案の句ごとに著語を施し、評唱を下し、更に、頌古の句ごとに著語と評唱を下したものが「碧巖錄」である。宗演師は近代宗門の碩學此の講義は垂示、公案、頌を講讃、講說の二項に分つて懇切を極めてゐる。辛辣奇警な著語と評唱が省かれてゐるのは惜しいが、本書の分量から云つてもそれは不可能だし、本書を栞として、直接「碧巖錄」全體を玩味するのも却て興味が深からう、謂箇の鬼窟裡に突入するのも面白くはないか、單に文字のみを見ても奇峭警拔、爽快限りなしである、宗演全集第三卷と第四卷、（豫約東京麹町區下六番町平凡社發行）

▲ナンセンス・ジヤパン（報知新聞調査部編）　本著は報知新聞紙上に「第三談話室」または「一日一題」として發表された同社記者の漫語であり、尖端的話題である、大辻司郞の漫談ではないが、笑の中に考へさせる或物を持つてゐるのがその生命であるとも言へよう、世の中には笑へない所に笑があり、笑つてゐる所に笑へない或る物がある、都會人の、そしてインテリゲンチヤーのサラリーマンの神經の動を面白く本著で知ることが出來る、自分達の生活の縮圖がそこに好く描き出されてゐる、新しいしかも上品な笑の小品、筆者に氣取つた點が少しもないのが一番嬉しい「百圓札氣分」以下約百八十の小話を四六版三百十七頁の中に收めてゐる（定價一圓五十錢東京京橋第一相互館千倉書房發行）

日本發明品の世界的進出（三）

社團法人工政會常務理事　倉橋藤治郎（寄）

丹羽式の電送寫眞

それから日本電氣の電送寫眞、之は發明を賣つた話ではありませんが、昨年秋の御大典以來、新聞紙上の人氣物の一つである電送寫眞、つまり遠方へ電氣で寫眞を送るので、若槻さんの演說なども此爲に大變早く屆いたのであります此六月から新聞社だけでなく、遞信省が東京、大阪などの間に公衆用の寫眞電送の受付を始める筈です、此日本電氣の丹羽保次郎博士の發明にかゝる寫眞電送機械が有線式三臺、無線式二臺合計五臺ヨーロッパへ賣れました。其內有線式三臺は英國の國際電信電話會社で、其一臺は英國の郵政廳、日本の遞信省です。そこで日本、アメリカ及びドイツの機械各一臺宛を並べて使つて見ようと云ふので、云はゞ日本は世界の寫眞電送オリンピツクの選手になつた樣な譯であります。他の有線式二臺は、佛國へ向けられたが、之はスペイン邊りで使ふと云ふ話であります。また無線式一臺は英國の國際船舶用ラヂオ會社へ賣つて、これは有名なキユナード・ラインの船に据つけるそうであります。何れ五萬噸位の大船で、所謂大西洋上のクインと呼ばれてゐる壯麗な船であります。其船の上は歐米の社交の一つの中心舞臺でありますが、其船の上で刻々陸地から電送されて來る寫眞は、いかに船客を欣ばせ、慰め、心を引立たせるでありませうか、又其機械が日本の青年工學博士の發明にかゝるものと知つたならば、日本へ新たな感謝と敬意を拂ふ事でありませう。

海老原氏のピストンリング

それから理化學研究所のピストンリングの製造機械、之は買ひに來たのを斷つた、とても强氣な話であります。ピストンリングの說明は省きまして兎に角米獨品と段違ひに優秀なピストンリングが大河內、海老原兩工學博士によつて、理化學研究所で發明されましたので、機械工業には夥だしい需要のあるものですから、早くも米國から目をつけて製作機械の發明の權利を分けてくれと交渉に來ましたが、之は又高飛車で、機械は賣るが特許權は賣らぬと云ふ返事をしたのが最近の事であります。どうも氣の强い話です。

加藤氏一行のロシア應聘

最後に發明ではありませんが、鐵道の機關車修繕技術は、全く日本が世界第一なので、此三月末鐵道省の大宮工場長加藤仲二君等十二名の技術者は其技術を傳へるためにロシア政府に招聘されて行きました。實際機關車の修繕はヨーロッパでは四五十日かゝる、萬事世界一を誇る米國が二週間はかゝる、ドイツは豫じめ修繕個所をよく調べて、之に必要な材料を揃えておいて、尙十八日かゝる。然るに日本では五、六年前から實際五日目で修繕を了り、六日目には本線で試運轉をしてゐたのであります。之は一寸考へると何でもない事の樣ですが、之を國の經濟上から云ふと年々千萬圓以上の差が出來るのであります。今日我國有鐵道に約四千臺の機關車があるとして、平均三年に一度の修繕で、每年千三百三十臺、即ち一日三臺半餘りの割合で修繕に廻る、六日で完成すると始終二十二臺だけの機關車が修繕工場內にありますが、もし之がヨーロッパの樣に四、五十日間假に六週間として四十二日間あるとすれば、百五十四臺の機關車が常に修繕工場に入つてゐるから、此差の百三十二臺は常備してゐなければならぬ、所が機關車は一輛十萬圓位だから、百三十二輛では千三百二十萬圓が餘分に寢る事になります。そこで各國から視察に來る、專門家がドイツからも米國からも來て大宮工場を視察するが、餘り成績が懸け放れてゐるので最初の間は信用しない、六つてをいて西洋人には之を每日々々次々引出しては見せるのでないかなどと疑つたが結局最後にはお辭儀をして歸る。ロシアは一昨年スタリコフ氏を團長とする經濟視察團が來た時、其內にウスリー鐵道の技師が大宮工場を視察してから、大變力を入れて、昨年などは十人からの專門家をよこしたが今度は餘り豐でない財政から十五萬圓出して加藤君其他十二名を招聘する事になつたのであります。ロシアの新聞を見ると「鐵道工場の日本化」などと云ふ見出が出てゐます。

海◇外◇消◇息

外人吸收にム首相の智慧

スピード時代相應の自動車道路網の計畫

ヨーロッパの强國を以て自ら任じ大海軍政策を振廻して見たところで何しろお多分に洩れぬ貧乏國のイタリー、金策と云つては英米の遊覽客を引寄せて思切り金を撒かせるより外に方法がない、併しそれには單にローマ時代の名所舊跡か豐富で風光明媚といふだけでは贅澤な大名旅行の好きなヤンキー客などのお齒に合はず、ムツソリニ御大こゝ一番智囊を絞つて案出したのは、全國の名所から名所へ通ずる自動車專用道路網である、これは時勢の要求で

外國の遊覽客を迎へるにはホテルの設備もさることながら、スピード時代に於ては早飛脚式の旅行が人氣に投ずるところからさてこそこの方面に着目した次第、これはムツソリニ氏が數年前から目論だところで、最初に出來上つたのは一九二五年、ミラノからコモ、ヴアレセ・セスト等湖水に到る自動車路で長さ八十四キロメートル、その後に出來たのがミラノベルガモ間四十八キロメートル、ナポリ、ポムペイ間二十一キロメートル、ローマ、オスチア間二十三キロメートル、その道路建設費は二百廿八萬圓

最近 フローレンスから海岸へ出る八十三キロメートル、ベルガモからブレスチアに到る四十三キロメートル、その他パヂユア、メストル間廿四キロメートル、ツーリン、ミラー間百廿六キロメートル等々でその總經費が三百六十三萬圓位かゝる見込、斯くしてミラノは各湖水と連絡され、ナポリはポンペイと、フローレンスはモンテカチニやウイアレギオと云つた山紫水明の境を通過して海岸へ出る設備が整つてゐるのである、今後益々この方面に意を注ぎ客商賣で大に儲けようといふ魂膽、ムツソリニ氏はさうした方面にかけてもナカ／＼隅に置けない男である

探偵小說　女妖（107）

江戸川亂歩作　横溝正史　伊藤幾久造畫

打續く慘劇（四）

「ぢや、その千家鷲鷹といふのは誰かゞ變裝してゐるのぢやないかな、例へば成瀨子爵が……」

蛭田檢事はさう言つて緩と執事の樣子をうかゞつた。

「さア」

執事は檢事の意外な言葉に一寸面喰らつたやうに、

「それは私にもよく分りません。然し、まさか……」

「さうぢやないといふのかね」

「ハイ、成瀨子爵樣は私もよく存じて居ります。如何に御姿が變つて居りましても間違ふ筈がございません。それに千家鷲鷹といふ人は、たしか子爵樣より背が高いやうに存じました」

「さうかね。然し、さうすると、この手袋がどうしてこの部屋にあつたのだらうね。この部屋をいつも掃除するのは誰だね」

「ハイ、女中でございます。お呼しませうか」

「ウム、一寸呼んでみてくれ」

執事に呼ばれておづ／＼と女中が入つて來た。彼女は每日、朝と夜、この寢室を掃除する事になつてゐるのだが、昨夜、そんな手袋が落ちてゐたのは氣がつかなかつたと證言した。

「ムウ、すると、それから後に成瀨子爵が訪ねて來た事になるね」

蛭田檢事は如何にも滿足さうに言ふ。

若し、檢事の考へに間違ひがないとすれば、成瀨子爵は誰にも知られずに、春日龍三氏の寢室を訪問した事になる、一體何のために――？

「よろしい。それから、昨日千家鷲鷹の他に誰が訪ねて來たのだね」

「ハイ、それは先にも申しました通り、綾小路浪子樣と木澤由良子樣とで……」

「あゝ、さうか。で綾小路浪子の方だけが歸つていつたのだね」

「さやうでございます。浪子樣がお歸りになりますと、旦那樣がわれわれをお召しになりまして、今日から木澤由良子樣がこのうちに御逗留なさることになつたから、そのつもりでゐるやうにとのお申し渡しでございました」

「よろしい。では、お前は退つてもよろしい。では、木澤由良子を呼んで貰はうか」

由良子はその時迄、自分の部屋に引籠つてゐた。

あまりの出來事に彼女は呆然として、何を考へる事も何をする事も出來なかつた。何も彼もが惡夢のやうで、この不幸な突發事件を悲しむ事も出來ない樣に見えた。

「あなたが、木澤由良子さんですね」

豫審判事は彼女の顏を見ると、優しく椅子を奬めながらさう言つた。

「ハイ、私、木澤由良子でございます」

「昨日からこの邸に來られるやうになつたといふ話ですが、どうしてこちらへお越しになる事になつたのですか」

「ハイ、綾小路浪子樣が、こちらへ御厄介になつてゐるのが一番安全だらうと仰有いまして……」

「安全とは……？」

「あの、何ですか私、この頃、惡者につけ狙はれてゐるやうな氣がしてなりませんものですから」

さう言ひ乍ら木澤由良子は傍にゐる蛭田檢事の顏を凝つと眺める。

檢事はそれに氣がつくと、何故かしら暗い顏をして外方を向いた。

家庭とコドモ

『新興童話』に就て（下）

石森延男

「童話の世界」を一言にしてはいひつくせない。それよりはよき作例を紹介しよう。一つは、千葉省三氏の「トテ馬車」一つは、小川未明氏の「童話集」この二つを讀むことによつて「童話的境地」を知つてほしい。なほ、フイリツプの短篇や、モルナアルの短篇中に、しばしば童話的横顔が微笑してゐることにもうなづかれるであらう。

◆

嘗て數年前までは、日本には、十何種といふ數多い童話雜誌が旺盛してゐたが、みるみる崩壞してしまつた。これは、ジヤナリズムの擒になつたためで、童話界が死滅したのでは決してない。

現在では「童話文學」と「童話の社會」といふ童話雜誌が、一二あるのみである。これらは、いづれも新興童話を發表するものである。今月より、自分ら同志が集まつて「新童話」なる小册子をこの滿洲の土地より發刊することになつた。この種の誌が一つ增したわけである。

◆

しかしながら新興童話は、日本では、まだほんの一部の人によつて叫ばれてゐる新文學運動であるので、果して將來はどこまで進展するか、深化されるかは未知である。あるひは中途で破滅せざるを得ないやうな境地にいたるかもしれない。自分は、たゞ童話の價値とその眞實とを信じて進むより他に道はない。いやしくも「竹取物語」を生み「徒然草」を生み、良寛、一茶を愛する日本民族は、少くとも童話の世界に進みうる民族であり、理解し得る國民であらうと思ふのである。

◆

自分は、兒童文學を研究してから日も淺いことではあり、ことに「新らしい話」に筆をとり初めたのは、こゝ四五年ばかりなので、はつきりした新興童話の具象を一握の中に說明しつくせないのを殘念におもふ。おぼろげながら、うす暗い處女林を辿る心持である。新らしい運動のために生きる人たちは、いつの時代にもかうしたうす暗い道を手さぐりつゝ步を進めるのかもしれない一人でも道づれがふえてほしい。

◆

日本文學界が、今や何らかの新鮮な進路を求めようとしてもがきつてゐる。階級爭鬪、超現實主義、近代主義、感能性などに錯雜しきつた現代文學界の上に、この新興童話が黎明の微風となつて、濁つた雲を少しでも吹きはらふことができたらどんなに幸運であらう。文藝復興運動が、いづれの國においても、常に素朴なる牧歌的精神によつて幕がきりおとされてゐることを文學史家が證するならば、この貧しい新興童話の薄明が來るべき次の潑剌たる時代を導き得ないとは、誰が斷言し得やうか（五・六・一）

姉ちやんへ

北村しげる

病氣でねてる
姉ちやんの
お部屋に
ばらの花を
かざらうよ

六月のお日樣は
こんなに輝いてゐるのに
ばらの花は
こんなに咲いてゐるのに

今日も窓から
お空ばかり
眺めてねてる
姉ちやんは
かなしかろ

きれいなばらの花を
姉ちやんの
部屋に一杯
かざらうよ

◇コレカラ ノ エイセイ

ノミモノ タベモノ ニ
キヲツケマセウ
カラダヲ タイセツニ

キレイニ サイテヰタ アカシヤ
ノ ハナ ガ イツノマニカ チ
ツテ シマツテ ソロソロ ドロ
ヤナギ ノ ワタ ガ ユキ ノ
ヤウニ トブ ジセツニ ナリマ
シタ マンシユウ ノ ナツ ハ
イヨイヨ コレカラ デス

マイトシノコトデ アリマスガ
アツク ナルト イロイロノ ワ
ルイ ベウキ ガ ハヤリマス
マヅ ダイ一バンニ キヲツケナ
ケレバ ナラナイノハ タベモノ
デス トリワケ コレカラハ イ
ロイロノ クダモノ ガ デマス

ナラ タベスギ ヲ シナイヤウ
ニ シナケレバ ナリマセン ソ
レカラ ナマミヅヤ サイダー
ナドヲ ノミスギル コトモ オ
ナカ ヲ コワスモトニ ナリマ
ス カラ ウンドウシタアト ナ
ド ノ カワイタトキニ
ヨウジン ヲ シナケレバ ナリ
マセン
オナカ ヲ ヒヤサナイ ヤウニ
スルコト モ ナツ ノ エイセ
イ ノ タイセツナ コトデス
オタガヒニ カラダ ヲ タイセ
ツニシテ コノ ナツ ヲ ユク
ワイニ クラシマセウ

フンコロガシの觀察（上）

教科書編輯部 ウラタ・シゲマツ

六月一日午前十一時から午後一時までの觀察です。

夏家河子から海岸づたひに後海を通つて文家屯に向ふ途中、寂しい車の轍の中を、我が親愛なるフンコロガシがしかも三四匹で一つの糞球をころがしてゐるのに行遇ひました。フンコロガシの糞球を運ぶ場合、曳手が雌で押手が雄、夫婦相たすけて糞球をころがすものと相場がきまつてゐるのに、どうしたことか、三四匹ゐるのに先づ興を惹きました。

それでフンコロガシ達に氣付かれぬ樣、身動きもせぬ位にしてじつと見てゐました。すると案の通り、曳手が一匹なのに押手が二匹ゐたのでした。そしてこの押手同志は爭鬪を始めました。それは糞球と曳手の雌とを獨占しようが爲に違ひありません。

彼等の武器は造物主から與へられた頑丈な口です、顎です。カチカチ音を立てゝ嚙み合ひましたがその內一匹が負けてすごすごと退却しました。勝つた押手はこゝぞと馬力をかけて押します。勝負如何にと手を休めてゐた曳手も盛に手足を働かせました。負けた押手はそれでもまだあきらめ兼ねたと見えて、また追ひついてまた嚙み合ひます。ところが負ける方は弱いと見えてやはり負けて退却します。勝つた押手はあまりしつこくつきまとはれるのでうるさくなつたのでせう。糞球を埋めようと土を掘始めました。押手が土の中にもぐりこんだのを見すまして、さつきの負けた押手は、好機來！とばかり玉に取附いて盛に押し出しました。曳手の雌は押手が變つても一向頓着なく糞球を曳きます。糞球が一、二米突運ばれた頃土の中にもぐりこんでゐた押手が、けげんな顏つきをして出て來ましたあたりを見廻しましたが糞球もなければ曳手もゐません。何か思案をしてゐた樣子でした。がやがて翅をひろげて飛上りました。そして糞球の行先に見當をつけて下りて來ました。またもや二匹の押手の間に大格鬪が演出され、今度は前に負けた方の押手がはねかへされ、手痛い目に逢はされました。到底かなはぬとあきらめをつけたものか、今度はいづくともなく飛去つてしまひました。後に殘つた二匹の押手と曳手は邪魔者がゐなくなつたので、安穩に糞球をころがして行きました。

ヴイタミンの常識 面白いヴイタミンの消長

◇…ヴイタミンは他の榮養素以上に重要視されてゐるが、その存在場所は植物でも動物でも部分的にそれぞれ多い所と少い所とがある、そして同じ植物でも植物ばかりの場合果實となつた場合によつて次の樣な變化がある。

◇…豆類に包まれてゐるヴイタミンではBが一番多くなるAを含むでゐる場合もあるがCは全く含まれてゐない。處が面白い事には豆類をもやしにするとCが發生してAとBとが僅に痕跡として殘る

◇…次に、まかれた種子が芽を出した場合その葉には初めヴイタミンAは含んでゐないが、それが日光をあびるとAが發生するのである。つまり野菜類など特に日を十分に受けたものがよい。

◇…動物がもし食物をたべた場合、その食物にヴイタミン、A、B、Cの三種を含んでゐるとするとAとBとは臟腑に蓄積されCはない。なほCは牛乳に含まれてゐる丈けで他にはない。

◇…そこで豆類の含むヴイタミンBを攝取するため豆が萠へたもやしをたべることは役立たないことである、同樣にヴイタミンCを攝取するために肉類をたべることも不合理であります。

夏みかんの皮のママレード

◇材料 夏みかんの皮五個分、其の果肉一個分、白砂糖二百十三匁

◇拵へ方（前日の準備）夏みかんの皮は竪に八つ位に庖丁を入れてむき皮のうらと果肉を包む白い綿の如きものを出來るだけとつておきます。そして皮は小口からうすく切つて軟かくなるまで茹、水に浸して一晩そのまゝにして苦味をとります白い綿の部分は細かく刻んで丼に入れひたひたになるまでお湯をさして、これも一晩そのまゝにして置きます。果肉は一房づゝわけてぼろぼろにほぐします（調理）夏蜜柑の皮は水をしぼつて前の果肉とまぜ、鍋に入れひたひたに浸るまで、白い綿の浸け汁を加へ砂糖を入れ強火にかけて、焦げつかぬやうに、時々杓子で鍋の底からかきまわしてびんにつめます。

新刊兒童教育書紹介

▲理科教育（六月號） 主張、講學研究、子供ページ、理科少年等の項目に分け面白い理科記事が載せられてゐる（四十錢東京市小石川區雜司ヶ谷理科教育研究會）

小さなもの 夫人の趣味をめぐる 一家團欒の境地

ミニアチュア蒐集の村上夫人

滿鐵地質調査所長村上氏夫人、清子さんはミニアチュア蒐集家として有名である、楓町六十九番地の御宅を訪へば、可愛い小さな人形、調度類、世帶道具等ぎつしり六個の硝子箱に並べてあつて宛然小人島に迷ひ込んだ樣な氣がする。

◇……◇

各產地國別に分けてあつて獨、佛、支、朝鮮、日本と比較して見ていくと矢張り其の細工の內に夫々國民性を窺はれる、科學的なドイツ人の手になつたものはたとへつまらぬ玩具でも分解、組立出來る樣になつて理學的知識を與へる樣になつてゐる

◇◇佛蘭西◇◇の物は優美で支那の物は無器用な內に面白味があり朝鮮は素樸、日本は精巧と夫々特長がはつきり見える、然し纖細な細工物は何と言つても手先の器用な日本人の手になつたものが、一番で木彫細工、燒物にしろ針先ではじくつた樣な丹念な物がある小指先程の小さな女下駄に麥稈の表が附いてるなど昔乍らの純日本式な我國民性をよく現はしたものだらう

◇……◇

「飾品あるか數へて見たこともありません、少しだけ數へ樣と思へば大へんですが、私も最初からわざわざ小さい物を蒐集するつもりで集めたわけぢやないのです、私が小さい時から小人形好きで、父の

◇◇骨董癖◇◇からも感化を受けて、蒐め出して居たのを明治四十四年私が當地に嫁いで來た時にも可成り持つて來た樣に思ひます、當時の物は大半子供等にやつて無くなつて了ひましたが其後、旅行に行つた時々かに記念の爲めにと買ひ集めたのが自然に之だけになつたのですが、私は一度も小さい物を蒐集しやうと意識してやつたことはございません、こんな仕事は最初から目的を立てゝやれるものぢやないのでせう

◇◇此頃は◇◇不思議なもので三人の男の子まで修學旅行などに參りましても小さい人形など目につきますとお母さんにと買つて來てくれますし、外國の物は先年主人が歐洲旅行の時の御土產です」と夫人の話を聞いてゐると夫人の趣味に一家和合して騷騷たるものである

◇……◇

「此の頃のやうに世の中が不景氣で高等教育を受けた人々が失業に惱んでゐるやうな時、何だか私こんな暢氣なことをしてゐて濟まないやうな氣がしますの、ですから欲しいものをみましても安らかな氣持で買へる時には買ひますが少しでも氣が咎める時には強て買ひ求めません……」とは善良なるインテリとしての夫人の告白、【寫眞は多數のミニアチュアに圍まれた村上夫人】

魅力の夏！愛の夏　色白く美しくなる

—すぐから效果のわかる專賣特許美白料—

素晴しい人氣のウテナ

輝く夏です。なつかしい青葉の夏です。誰でも色白くなるウテナを、みんな美しくなるウテナを、素晴しい

人氣 のウテナを御存知でございますか？一度つければ、すぐから効果がわかつて、愛用の度毎に、目立つて

の大家として名高い醫學博士赤津誠内先生が有効を證明される科學的基礎美肌料でございます。

色の黒い方
赤黒い方、蒼黒い方
垢ぬけせぬ方
首筋の黒い方
ニキビ吹出物などのでき易い方
あぶら顔の方
すべて色白くない方

斯ういふ方々は、急いでウテナをお試し下さい。どんなに

色黒 い方でも、一度お試しになれば、ウテナの效果はすぐから明かにわかりますので、素晴しい人氣を起してゐるのです。夏、汗やあぶらの多いとき、日ヤケのとき美しいお肌の

保護 にウテナを御用意なさいませ。婦人にも、男子にも、どなたにも向く素顔の美白保護料として、夏はウテナの大流行季節でございます、美しい幸福のウテナを、愛の輝く

魅力 のウテナを思ひ出の、なつかしい夏は、あなたの朗らかな夏は、色白くなるウテナ、美しくなるウテナと共に！

ウテナ
色白く地肌美しくなる
—專賣特許美白料—
正價一圓　二圓、三圓

色白く、見違へるやうに美しくなる大評判の美白料がウテナでございます。ウテナは、色を白く美しくする獨特の新發見から創製された專賣特許の美白料で作られ、皮膚科專門

で、夏の美顔美肌用に、最も適した理想品でございます。

剃刀 負けを防ぐためにも、ニキビ等を豫防なさるためにも、ウテナクリーム雪印を常用なさいませ。純白な、その色の滑らかさと同時に、愛すべきその

香氣 は、直ちに愛用者の強い魅力となりませう。

雪印は、御婦人方の日常美顔用にも、優れたクリームであります。お風呂あがりの

輕い お化粧の場合や、素顔のとき、朝の清楚な淡化粧等には雪印が一番重寶でございます。女學生方の上品な、ほんのりしたお化粧にも、白粉をおつけにならないで、美しいお素肌を現してゐ

られるときにも、いつもこの印をお用ゐください。ウテナ雪印クリームは、御夫にも、奥様にも、お孃様にも、青年にも處女にも、お子様にも、一家揃つてお用ゐになれる

家庭 向の最も經濟的なクリームでございます。御主人はお顔剃り後に奥様はお浴後にお孃様は朝の輕いお化粧にサラリと美しく、色白くなるウテナクリーム雪印を！

幸福 と愛のクリーム、美しいウテナ雪印を！夏の御家庭に雪印を送ります。

愛らしい香氣よ！

品質優秀—内容豐富—理想の國産品

クリームはウテナの三種

雪印・バニシング
月印・ハイゼニック
花印・コールド

三種 のウテナクリーム！なぜ、この三種にわけたのでございませう。

まゝに、皆様の美しさとなり、魅力を加へるでございませう。雪印は美顔美白用、顔剃り後、輕いお化粧用の無脂肪で、サラリとしたクリームです。

月印 は淡化粧用、白粉落し肌の榮養料、マッサージ用の脂肪中性のクリーム—花印は、濃化粧用のコールドクリームでございます。品質は舶來品をしのぎ、

内容は豐富で安價、その形の高雅さ、その匂ひの

高尚 な愛らしさ、どこから見ても百パーセントの國産クリームが、ウテナの雪印、月印、花印三種でございます。魅力百パーセントの時代！國産品愛用時代！理想のクリーム三種を！ウテナクリーム雪、月、花を！

ウテナクリーム
雪印(バニシング)(無脂肪美白用)—正價六十錢—
月印(ハイゼニック)(中性淡化粧用)—正價七十錢—
花印(コールド)(油性濃化粧用)—正價一圓—
全國的に大評判のウテナクリームは化粧品店藥店にあります。

顔剃り後の爽快味は雪印！

夏の朝、お顔剃りのお肌へサラリとつけた雪印、ウテナクリームの心地よさ！顔剃り後專用といつてもいゝほどのクリームが

雪印 でございます。萬古の雪を思はせる清らかな美しい色を御覧ください。少しもべたつかず、サラリとして、つけてゐるうちに、肌へ快くとけこんで、消えてなくなるクリームが、この雪印ウテナ、バニシングクリームでございます。色を白く、キメをこまかに、羽二重のやうな美しい

地肌 になる大評判の雪印は、脂肪を含んでゐないクリームです、からその用途も、三種それぞれに異つて、理想的に、思ひの

この三種のクリームは、量の大小ではなく、全く性質を異にした別々のクリームでございます。

お化粧と—クリーム

美しいお化粧にはどういふクリームが必要でせうか？

お化粧の上手下手は、クリームが左右するといつてもいゝ位、クリームの撰擇は、美しいお化粧の大切な條件でございます。

輕い お化粧には、無脂肪のウテナ・バニシングクリーム雪印が最も適してゐることは、既に御存知でございませう。雪印は特に夏のサツパリした淡化粧にお用ゐになつて心地よいクリームであります、普通の化粧下には

中性 のウテナ・ハイゼニッククリーム月印が理想的でございます。この月印は、白粉の伸び附きをよくする一方、お肌を美しく色白く養ふ美肌榮養料クリーム

艶麗 な濃化粧をなさるには、脂肪性のウテナ・コールドクリーム花印が、ぜひ必要でございます。この花印は、月印に較べて脂肪が強いクリームで、アレを止め、夜間やすむ時の美肌用に常用されますので、一名ナイト(夜)のクリームとも申されます。

化粧 の根本は、どこまでも美しい地肌にあるのでございますから、色白く地肌から美しくなるウテナクリームは上手な美しいお化粧上、先づ第一に必要なものでございます。雪、月、花印ウテナクリームを上手に合理的にお用分け下さい。

自然にキメをこまかに、美しい地肌にする最上の化粧です。

自然美　聰明美　ウテナ美

健康美こそ、教養高きモダーン美であります。新時代の聰明を現す自然の美しさは健康美であり、ウテナ美でございませう。

時代 のトップを切る處女の方々も、美しい若夫人方も、御年配の御婦人方も、どなたも滿足

女學生 方の清楚ないきいきとした潑溂さを見せるお化粧に、御年配の婦人方のいつまでも美しく若々しいお化粧にも、一番適した色合が、ウテナ白粉の健康色でございます。

蒼味勝の方は健康色を！

輝く魅力のウテナ白粉健康色

顔色の蒼い方や、蒼味勝の方、蒼黒い方、何となく憂鬱なお顔色の方、事務室等のため自然血色が悪くなり勝ちの方

血色 のすぐれない方にはウテナ白粉獨特の健康色が理想的でございます。この健康色は近代的魅力として最も力強い健康美のため、明るいほがらかなモダーン美のために素晴しい人氣を起してをります。

なさる百パーセントの白粉がウテナの健康色でございます。

夏に なりますと、日ヤケ止め化粧水をかねたウテナ白粉健康色、或は肌色の水が理想的でございます。

色の黒い方には如何いふ白粉がよいか？

色白く美しく附くお化粧榮の秘訣

白粉をつけさへすれば、誰でも美しくなれさうなものですが事實はなかなかさうまゐりません。

色の 黒い方や、赤い方が普通の白粉をつけますと、灰色になつたり、まだらに附いたりして反つて見にくいお顔になつてしまひます。かういふ方々のために作られた最上の白粉がウテナの

肌色 でございます。ウテナ白粉の肌色は肌の色素を隱して、生地から色白いやうな美しさに附く最新の白粉です。色の黒い方、赤い方、赤黒い方は申すまでもなく、すべてお化粧榮えがしなくて困つていらつしやる方、赤味勝ちの肌の方は、この肌色のウテナ白粉をお試しくださいませ。

肌色と申しましても、附けたお肌は、スッキリした

色白 い美しさになりますので。決して赤味を帶びて附くのではございません。赤味勝の方や、色の黒い方が色白い地肌からの美しいお化粧をなさるには、ウテナ白粉の肌色が第一等の合理的な白粉でございます。ウテナ白粉肌色は、水、粉、固煉の三種あります。

色の白い方には、その美しさを百倍する、伸び附きの最もよい

白色 ウテナ白粉がございます。ウテナ白色は、最新の科學により、獨特の附きのよい純無鉛の白粉で、發賣早々から非常な人氣で愛用されてをります。

肌色ウテナ白粉
健康色ウテナ白粉
白色ウテナ白粉

そして、何れも、水、粉、固煉の三種を揃へたウテナ白粉！あなた様は、どれをお撰びでございませう。どうぞ、種類も

色合も 御自由に、理想的に御撰びになつて下さい。ウテナ白粉は、あなた様の白粉として常にあなた様の美しい御幸福を護り、あなた様の魅力を限りなく加へてまゐりませう。

ウテナ白粉は

純無鉛

ウテナ白粉は、絶對安全な純無鉛白粉でございます。しかも、その伸び附きに於ては含鉛白粉よりも、はるかに優れてをります。それはウテナ

獨特の 製法によるものでウテナ白粉の出現は、危險な含鉛白粉を事實上不必要にしてしまひました。

肌色！健康色！白色！
ウテナ水白粉を！
ウテナ粉白粉を！
ウテナ固煉白粉を！
あなたのウテナ白粉を！

ウテナ化粧料は如何にしてつくられるか？

美しき千歳の工場から愛する友へ

ウテナ白粉
ウテナクリーム
專賣特許美白料ウテナ

ウテナ化粧料は、どこから生れて來るのでせう。東京府下

千歳 の美しい武藏野のつゞくところに、ウテナ化粧料の工場があります。最新の設備を誇るこの大工場には專門技師指導のもとに、美しい女工さん達が、日夜、まごころこめて、ウテナ化粧料をつくつてゐるのでございます。

ウテナ化粧料は、その

原料 に最も優れた品を撰び、その製品技術は、最新の設備によつて、日本に於ける最尖端を進んでをります。そして、製品の一つ一つに對して細心の注意と、親切を拂つてをります。クリームの一個にも

愛す る友への、限りない心をこめてありますことは、ウテナ化粧料の持つ、大きな誇りでございます。一個のウテナ白粉にもウテナクリームにも、美白料ウテナにも、愛用者の

幸福 を祈る可憐な乙女の美しい心が含まれてゐるのでございます。千歳の里、ウテナ化粧料工場で完全につくられた製品は、東京本舗の營業所から、全國の問屋小賣店へ配達され、愛する皆様のお手許へ送られるのであります。色白く美しい幸福が、皆様それぞれに、もたらされますやうウテナ化粧料工場は、夜も、晝も大車輪で活動してをります。

ウテナ白粉を
ウテナクリームを
美白料ウテナを
常に愛用して下さる

皆様 のお化粧室の延長がウテナ化粧料工場でございます。

あなたの美しい幸福、ほがらかなる魅力のために

眞心 からの愛によつて働いてゐる可憐な妹達を、ウテナ化粧料工場から、愛用者皆様の健康を祈る彼女達をも。思ひ出して下さい。あなたとウテナ化粧料は更に親しい味を加へませう。

—寫眞はウテナ化粧料工場—

ウテナ水白粉　肌色　健康色　白色　五十錢
ウテナ粉白粉　肌色　健康色　白色　五十錢
ウテナ固煉白粉　肌色　健康色　白色　六十錢
ウテナクリーム　雪印(乾性)六十錢　月印(中性)七十錢　花印(油性)一圓
美白料ウテナ　一圓　二圓　三圓
ウテナ化粧料は全國の藥店、小間物化粧品店、大百貨店にあります。

ウテナ白粉

色白く地肌からの美しさに附く白粉

肌色　色の黒い方、赤い方、赤黒い方、赤味勝の方、お化粧榮のせぬ方にも色白く地肌からの美しさに附く—匂ひ愛しい最新の白粉ウテナ肌色！

健康色　顔色の蒼い方、蒼黒い方、蒼味勝の方、血色のすぐれない方にも、いきいきとした健康美！近代的魅力に附くウテナ白粉獨特の健康色！

白色　色白い方をいよいよ美しく、美しい方の魅力を百倍する最も優れた白粉ウテナ白粉の白色は素晴しい人氣で愛用されます。

ウテナ白粉は美しい化粧品ウテナクリーム並に色白くなる美白料ウテナと共に全國の藥店、小間物化粧品店、大百貨店にあります。

ウテナ化粧料本舗
久保政吉商店

5.6—1

「吹なす笛」の喇叭に 哀悼の涙は新に
弔ふ故畑大將の英靈
會葬者文武顯官千名に上る

故陸軍大將畑英太郎氏の靈柩は四日午後二時十分葬祭場偕行社に到着するを待つて、同三十分よりいと莊嚴に葬儀は執行されたが、この日葬祭場の祭壇には白黒だんだらの幔幕、注連を張りめぐらし靈柩は

秩父宮家 ほか十宮家王家より供賜の榊十基の中央に故大將の大禮服、軍刀、軍帽を添へて安置されたが、定刻祭壇供饌の整理終れば奏樂裡に齋主、喪主、遺族並に陸軍大禮裝の勳章捧持者等は靈柩右側に、三宅葬儀委員長及び厚東中將以下大禮裝の總代會葬者は左側に着席、續いて太田長官、仙石滿鐵總裁、松井師團長以下在滿文武顯官並に陸軍各部代表、民國代表、其他約千名の會葬者夫々着席し儀仗兵は門前に堵列斯て式は全員起立裡に祓主の祓詞に始まり次で大麻行事、鹽湯行事ありて奏樂裡に鮮魚菜、生果を獻饌、全員起立裡に齋主大連出雲大社假殿社司嚴かに

祭詞を奏 すれば門前に堵列の儀仗兵は「吹ナス笛」の喇叭を吹奏して一同敬禮を行ひ、それより弔文捧讀に移つて葬儀委員長三宅參謀長、隷下部隊代表松井師團長、太田長官、仙石滿鐵總裁(藤根理事代讀)等交々靈前に額き弔辭を讀み終つて板垣副委員長より久邇、賀陽兩宮家を初め濱口首相以下約千三百通の弔電中百三十通を披露して玉串奉奠に入つたが、齋主に次いで全員起立裡に閑院宮御名代神田大連民政署長玉串を奉奠して代拜、次に喪主畑

英一少尉 は砲兵少尉の大禮服にて故嚴父の靈前に玉串を捧ぐれば此時儀仗の一中隊は一齊に三發の弔銃を齊射し續いて二男賢二氏は大學制服、スイ子未亡人は黒紋附、三男岩雄、長女芳子遺子は小學生服にて夫々玉串を捧し終つて厚東葬儀管理官、三宅同委員長松井隷下代表、豐島陸相代理、廣瀨參謀總長代理、原教育總監代理、原田朝鮮軍司令官代理、久保山第二遣外艦隊司令官代理、太田關東長官、森島奉天總領事代理、仙石滿鐵總裁、岩井在滿在鄕軍人總代、永山旅順市民代表、王民國奉天代表、林同吉林代表の順序にて玉串を奉奠し厚東管理官の挨拶にて一般會葬者續いて玉串禮拜しかくて最後に撤饌行事ありて同五時半

盛葬裡に 式を閉ぢ、靈柩は直に靈柩自動車にて遺族、委員等に護られて三里橋火葬場に移され茶毘に附された、尚葬儀委員長、關東長官、滿鐵總裁の弔辭は左の如し

三宅葬儀委員長弔詞

謹みて故陸軍大將從三位勳一等功五級畑英太郎閣下の靈前に奏す閣下天資濶達にして宏量能く人を容れ平生の言行悉く至誠より發す夙に身を陸軍に起し英邁衆に絶し常に固軍の樞機に任ぜられたり日露の役には軍に從うて帷幄に參畫し功を[illegible]…嗚呼君今や則ち亡し威容復た見るべからず嗚呼奈何すべき、君の身既に逝くと雖も在天の英靈永く我國家を呵護せられよ謹で文を作つて哀思を陳ず英靈翼くは昭鑒せられよ

太田長官弔辭

昭和五年六月四日故關東軍司令官陸軍大將從三位勳一等功五級畑英太郎君の葬儀に當り謹みて在天の英靈に告ぐ

君は少壯身を軍籍に委ね在任實に三十有七年、常に陸軍の樞機に參畫し入りては謀を帷幄の中に運らし出でては功を極東の野に樹つ又屢々重任を擔ふて異域に使し皆殊績あり名聲嘖々本邦有數の軍政家として世既に定評あり

君天資英邁にして質實剛健を尚び人に接して城壁を設けず皆其德を稱せざるなし君の任に就くや時恰も内外の機務多端を極む君は此間に在りて難局に善處し日支の親善に努め克く重責を全うせり君歸尚未だ耳順に達せず大に將來を期待せられたりしが忽ちに豎子犯す所となりて終に起たず痛恨何ぞ堪へんや

余往年官命を帶びて歐洲に遊び偶々君と相識るや一見舊知の如く親交を結んでより茲に二十餘年を經たり、昨年夏君と相前後して任を關東州に承け互に奇遇を喜び公私心を協せ微力を國家に効さんことを期せり料らざりき未だ暮年ならずして幽明境を異にするに至らんとは、今や靈前に伏して往年を回想すれば髣髴として尚在すが如し嗚呼哀しい哉

君大志を抱いて斃れたりと雖其の偉業は永く青史に錄し君の一門皆俊英を以て聞ゆ後昆必ずや君の志を繼ぐに至らん君以て瞑すべし今旅順の靈地に於て謹んで君が英靈を弔ふ

冀くは來り享けよ

仙石總裁弔詞

茲に本日陸軍大將從三位勳一等功五級關東軍司令官畑英太郎君葬儀に際し南滿洲鐵道株式會社總裁仙石貢謹で哀詞を英靈に致す

哀哉、痛哉、君何ぞ此至重の任務と無上の名譽とを捐て、遂に歸幽せられしや之に對する悼惜哀慟は誠に國家公事の爲めにして聞く者皆其感を同くする所啻に私情の爲めにあらざるなり

…君志を武事に立て、身を軍務に起し累進漸還して竟に今日の顯榮を致せり陸軍士官學校陸軍大學校皆優等を以て卒業し月後常に重要の務に服し到る處其の手腕力量を見はし成績卓著名聲藉甚なり日露の役殊勳を立て其の餘平時に在りては大に力を我陸軍々政に致して拔群の功勞あり去年聖慮を蒙つて現職の重寄を拜せらる前途の益々光輝あるは萬人の皆想望する所なりき

君手腕力量の外最も貴ぶべき所は其の精神に在り、蓋し君は義勇奉公の念篤く清廉身を處し所謂古の武士道を發揮して其の行動軍人の典型たりしなり君居常仁愛衆に對し勤儉恬淡人に接して禮有り是を以て部下並に君を知る者皆之に懷き其の心服を得たり、此國事多難人才を需むる切なる時に於て忽ち君の如き干城の將を失ふ誠に國家の不幸なる哉、君の異逝に際して九重震悼せられ恩禮殊に厚かりき

血液提供勇士に謝辭

畑英一少尉は三日夜旅順衞戍病院及び旅順重砲兵大隊に赴き父大將の臟病中輸血の爲めその血液を提供した看護卒五名、重砲兵三名に對し親しく謝辭を述べる處があつた、尚四日葬列に際しては特に右七名の兵卒は遺族の次に列せしめた

人生哀話
家族六人の内 四人が病床に
餓死の外なき哀れさに 市役所が同情す

家族六人の中四人まで病床に喘いでゐる憐れな一家から大連市役所に救助かたを願出た、願人は大連久方町五無職島田吉五郎(五〇)で大連署の手を經て調査した處に依れば當の吉五郎は昨年六月より肺結核に罹り長きぬ(五〇)は二の五月から心臟および脚氣を患ひ長女雅子(二〇)は眼病および胃腸を病み次男輝夫(二〇)は肺炎および肋膜に倒れてゐる、妻きぬと次男輝夫は入院し吉五郎と長女雅子は自宅に呻吟し殘るは長男信四郎(二〇)と妻の父與四郎(六〇)の二人きりで目下家賃二三ヶ月分と治療費、雜貨屋の負債が約二百圓、歸國するにも重病者のみで手足が出ずその日の糊口も滿足に凌げぬ悲慘な狀態に市では同情の涙を灑ぎ近く何とか救濟の方法を講ずる事になつた

結核や 花柳病豫防に 滿鐵が力こぶ
映畫と講演會をひらいて 先づ大連で皮切

人間の生命を奪ひその健康を脅かすところの病氣中その最も甚だしきは結核であるといはれ年々内地では無慮十二萬人の死者を出して居り滿洲でも種々の統計面に現はれた數字は内地より更に感染率が高く現に昭和三年度の滿鐵共濟社員約二萬人中千五百名患者を出し死亡或は重症のため會社をやめたもの百五十名に達してゐるが、滿鐵衞生課では豫防上の各種の施設以外適切な宣傳映畫を購入して大連を皮切りに廣く沿線各地で豫防宣傳映畫會を開催し「結核豫防驅除運動」に力瘤を入れることとなり六日午後四時半から滿鐵協和會館に於て結核、花柳病豫防講習並映畫會を開催する、當日は本邦結核治療界の權威遠藤繁清博士の左の如き通俗講演もある筈で入場無料、滿鐵では一人でも多數の聽衆が本講演會に出席されることを望んでゐる

▲演題 輓近結核豫防方針　遠藤博士
▲映畫 結核豫防「人類の敵」四卷 花柳病豫防一卷

實滿戰の跡を辿る(1)
大正十年の第一次戰に
實業團先づ滿洲倶樂部を破る

日本野球界の雄として一方を背負つて立つわが大連の野球界、その源をたづねるとき、われ／＼は大いに愉快を叫ばざるを得ない、そも／＼大連野球界の搖籃は明治四十一年三月若葉會の創立と同時に平野正朝氏(現滿鐵學務課長で一高黄金時代の二壘手)等の賛同を得てこゝに初めて野球チームとして見るべきものが組織され、續いて三井、滿鐵埠頭、用度、工業學校(工專の前身)等の創立を見るに至つたのである、而して現在ファンを熱狂せしめ日本球界の視聽を集める實滿兩チームの組織されたのは……?來る八日をもつて火蓋を切る大連實業、滿倶戰を控へてこゝにこれが戰史を紹介するも敢て徒事ではないと信ずる

大正元年滿鐵野球部員及び市中有志に依り青年會野球團なるものが組織されたが、これ今日ある滿洲倶樂部の母體である、同年細川(早大)大町のバッテリーで實業團(現大連實業團の前身)に一戰の差で敗れてのち初めて現在の滿洲倶樂部を名のり、大正四年豬子一到氏等を迎へ此處に活氣ある滿洲倶樂部の生れ代れる姿を見出したのである、大連實業チームは大正二年春日本橋會社出張員多賀、安宅兩商會、光明洋行、三泰油房社員等に依り實業團を組織し第三小學校(現常盤小學校)運動場を根城として現はれ、同年春始めて滿洲倶樂部と對戰することになつた、そも／＼これ實滿戰開始の最初である、後關東州大會開催さるゝに及び滿洲倶樂部は各部に分れて出場せるに反し、實業團、實業團チームとして同大會に君臨し幾多光輝ある戰績を殘した、而して大正十年滿洲日日新聞社の斡旋に依り此處に實滿兩チームの定期戰擧行せらるゝに至り幾多の曲折を得約三萬の觀衆を湧かせ日本球界の視聽を集める現在に及んである

大正十年春季戰

六月五日と十二日の兩日大件、寺島兩氏審判の下に最初の實滿戰は擧行されたが六A對三、八A對二で實業二回連勝した、當日の實業の顏觸れは

上島本田本藤山島淺 川小石内坂安福中湯 投捕一二三遊右中左

大正十年秋季戰

九月十一日午後三時實業球場に於て早川滿鐵社長の始球式によつて大澤、岩田兩氏審判の下に滿倶先攻で實滿戰の火蓋は切つて落された、當時實業は湯淺(前明大投手)をプレートに立てたが、湯淺の強球にはよまれ滿倶側四回まで一壘をふむものなく三振十、ノーヒットの惡記錄を殘し四對〇で最初の凱歌は實業に擧つたのである

實業 島田本藤山本島淺上 中内石安福坂小湯川 843675219

… 當時までに現實業安藤、中島選手等の名前を見ることは實に愉快なことで越えて二十三日實業球場に於て相見えたが六回滿倶沼田三飛失、增田死球、大野安打に二壘となり山本絶好の二越壘打に二點を先取し、後兩軍得點なく遂に二對〇で滿倶雪辱したのである

滿倶 田田野十本水村見 沼增大網山清田沖人 489271365

實業 島田本藤山本島淺上 中内石安福坂小湯川 843679 52 71 91

滿倶 田田野千本見村田 沼增大網山人田沖眞 489275361

十月二日實業球場に於て決勝戰を開始、五回まで兩軍得點なく六回實業安藤三飛失に生き石本の二遊間單打に生還、石本福山の犧バントで共に生還し、滿倶七回に於て一死後沖沼出增田と滿壘のチャンスに出會したるも大野の單打に沖本壘に憤死、漸く網干の遊三間單打に沼田が生還せしのみで遂に二A對一滿倶秋季試合にも惜敗した

實業 島本田藤本山島上淺 中坂内安石福小川湯 855463729 1

滿倶 田田野千本見村田水 沼增大網山入田沖眞清 489275536 11

大正十一年春季戰

六月四日午後二時より滿倶球場に於て相見えたがこの年岸投手を迎へたる滿倶は實業を一蹴せんもの

とはり切れそうな元氣で對戰、滿倶七回裏に於て伊藤安打、沖三飛失に出で岸の中堅犧打に兩走者生還し、第一回に於て中島四球に出で安藤の遊越單打に一點を先取せる實業をリードしたが不運!九回裏に於て中島單打に出で二死後、安藤四球、坂本三遊間單打に中島生還、續いて清田の中堅三壘打に安藤坂本生還し滿倶遂に最後に敗る、審判折田上田兩氏

滿倶 田田野田村岡藤 沼增大岩田片伊沖岸 485932761

實業 島山本藤本田井岡居 中福石安坂清酒富今 893654217

この年春秋一回戰の協定の下に行はれたので十月一日滿倶球場に於て折出上田兩氏審判の下に擧行、滿倶岸投手を退け眞田を立て實業新進平田(東京電機)を捕手に起用す實業二回表に於て安藤遊越單打に出で敵失に依り二三失し福山の遊側失に先づ一點を得、滿倶も五回裏に於て沼田四球に出で、三壘に盜られ捕手、球に同點となり七回裏に岩田中越三壘打に出で、岸の中前單打に生還したが八回失によつて實業に三點を獻じ再び春季と同じく四對二で惜敗す

滿倶 藤田田田岡野田 伊增岩岸沼片大眞沖 789342516

實業 島田本藤本山部永田 中濱石安坂福長宮平 841665739 2

公濟丸船長の 海事審判開廷

去る三月芝罘沖南東島に坐礁沈沒せる小喜多所有公濟丸船長高松乙松に絡る海事審判は、三日午前九時より埠頭ビル四階海事審判室において開かれたが、理事木村正身氏は職務執行一ヶ月停止を求刑、言渡しは十日午前十時より行はれると

本社見學

金州民政署管内事務所書記一行十六名は秋吉關東廳屬に引率され四日午後本社見學を行つた

五葉師講演會

來連中の篆刻の大家として知名の禪僧中野五葉老師は其後沿線巡錫中のところ四日朝歸連七日出帆の定期船香港丸にて歸國の筈だが、滿鐵社會課主催で六日午後四時十分より社員倶樂部樓上に於て同師の講演會を開催一般多數の來聽を歡迎すると

郵便局の受拂成績

遞信局管内各郵便局所の窓口で五月中取扱つた受拂金額は受入十七萬二千二百三十四口でこの金額四百四十八萬九千三百二十二圓であるが拂出は五萬六千四百四十一口でこの金額二百九十八萬八千七百十三圓であるが、前年同期に比し受入は金五十七萬五百五十四圓の減少で拂出は金十萬八百四十圓の增加であるが受入の減少は主として内國爲替振出の十七萬七千圓減、振替貯金拂込の三十一萬圓減でまた拂出增加の主なものは貯金拂戻しの十萬六千五百圓增、振替貯金拂出の十二萬圓增である

高齢者慰安會 七日歌舞伎で

大連敬老會主催の第十四回高齢者慰安會は七日午前八時半より歌舞伎座において開催、出席者は六十五歳以上のもの五百三十餘人に達すべく、九十一歳を頭に八十歳以上のもの四十七人ありと

猫いらず自殺

市内西公園町雜貨商…(三)は四日午後六時頃自宅にて猫いらずを嚥下し苦悶してゐるのを家人が發見直ちに大連醫院へ擔ぎ込み應急手當を加へたが重態である原因取調中

悼まし肅々として すゝむ葬列

(上左)偕行社における告別式(同右)靈柩車(下右)故畑大將の長男英一少尉と賢二君(下左)未亡人、令孃、令息

日活現代劇臺本より

この母を見よ（二二）

崎面座同人構成

映畫キャスト

原作 エリイザ、オルゼシュコ「寡婦マルタ」より
脚色 八木保太郎
監督 田坂具隆
撮影 伊佐山三郎
父 桑木元 南部章三
母 倭子 瀧花久子
子 中子 松平千鶴子
街の女 祥子 入江たか子
乾氏夫人 英百合子
おみつ 佐久間妙子
臼田夫人 津島ルイ子
娘瑠璃子 小西節子
婦人用品店主 常盤操子
よね 島村靜子
滿村 等 大原仁美
大村書店主 村田廣壽

饑えて泣きながら、母の歸りを待つ中子の顔——餌をさがしまわる痩せおとろへた野良犬——倭子は、人ごみの中にめまひを感じてふらふらとするとき、そうした幻影を見た。それと同時に倭子には不思議な力が全身に湧きでてきた

毎日、中子は饑えてゐる。私はどうしても職を求めなければならないのだ、どんな仕事でも與へてもらわなければならないのだ……倭子は叫んだ。

私にも！

倭子は中子の事を思ひ出すごとに凝としては居られなかつた。必死の力で事務所へ事務所へと人垣を分けて突き進んで行くのだつた群衆の一隊は駈付けて職を求める。光る偏劍と靴の音——職を求めて叫ぶ者の腕は、手は、足は蹴散らされてゆくばかりだつた。

街の交叉點——では交通巡査が止れ、進めの指揮をしてゐる。巡査の意のまゝに動く通行人、自動車——その中に一きわ目立つた立派な自動車があつた。

その自動車の中——には、等と千呂が並んで乘つてゐる。等は千呂に倭子の如何に美しいか、そして自分がどんな慕しさに憫んでゐるかをまるで千呂でもくどく樣に熱情と熱情をこめて話し掛けてゐる。

千呂は、お坊ちやんの戀愛至上論を面白おかしく聞いてゐるばかりだつた。

その美しい眸から影のやうにしのび寄るこの悲しみ ね！ね！

僕はもう耐えられないんです

等は狂はんばかりに情熱的であるが、千呂は別段感興も無さそうに、コンパクトを出して化粧を初めたが、やがてあくびの口を叩いて、運轉手に車を止めさせた。

あたし 步きたいわ

停車した自動車から千呂は輕やかに降りて、等にはおかまひなく步道を步いて行く。美しい散步道を、あわてふためいて降りた等は帽子とステッキを小脇に抱へたまゝ、千呂の後を追ふた。この有樣に笑ひをかみころした運轉手は、等の後を追ふ樣にして、丁寧に言葉をかけた。

若樣
お迎ひは どちらにいたしませう

だが等には今の場合、運轉手等にかまつては居られなかつた。短いスカートからすらつと出てゐる千呂の足が、散步道をさつさと運んでゐる足跡を拾ふのに一生懸命な等であつた。

持つてゐた帽子を頭へ、たゝきつけるやうにあみだに冠つた運轉手は舌うちをして云つた。

ちえッ
ばか樣だ！

等は千呂に追ひつくと、帽子を冠つて、千呂の顔をのぞき込む樣に步きながら云つた。

ね千呂 聞いておくれ
後生だから きいておくれ

千呂は、顔を等からそむけるやうにして步いたが、等は千呂がそうすればする程一層いらいらして云ふのだつた。

僕は戀に人生を賭ける——
光を愛する この情熱のためなら 僕はこんなけちな人生はみんな使ひはたしても惜しくないんだ

等の狂態に、行き交ふ人は二人に樣々な微笑を投げる。堪へられなくなつた千呂は、急に立ち止まつて等の昂奮した顔へ鋭い侮蔑の眼をすえて云つた。

一體あんたは
誰を口說いてゐるの？
みんな 笑つてゝよ
きまりが惡いぢやないの
お止めなさいつたら

千呂は體をゆつてぷんぷん怒つた。そしてあつけにとられたやうな等の顔をそこに置いたまゝ千呂は步き出した。（寫眞は大原仁美）

新刊紹介

▲農民（六月號）（定價十錢東京北多摩千歲村全國農民藝術聯盟發行）
▲文藝（六月號）（定價廿五錢東京牛込區小川町二其社發行）
▲土上（六月號）（定價廿五錢東京牛込若松町其社發行）
▲川柳きやり（六月號）（定價廿五錢東京四谷寺町其社發行）
▲偉人（世家發明家號）（定價十錢東京小石川林町日本社發行）
▲調査月報（二號）「朝鮮に於ける結婚離婚の統計的觀察」「內地人と朝鮮人との配偶數調」等（朝鮮總督府發行）
▲續財界太平記（白柳秀湖氏著）明治大正昭和の三代六十餘年を一貫して資本主義經濟組織の下に繰り返された既成政黨の政權爭奪史で日露戰爭の破裂から大正六年までの財閥と政黨との關係を敍してある（定價二圓日本評論社發行）
▲滿洲建築協會雜誌（五號）（定價六十錢大連市紀伊町滿洲建築協會發行）

滿日聯珠臨時戰（六）

中央聯珠社大連支部戰譜
第二回（その三）

先 伊藤夢屋
　 原口八州

△三號桂捌打
△（三十）後△印禁繩
【四段非村永治講評】

徹頭徹尾無死物狂ひの惡戰であつた——が結局無益であつた。そして最後に三々禁を喫したのは何等かの思ひ違ひであらう。

▲感想「夢屋曰く」（二十七）は當然（二十六）か「い」の邊を覗はれるものと思つて居た。此の急所を外されたので急に勝が生れて來た樣な次第だつた「八州曰く」（五）は飛んだ無珠を打つて了つた。以下苦戰を重ね（十三）となつては病膏肓に入るの類である。

好評 美味滋養菓 肝油カルシューム 代理店 連鎖商店藥局 日新堂藥局 電話三三〇三番

夕刊
滿洲日報
六月四日

南軍濟南徐州を放棄し 要害蚌埠の線に退却か
各方面とも形勢不利に陷いり 結局戰線を大縮小

【北平三日發電】平漢線許昌の武漢軍は總退却を開始し周家口と北方の扶溝、太康は西北軍に占領された、隴海線亳州方面の馮軍騎兵隊は碭山に進撃を開始した、結局南京軍は濟南放棄より徐州の第一防禦線も保持するを得ず、支那古來の要地たる蚌埠の線に退き「淮を守るものは江南を守るを得」との故智に倣ひ全戰線の大縮小をなすべしと期待されてゐる

南軍依然振はず
濟南、長沙危殆に瀕す

【上海三日發電】中央軍對反蔣聯合軍は今や隴海、津浦、平漢の各線及び湖南方面の全線に亘り衝突し濟南方面及び長沙は既に危險狀態に在り、大勢は中央軍に不利で比較的優勢と見られる平漢方面においても尙危機を孕み居り其の前途は斷じて樂觀を許さぬものがある、最近の情報を綜合するに形勢は左の如くである

隴海線方面 は三十、三十一兩日の蘭封、杞縣における戰爭で中央軍は北方聯軍に先手を打たれ中央軍主力は北は石友三、正面は張楚氏の率ゆる山西軍、南は西北軍の挾擊を受けて大敗し目下歸德、寧陵に後退して陣容立直し中で一方西北軍の一部は更に南方に轉じ平漢線方面より進出せる中央軍第六、第九、第五十二の各師を邀擊し亳州、拓城、太康方面の孫殿英軍と連絡し中央軍の再襲に備へ南方の線を固めてゐる

平漢線方面 は隴海線の戰機熟し西北軍の大部分同方面に移動したるに乘じ何成濬氏は中央軍左翼部隊たる第九(王金鈺)第十軍(徐源泉)に對し屢々攻擊を命じたるも兩軍は僅かに臨潁を占領したるのみで積極的に攻擊に轉ぜず態度は頗る曖昧である、又右翼の中央直系第九、第六の兩師は周家口より太康、西華に進出し蘭封攻擊の中央軍を應援すると共に許昌を攻擊してゐるが西北軍頑强に對抗し未だ許昌を占領するに至つてゐない

津浦線方面 德州以南の山西軍は李生達軍及び獨立二箇旅なりしも隴海線の戰況有利なるに乘じ石家莊に在つた豫備隊たる王靖國五千、馮鵬翥五千の兩軍が天津經由續々南下し韓復榘氏は黃河鐵橋を破壞して防戰を圖つてゐるが韓軍の兵力は約一萬五千で而かも新兵多く士氣振はず爲めに韓軍應援の馬鴻逵氏は形勢不利と見て兗州より徐州に後退し又西部山東の陳調元氏は石友三氏と芝罘の劉珍年氏は山西の傅作義氏とそれ〴〵或種の諒解を遂げた如くで態度頗る消極的で濟南陷落も單に時日の問題と見らるゝに至つた

湖南方面 は湖南軍は張發奎及び廣西軍と長沙において對峙し湖南軍は夏斗寅、錢大鈞の援軍と協力し今明日中に總攻擊を開始すべしと稱してゐる、湖南軍の主力劉建緒は事實上張軍に寢返り且つ援軍の兵力は四個團に過ぎず鐵軍の異名ある張軍に對しては勝算殆んどなく長沙の放棄は茲數日中を出でざるべしと見られる長沙が張軍の手に歸せば武漢の危機は徐々に迫ると見らる

山西軍の親日態度

【天津特電四日發】閻錫山氏は麾下節滄州において各軍將領に對し濟南を占領せば在留外國人殊に日本人を鄭重に保護すべしと訓令した津浦線上を往來する邦人に對する山西軍の感情は極めていゝ

濟南の外人保護
韓氏外交團に聲明

【濟南三日發電】韓復榘氏は三日午後三時日英米獨領事團に會見を申込み、外人保護のため中央軍は部隊全部を濟南郊外に集め二十師長孫桐萱氏を警備司令に任じ全責任を以て居留外人の生命財產の保護に當るべき旨を聲明した、これに對し西田總領事は濟南城內及び商埠地を交戰地帶となさゞることを願ひ、若しこれが不可能なる時は外に安全地帶を設けて貰ひたい旨を通告した

行政刷新は妥當
貴族院方面で好評

【東京四日發電】行政刷新委員會設置に對し貴族院各派では大體左の如き批評を下しその目的達成を希望してゐる、即ち政府が消費節約を宣傳する以上國民の負擔輕減を圖るは當然で軍縮に依る減稅財源は一千萬圓の少額しか豫想されず、而かも行政整理斷行は政府の責務であり、組閣直後に發表せる十大政綱中の主要なる一項目であつたといひ、公正會の一部ではこれを機會に陸軍々制改革の公約履行を迫るべきであるとの機運を濃厚にしてゐる

張學良氏誕辰
祝賀盛況

【奉天特電三日發】三日は張學良氏の誕辰なので張氏は北陵の別莊において張作相氏以下東北文武官及び外國官紳の祝賀を受け夜は令弟張學銘氏主催のレセプションが催ほされ日本側よりは鈴木少將、瀨尾、柴山各顧問、森島領事等が出席した、晝夜とも來奉中の名優程艶秋、侯喜瑞、姜妙香一座の演劇あり頗る盛會であつた

高松宮
パリー御到着

【パリー二日發電】高松宮同妃兩殿下一行は二日午前九時五十分パリー御着十時十分ホテルクリヨンに入らせられた

明三會お歷々が 珍藝盡しの懇親會

六月一日は恰度午年の午の日に當るので午年の人にとつて記念すべき日だといふので明治三年午年生れの巖谷小波、柳澤保惠伯の諸氏が發起人となつて大正二年に四十二歲の厄年を無事終つた記念に作つた明三會は廿年來每年芝紅葉館に懇親會を開いて來て目下伊藤公、濱口首相、土方日銀總裁、加藤軍令部長などのメムバーを占めて居る、本年も當日正午から芝紅葉館において「午」く行か行かぬか珍藝づくしの懇親會を開催した

【寫眞は若葉の影に語り合ふお歷々、右から二人目より柳澤伯、山本悌二郎、巖谷小波、土方日銀總裁の諸氏】

海軍條約協定量に基く 日本の新國防計畫方針
航空機充實費に一億三千萬圓
本月中軍令部で立案

【東京四日發電】海軍では協定兵力量に依る新國防計畫を立てこれが實現を來年度豫算面に現はし以て國防の缺陷を最少限度に喰ひ止めやうとしてゐるが、目下軍令部において立案中の計畫方針は大體左の如きものと見られてゐる

一、大巡の內七千百噸の加古級四隻は新銳の一萬噸に匹敵し得ないのでこれに大々的改裝を加へる

二、六吋巡洋艦については目下その關係を研究中で米が六吋一萬噸を建造せんとしてゐるに鑑み大いに研究の要がある

三、驅逐艦は協定の結果我國において今後建造せらるべきものは小型のものに限られる譯であるがその程度をどの位にするか未定である

四、潛水艦は所有噸數を引下げることゝなつてゐるので所要隻數を得るためには性能を發揮し得る限度において小型のものとならざるを得ない現狀である

五、潛水艦減少の結果これが缺陷の補充は航空機の充實擴張に據らねばならぬが、軍令部では未だ確定案なきも航空本部では大體現在の十七隊の外に十一隊を新設費約一億三千萬圓年額約二千五百萬圓で一九三五年までの五年繼續事業として實現せしめんと努力中である

六、主力艦々齡の六ケ年延長に據る改裝は緊急且つ重大であるので昭和十一年度までに扶桑、山城、伊勢、日向、長門、陸奧も改裝する計畫である

右の外制限外艦艇及び特殊艦船の建造があり、更に以上全部の艦種に亘つてそれ相當の改裝が行はれて內容の充實を圖る計畫であるから若しこれ等の計畫が完全に遂行さるゝものとすれば軍縮に據る剩餘金は殆ど皆無となるものと見られる、而して軍令部の立案は大體本月中に艦政本部並に軍務局に提示された後來月になつて經理局に廻附されこゝで原案查定の上豫算省議を開き來月末までに大藏省に送附する豫定である

走馬燈
荻川

支那 (其三)

支那軍相互の勝敗ほど覺束無きはない、今日の勝者は、明日の敗者たり、幷はその勝敗が、常に軍隊の嚮背で、決するところあればなり、そうして斯る軍隊が、職業的に地方割據の形勢を成すのみか、永年手馴らした軍隊とて、黃金を觀ては、將亦情況次第では、必ずしも對者に寢返を打たないとは斷言し得ぬ、爲政者が私慾の擬り固まりなれば、軍隊も同樣、此點でも支那の革命には、思ひ切つた武力統一が必要である。

◇

それゆゑ嘗者南北の爭鬪にたて北軍の優勝を傳ふるが、まだ〳〵天下は閻、馮のものではない、然るに形勢が斯く進むと、忽ち慾に渇するの政客は、閻側に蝟集して、新政府組織なんかと騷ぐが、靑天白日旗は一本しかない、新政府設立の必要は何處にある、閻と云ひ、馮と云ふも、夙くに靑天白日旗の禮讚者で、亦閻、馮を支持して、新政府の首腦たるべしと噂さるゝ汪の如きは、靑天白日旗の創作者でないか。

◇

北方側の新政府組織は噓であつて欲しい、そうでなければ、どうやら靑天白日旗に統一された支那革命が、再び分裂せんとも限られぬ、三民主義を代表する靑天白日旗よりも、五族共和を代表する五色旗が、革命支那としては意味深き點のなきにしもあらずで、此五色旗の精神こそ動もすれば支那に背反せんとする、支那國內に於ける漢民族以外の諸民族を結合するに、至極適當と思はれしに、今となつてそんなことを云ふもせんなからん。

◇

革命支那には統一が必要なり、他民族は暫く措いても、支那の中心たる漢民族だけでも統一せねば、其革命は治らぬ、人は時として支那の分裂を說くが、漢民族の分裂は恐らく不可能のこと、それゆゑあるから靑天白日旗に多少の曰くがあらうとも、斯うなつては何處々々迄も、靑天白日旗一本を樹て通すこと、そうして其缺點は、後から次へと直してゆくも遲くはない、遣るべし、大に遣るべし、現在の南北は靑天白日旗の爭奪で、徹底的に其成敗を定めねはならぬ。

高麗門驛より高句麗古城に登る
小杉放庵

城あとに草は花咲くいにしへの高句麗の人は去りて歸らず

朱軍北上を俟ち 南軍最後の決戰
隴海線方面の南軍

【天津特電四日發】激戰をつゞけてゐた隴海線の南軍は勝敗容易に決しなかつたが北軍騎兵隊(西北軍の鄭大章、山西軍の趙承綬)鐵道の兩側より歸德の南軍主力陣地を遙かに迂廻して馬牧集、石榴固方面を襲擊すると同時に亳州に籠城中であつた孫殿英軍は孫良誠軍の支隊と聯絡成つて城內を打つて出て長驅して碭山の東南に出で永城その他を占領して目下碭山に進みつゝあり右は蔣介石氏の退路を絕たんとするものであるが南軍これに脅威をうけ總退却を開始した蔣介石氏は徐州により廣東から歸還する朱紹良軍を津浦線に輸送し最後の決戰を試みんとするものゝ如し

韓氏の投降 閻氏拒絕

【天津特電四日發】津浦線では閻錫山氏の總攻擊令後各軍勇奮して河を渡り上流では齊河、臨邑、濟陽等を占領して所在に南軍と交戰中、下流方面では李生達軍の一部は[illegible]高城に籠城するも一部は桓臺から膠濟線の周村を目標にして進擊中、劉珍年軍は膠濟鐵道を橫斷して諸城の高桂滋軍を救ひ臨沂を經て泰安に向ひつゝあり、津浦線の正面にては傅作義軍の一部早くも渡河を斷行し洛口に上陸したが戰鬪猛烈である、韓復榘軍は總退却準備中因に韓復榘氏は閻錫山氏に投降を申出でたが閻氏はこれを拒絕したと傳へらる

秦皇島駐屯兵交代

【山海關特電四日發】當地並びに秦皇島駐屯中の秋田第十七聯隊の第一中隊はいよ〳〵歸還命令に接し來る十七日出發、塘沽から海路原隊へ歸還することになり目下出發準備を進めてゐる、交代部隊は佐倉第五十七聯隊からの選拔兵一ケ中隊で來る十五日到着する豫定である、因みに當地方は奉天軍の移動あるも戰局と關係なき爲め百二十名の居留民は安全に業務をつゞけてゐる

高昌廟工廠で 砲彈爆發

【上海三日發電】今朝八時上海南郊外高昌廟砲兵工廠で砲彈爆發し附近住民は北軍便衣隊の襲擊と早合點し騷ぎ立てたが製造工の過失で爆彈が破裂したもので作業中の職工五名卽死し十二名瀕死の重傷を負ふた

青島市場大恐慌
取引所で協議

【青島特電三日發】銀暴落のため當所取引所內において俄然一昨日來支那仲買人に倒產者あつたので關係者は全く不安に襲はれてゐる今朝上海相場の入電で一層の下見に鑑み市場は非常なる恐慌に陷り同時に取引もなく支那側より會合を申し出でたが決濟のつき難きため協議纏まらず目下取引所內で協議中であるが、恐らく支那側は數軒の倒產者出でざれば治まらぬものと見られる

滿鐵新職制發表 來十二三日頃か
けふ引續き重役會議

滿鐵職制改正案に對する重役會議は前日に引續き四日も午前九時半より總裁室において開催される伍堂、副島、藥島三氏より說明したが職制改正案にせよ、傍系會社監理聯合案にせよ重役としても

全く白紙 でその說明を聞く譯であるから外部より想像する程單純にゆかない事情にあるため兩案が決定を見るまでには今後なほ三四日を要するものゝ如くである、而して職制改正による人事の配置は當然傍系會社とも密接なる連繫があるため新職制とその人事配置とを同時(或る部分だけ)に發表することゝなく主なる配置だけを發表することにならうと見られてゐるから職制改正案の說明は五日の午前中位で大體終り午後から

傍系會社 監理聯合案の說明に入りこの說明が終つて後人事問題の重役會議といふ大詰めだから全部の發表は早くて十二三日頃だらうと觀測されてゐる

製鋼所問題 市民大會
八日開催に決定

昭和製鋼所州內設置に關し五日午後一時から市囑託の議員は市役所で協議會を開催、運動費捻出につき協議するが、尙市民大會は八日午後一時から歌舞伎座において開催するに決定した、司會者は期成同盟會長田中千吉氏で出演者は立川、石本、大內、小澤、齋藤、仙波、恩田、寶性、吉田、篠崎の諸氏である、四日午前九時滿鐵大平副總裁を訪問陳情の豫定は滿鐵に於て重役會議開催のため五日訪問に變更された

古澤氏五日出發

ベルリンにて開催される萬國動力會議に關東州代表として出席することに決定した日淸製油專務古澤丈作氏は關東廳より歐洲工業に關する調查方を囑託されたが、同氏は五日午前九時發列車にて出發すると

香港丸船客

【門司特電三日發】五日大連入港豫定の香港丸船客の主なる者左の如し
安田大汽社長、小杉重昌、岩堂全智、進藤遲美、揚井勇三、石田直吉、柳谷巳之吉、鈴木主計、安藤嘉七、山本龍四郎、松山邁藏

ほんこん丸

五日午前八時大連港外着の豫定

人事

▲中村順一氏(陸軍一等軍醫正)四日出帆うらる丸にて內地へ
▲鹽田廣重氏(醫學博士) 同上
▲淺沼謙三氏(實業家) 同上
▲前田治之助氏(奉天領事) 同上
▲福井商業學校一行六十八名 同上
▲平安女學校一行五十名 同上

大觀小觀

合理化、經濟化、官界にも民間にも金科玉條。

◇

ただ金科玉條も、これを實行せねば何らの效果なし。

◇

歲入減から行政の經濟化、合理化、それもよし。

◇

昔は、行政財政の整理といつたが、今日は積極的に經濟化。

◇

政府は六億の物件費から一割の六千萬圓を節約せんと計畫。

◇

要は實行如何に懸り、事實が實行を餘儀なくすべく迫る。

◇

かくて合理化、經濟化は、今や世界の當面問題となる。

◇

然るに西隣支那では、今が戰鬪內爭の眞最中。

◇

互に宣傳戰に餘念なく、一敗一勝、逆睹を許さぬ。

天氣

五日(西の風)晴
滿潮 午前四時三十分 午後四時五十五分
干潮 午前十時四十分 午後十一時三十分
暴風警戒解除 南滿洲一帶警戒を解く 四日午後一時半(若草山觀測所發表)

莫氏の重要書類 盜難に罹る
哈爾賓支那側に情報

【ハルビン特電四日發】露支正式會議を控へ莫全權は重要書類を盜まれたので會議停頓してゐるとの報あり、警察公署に訊したるも未だ確報なしと否定し眞僞不明である

燈淡く涙あらたに 畑大將を永劫に送る

勅使御差遣を辱うし執行された「けふ官邸の出棺祭」

懐しくも旅順の靈地に永久に逝ける從三位勳一等陸軍大將畑英太郎大將の出棺は四日午後二時半より旅順偕行社において執行される葬祭に先だち新市街日進町の軍司令官々邸においては嚴かに執行された、階下大廣間なる靈柩室には正面に故畑大將の靈柩を安置し、その傍らに故人の肖像ならびに軍帽、軍服、佩劍が添へられてあるのも

新なる涙 を添ふ、靈前には天皇陛下より特に太田長官を勅使として御差遣のうへ御下賜の紅白羽二重の幣帛ならびに祭粢料を中央にして、その左右には秩父、久邇兩宮家より御下賜の御菓子二對、その他宇垣陸相以下軍部顯官十數氏より供進の菓子、生魚、生花を供へ、その後には眞榊を中央に秩父宮御初め十宮家、王家から

御下賜の 榊、濱口首相、宇垣陸相の供進の榊を左右に、更に室内兩側には財部海相、幣原外相、松田拓相、岡田海軍大將、東北邊防軍司令長官張學良氏、同副司令張作相氏、鈴木内閣書記官長、峰憲兵司令官、長谷川警備司令官等内外諸名士よりの花環、花籠二十數基供へられたが、靈前に灯されたる燈火淡くゆらぎ、祭主神官喪主長男英一氏、スイ子未亡人、次男覺二、三男岩雄、長女芳子、令弟新六少將、その他

近親者は 柩側に居並び、閑院宮御名代、神田大連民政署長を初め太田關東長官、松井師團長、宇垣陸相代理、金谷參謀總長代理、廣瀨中將、森島奉天總領事代理、藤根滿鐵總裁代理、その他および葬儀管理官厚東中將、同委員長三宅少將以下葬儀委員、在滿各部隊長等多數の參列者あり、祓主の祓詞、大麻行事、祭主祭詞を奏上の後祭主神官、喪主英一氏に次いで閑院宮御名代神田署長、その他遺子、未亡人玉串を捧げて

最後の別 れを告げ、つゞいて參列者一同靈前に進んで玉串を奉奠して、いと嚴かに午後零時五十分出棺祭を終つた

葬列、肅として 蜿蜒十二丁 官邸を出で偕行社へ

かくて故畑大將の遺骸は壯麗なる陸軍大將の大禮服、軍帽、佩劍と共に靈柩砲車に移され、喪主長男英一少尉並に遺族二男覺二氏、令弟俊六少將等は徒歩、スイ子未亡人と長女三男は馬車にて葬列に加はり、續つて三宅葬儀委員長以下委員、友人總代關東長官、第十六師團長、奉天總領事滿鐵總裁等の各代理、儀仗及び五百餘名の一般

會葬者 それ〲後に續き午後一時葬列は厚東中將、藤田少將、中村大佐、家原中佐、高橋少佐、大岩大尉、河本中尉、石井少尉の八名の棺側總代會葬者並に愛馬に護られたる靈柩車を中央部に約八丁にわたる前驅騎兵を先頭に提灯、次いで三百餘基の一般供進の榊、花環續いて畏くも聖上陛下より御下賜の紅白羽二重幣帛、並に秩父、閑院兩宮家ほか十宮家王家より拜領したる榊二十基の特別供華、次に都合十對の眞榊、玉垣生花、造花續いて

軍旗を 先頭に名越歩兵第九聯隊長の率ゆる一大隊の儀仗、紅白長旗に次いでは故大將の偉勳を物語る勳一等瑞寶章、勳二等旭日章の兩勳章を初め佛國レジョンドノール、露國スタニスラス、和國オランジュナッソー、白國白象の三等外國勳章、支那國二等寶光嘉禾章等の燦爛眩ゆきばかりの諸勳章を德田砲兵大佐以下七將校捧持し、靈柩直前の伶人、祭官、祓主、正副齋主十三名は馬車にて續き蜿蜒約十二丁に亙る葬列は今日ぞ最後の

榮光に 輝く「從三位勳一等功五級陸軍大將故畑英太郎」と嚴かに記されたる銘旗を柩前に護へしつゝ伶人や儀仗ラッパ手が吹奏する「吹なす笛」の哀曲も悲しく肅々として官邸正門を出で同十分軍司令部裏手郵便局前を通過して軍司令部表道路から關東廳裏に整列見送れる重砲隊、歩兵隊の一部、憲兵隊、衛戍病院、海軍の兵士、在郷軍人、工大學生、一中、師範、二中、高女、第二小學校、公學堂兒童等の前を進み、同三十五分日本橋を經て舊市街に入り東洋橋を渡つて嚴島町から乃木町の

沿道に 整列した青年訓練生、第一小學校並に公學堂兒童等の前を通つて一路迎櫬から今日の葬祭場たる偕行社に進んだが官邸を發して一時間十分午後二時十分故大將の靈柩は靜かに葬場に着けられた

勳一等瑞寶章 けさ飛機でつく

故畑軍司令官の危篤に際し特旨を以つて陞叙あらせられた勳一等瑞寶章は三日朝着の飛行機便で東京を發送されたが、四日午前十時半無事大連に着いたので遞信局では直ちに自動車で旅順の畑家に屆けた

中村軍醫正 けふ急ぎ歸京

宇垣陸相の内意を受け故畑英太郎大將の病中見舞のため廿四日來滿旅中だつた第一衛戍病院附一等軍醫正中村順一氏は、畑大將の臨終を見屆けて四日出帆うらる丸で急ぎ歸京の途についた、中村軍醫正は船中で語る

宇垣陸相から一つ大急ぎで行つて見舞つてくれと命ぜられ取るものも取り敢ず馳けつけたが、戸谷大連醫院長、藤縄旅順衛戍病院長等の充分な手當の甲斐もなく將來を期待されてゐた大將になくなられたと云ふ事は殘念で國家の大きな損失だと思はれます、ゆつくりして葬儀にも參列したかつたんですが、突然あちらを出發して來たのでこの船で歸京することにしました

四平街に 六人組馬賊 三名を射殺す

【四平街特電四日發】三日午後九時廿分市内支那雜貨店に六名の馬賊侵入、手に〲拳銃を擬して家人を脅迫し金品を強奪せんとするところを警邏中のわが三名の警行刑事が發見、双方拳銃を放つて交戰し三名の賊はその場に射殺され殘り三名は折柄の闇に蹤跡をくらました、因に射殺死體は同夜十二時支那官憲に引渡された

鐘紡淀川工場 爭議解決 妥協漸く成立

【大阪四日發電】鐘紡淀川京都工場の爭議解決は兵庫工場の解決と共にその機運を促進されてゐたが鷲野代議士以下の調停により四日午前三時より淀川工場において勞資會見の結果、悲壯なるシーンの裡に妥協成立し今曉四時、五十日にわたつた爭議も全く解決を告げ嚴重に秘密にされた二工場の關係の聲明と共に左右に開かれた、解決條件大要左の如し

會社は減給發表の際その誠意徹底を缺ぎたるを遺憾とし從業員は會社の誠意を諒承した、六月五日限り爭議團を解散する

一、減給による收入減は幸福増進資金その他に於て償ひ

二、手當は七月より本給に繰入れる

三、將來は減給せぬ

四、解雇者の半數を復職せしめ解雇豫告手當を支給する

五、爭議費用四萬圓を支給する

小崎弘道氏來連

基督教界の元老小崎弘道氏は七十五歳の老軀を提げ來る六日午後五時着連、六日午後八時、七日午後四時十分（協和會館）同午後八時、八日午前十時、同午後八時、敷島町日本組合教會にて說教をなすと

帳簿を二つ作って當局の眼を晦ます

不都合な花柳業者發覺して 徹底的調査に着手

最近續々として起る疑獄事件取調べのため大連地方法院檢察局ではその都度市内美濃町を中心とする待合及び料亭の帳簿を押收し遊興度數、嫖客氏名、現金出入等に關する

犯罪搜査 上必要な點を取調べてゐるが、今回關東廳土木課出張所内に發生せる材料購入に絡る瀆職事件の取調の必要から市内有數の待合及び料亭の帳簿を押收したところ二、三軒を除き外は何れも二重帳簿を作製し暗に證據を隱蔽してゐるが如き

不心得な 花柳業者のあることが判明し問題となつてゐる、即ち外部に發表する（主として警察方面）帳簿と正額なものを記入する内部關係の帳簿とを二重に作製してをり、外部關係の帳簿には嫖客氏名を欺瞞したり、遊興度數或は花代を減じたりして不正記入をなし警察が押收しても容易に犯罪の端緒となるが如き痕跡を殘さぬやう記入方法を執つてゐる事實がある、かくの如き花柳業者の

不正行爲 は取締規則に違反することは勿論、司法當局の犯罪搜査上、非常な支障を來す重大問題であるとなし、大連檢察局では大連高等係に命じ二重帳簿の有無に就き各待合及び料亭の帳簿と檢番の臺帳とを照合せ徹底的調査を開始してゐるが、發見の場合は嚴重處罰する方針であるらしい

怪しからぬ行爲 發見次第處分 原田保安主任談

右に就き直接監督の任にある原田大連署保安主任は語る

二重帳簿の作成は怪しからぬ行爲である、稅金關係で賣上を誤魔化すため商店や料理屋でよく二重帳簿を作つてゐるといふ噂は聞いてゐるが、嫖客の氏名を詐稱したり遊興度數を減じたりするが爲めに別の帳簿を作つてゐることは初耳だ、監督上保安係でも充分調査するであらうがこの種の行爲は明かに取締規則に觸るゝ違反行爲で發見の場合は嚴重に行政處分する方針である

△△△△「スワ落雷」？ 實はカーバイト爆破で重傷三名

四日午前二時半、折柄驟雨降雨中に市内露西亞町西森ドック裏海岸に繋留中の市内兒玉町長野順登氏所有小蒸汽竹丸（十八噸）船長山下他吉（）が火柱をあげると共に大音響を發し、木端微塵に粉碎、船中に就寝中であつた水夫支那人包文榮（二三）劉（三一）金范（三〇）の三名は跳飛ばされ海中に首をつゝこみ附近家屋の硝子窓まで微塵に碎けるなぞ「スワ落雷」と許り附近の住民が騷ぎ立てたが、その後急報により驅けつけた水上署員の取調べるところによると同船使用のカーバイトに降雨の濕りが入り瓦斯を發生、船内のランプに引火して爆發したもので、三名の被害者は最寄の病院で手當を加へたが何れも三四週間の重傷

全滿排球選手權 組合はせ決定す

來る八日彌生高女校庭にて 滿洲體協主催で擧行

滿洲體育協會主催の全滿排球選手權大會は來る八日大連彌生高女校庭で擧行されるが、本年は滿鐵體育ボール奨勵の影響を受けて參加チームも多く、遠く奉天、鞍山、旅順等よりの參加もあり盛會を豫想されてゐる、なほ當日試合番組は三日體育協會にて抽籤の結果次の如く決定した

▲午前九時より（A）滿鐵販賣課對鞍山製鐵所K組（Aコートにて）（B）YMCA對南滿工專（Bコートにて）▲午前十時十分より（C）滿鐵地方課對滿鐵々道部審査係（Aコートにて）（D）大連二中對奉天醫大（Bコートにて）▲午前十一時廿分より（E）Aの勝者對旅順工大（Aコートにて）（F）Bの勝者對大連商業（Bコートにて）▲準優勝戰 午後一時からCの勝者對Eの勝者、午後二時からDの勝者對Fの勝者▲優勝戰 午後四時から

頭道溝の居住民 續々龍井に避難す

現在の警官では討伐不能なりと 我軍隊の出動を要望

【間島特電四日發】頭道溝を襲撃した共產黨の不逞鮮人約三百名は同地を去る約二里の某地點に根據し、その後も同市街地を二、三回襲撃せんとして果さずなほも機會を覗つてゐるので、同地領事分館では居留民を收容すると共に機關銃をもつて襲撃に備へてゐるが、不逞團の根據地は地勢上討伐不能でわが現在の警官數では全滅のほかなしと見られ、全く手のつけやうなく在住民は續々龍井に避難してゐる、また同地普通學校（朝鮮總督府經營）の朝鮮人教師は生命不安なりとて全部辭表を提出したが以上の狀態で不逞團の討伐は警官應援令の適用を見て朝鮮から數百名の警官を入れるか、または軍隊の出動を見ぬ限りは不可能で在住民の不安はいつまでも去らず今や内鮮人間にわが軍隊出動要望の聲が高い

畑大將葬送の日

（上）靈前における故畑大將の遺族

（下）畑家へ參向の勅使太田關東長官

雲隱れ酌婦 若松市で捕ふ

去る十三日自殺する旨の手紙を殘して姿を晦ました市内得勝街二番地料理店新月抱へ酌婦ちどりこと坂田フジエ（二三）の行方については所轄小崗子署において各署に手配し搜査中であつたところ、福岡縣若松市において三日發見された旨同地警察署より小崗子署へ入電があつた

通行人に飛びつくヒス女

三日午後十時ごろ沙河口瓦斯タンク横を沙河口京町平田某が通行中突然暗闇より女が飛び出し平田に飛びつかんとしたので大いに驚きその場を逃れ仲町の知人のもとに用達に赴いたところ、件の女は更に尾行して來て居るのでこの旨沙河口署へ屆出でた、この女は市内聖德街三丁目萩原正夫＝假名＝妻ミヨ（二三）といひ最近ヒステリーが昂じて精神に異狀を來して居ることが判明したので保護を加へたうへ直ちに夫正夫に引渡した

詐欺で訴へらる

罰金四百圓を借りて納入し刑務所入りは免れたが、その金を返さぬといふので今度は告訴された男がゐる――市内桂町十四番地增田英一はさきに商法違反で罰金四百圓を言渡されたが、納入の資力なく友人である市内聖德街四丁目菊岡庚一郎に泣きつき菊岡の金時計其他身廻り品を入質しやつと四百圓を借りて罰金を納めたもの、其後菊岡が幾度返還催促をしても借用證が無いのを楯に支拂はぬといふので三日菊岡から詐欺の告訴を大連署に提出された

窃盗で家政婦告訴

市内入船町常盤橋附近居住の堤政六内縁の妻山田フジ（二七）は家政婦として五月中旬より市内聖德街三丁目豐田彦造（五〇）＝假名＝方へ赴いて居るうち前の夫とは離別した如く欺して彦造と内縁關係を結び彦造も何心なくフジを信頼して四十一圓を預けたところ、フジは直ちにそれを先の夫堤にみつがだことがこの程發覺し、彦造はカン〲になつて三日沙河口署へ窃盜犯人としてフジを訴へ出た

鹽田醫博けふ離連

醫學博士鹽田廣重氏は紀久代夫人同伴北平天津方面視察一日の濟南丸で來連、旅大各方面視察中であつたが四日出帆のうらる丸で歸京の途についた

滿洲一齊に（三日から十日まで） 南京虫退治デー かうして退治なさい

南京虫の退治は、全市一齊にやらぬと効果がない。一軒や二軒で退治しても、すぐ他から移動して來るし、繁殖力がハゲしいので迚も追つかぬ。だから、一家の爲進んで社會全般の爲に、三日から十日までを限つて、ぜひ全市一齊に退治して下さい。衛生試驗所の

試驗の結果 によると南京虫退治の最も簡便な方法はかうです。先づイマヅ芳香油をヒーロー噴霧器（五十錢）で吹きかけます。たゞそれだけで南京虫は一たまりもなく即死します しかも蟲、衣類、什器などを汚す憂いは少しもありません。だからこれに限ります。尚その後に南京虫用イマヅ蟲取粉を蟲の合せ目、其他南京虫の居た場所へ撒布して置くと退治後、南京虫の移殖並に

發生を防止 しますから退治の効果が永續します。それ故イマヅ芳香油で退治した後には、必ず南京虫用イマヅ蟲取粉をマク事を忘れぬや。廣間、工場、大食堂などの驅除には新案のポンプ式撒布器（六十五錢）が便利です。これらの藥品は到る處の商店で賣つてゐますが品切れの節、其他南京虫退治に就ての御相談は、害蟲驅除藥の研究で世界的に知られた今津佛國理學博士の今津化學研究所（大阪京町堀通二電土佐堀八一番八三番）へ御申込になれば、懇切に御相談に應じます。

艶色生膽秘譚 (132)

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

迷へる羊 (四)

忽ち湧き起つた御用聲にハツとたぢろいだ右近。
この隙を見てとつたか欣彌、けなげにも、
「ヤツ!」
飛鳥の如く右近へ躍りかゝつたがヒヨイと肩外しをくれて右近、
「ええ、血迷はれな!」
據處ないと云つた風に大刀をぬいた。
と、何を間違へたものか、銀棒閃かした捕手の一隊、
「御用!」
「御用!」
と右近をとりまく。
「それ、欣彌、この間に」
妙香、懐劍こだてに、弟欣彌をはげましてヂリ〳〵と詰め寄る。
「妙香どの、欣彌どの、進まるな」
鋭い聲をかける右近は姉弟よりもいま身邊をとりまき來つた御用提灯の一隊、その方がどれほど恐ろしいか知れなかつた。
「人違ひすな、人違ひすな、曲者

「御用!」
「御用!」
右近めがけて殺到する一陣。
「ええ、人違ひすな」
叫び乍らも右近、かうなるとこの一陣どうでも斬りひらいて逃げ路をつくらねばならなかつた。
まつさきに御用提灯ふりかざした一人をパツと袈裟がけに斬れば
「うーム!」
血に染んで仰のけざまに仆れるを、グイと踏みつけ、身體をひねつて下から、
「えいツ!」
斬り返してタタツと身を退き、傍のもゝだちキリリととつて、縱横無盡に太刀をふり乍ら、一筋の血路を開くやまつしぐらに駈けだした。
「それツ!」
「御用!」
「御用!」
御用聲と提灯に追はれて、崖下の巷路は時ならぬに劍戟亂れ飛ぶ大闘陣、雨にぬかつた柔土ふみしだいでとくや血のしたたる欣彌の腕を、キリリと結んだ。
「いや感心な御姉弟だ、何んでまたあつしらに手をお貸し下さつたんです、危いことだつたなアー」
氣の毒さうに二人へ聲をかけたは顔蒼白んで鼎蟄してゐる隼の長太であつた。

はあちらへ逃げたぞ!」
必死になつて叫んだが捕手共は容赦はない。
「御用!」
「御用!」
「それ浪人者をひつとらへろ!」
「えゝ、どけ、どけと申すに」
妙香は捕手の一人にその肩先をおしのけられる。
「仇敵でござります、討たせて下さりませ」
妙香の叫び聲に捕手はギヨツとしたらしい。
途端に再び斬りこんでいつた欣彌、懸命の太刀先、對手の胴を見事拂つたかと思はれたが、そこは若年のことゝて氣をいらだつばかり、かるくいなされ、反つて右近が、
「えゝ、面倒な!」
サツとふりおろした、その切尖に肝腎な利き腕、かすつたものか
「あツ!」
バツタリおとす刀身!
柔土につきさゝる。
「あ、欣彌!」
妙香は思はずさゝへられてゐた捕手の腕をふりはなち、弟の大事とばかり敵のふところにとびこんでゆく。
と、これがキツカケで、
「御用!」
いて、邊りの空氣どよもせば、
「欣彌、しつかりいたせ!傷は淺いぞ手當を!」
妙香はたすきにしたしごきを急る

學生三代記の内 明治時代の梗概

大衆映畫週間に上映

本社後援の大衆映畫週間上映の「學生三代記」の内明治時代の梗概は、書生道はなやかなりし明治中葉。―日本法律學校生、唐牛重吉、原勇幸、國島建彦の硬骨三人組は愼むべきは女色であるとなし誤りてこれを禁じたが、鬱然と起り來る青春の情に堪へず、各々貧民窟觀察、銘酒屋觀察等に名を借りて耽溺を事としてゐた。一方、美丈夫の河村邦夫は、師玄道先生の愛娘、靜子に慕はれ、彼またひそかに靜子を想つてゐたが、ある日靜子の思ひ切つた求愛から師の誤解を招いて勘當を逐はれ、自棄の心身を巷に曝してゐる。これを悲しんだ靜子は、毒を仰いで死した。河村は、絶望の極に達し、連日前後不覺の泥醉に身を委ねたが時に吉村なる一無頼漢あり、些細のことより河村と事を構へたが、却つて河村のために散々な目にあひ、これを機に河村が義侠の一膳飯屋に救はれて、その食客となるや、娘お咲、河村に戀して日夜懊惱。その頃唐牛等硬骨三人組は、無頼漢吉村の決闘状は、熱血書生の若き血をゆるがし、代々木原頭に大決戰の幕がきつて落された

キネマと演藝

歌舞伎座の捨丸好評

寄席氣分で賑ふ

二日から歌舞伎座で蓋を開けた萬歳砂川捨丸一行は初日以來果然人氣を博し大好評であるが、滿場に横溢するナンセンスな寄席氣分に觀客を笑殺してゐる、殊に桂枝輔の十八番獨り相撲は好角家の多い土地柄だけに大喝采でその他新原艶妓連の舞踊、寶家連中の滑稽曲藝、右近とお多福の正調追分は聽衆を唸らせレコードでお馴染の砂川捨丸が高級萬歳で笑はして面白おかしく陽氣な盛況を呈してゐる

本紙連載中の齋藤延座同人構成の映畫物語「この母を見よ」は果然若い女性間に愛讀されていろ〳〵な方面から倭子が批判され初夏の好話題となつてゐる▲次のマキノ週間に浪速館で倉橋仙太郎一黨の「阿彌陀ケ原殺陣」を上映するが何もない頃の大河内傳次郎が出演してゐる▲上海とフオツクス の折衝に當つてゐる早阪氏がきのふの神丸で赴滬したが▲ことによれば素敵なお土産を持つて歸るかも知れぬと期待されてゐる▲一昨夜滿蒙館で映寫中火のついた座蒲團を客席から投げたものがあると▲だん〳〵大連のお客も惡づれして來るらしいと英澄館主が慨歎してゐる

各々の非行の曝かるゝに及んで、一轉して純眞なる女性禮讃の徒と化し、共有の偶像として咲子を求むるの時、河村にあて、贈られた無頼漢吉村の決闘状は、熱血書生の若き血をゆるがし、代々木原頭に大決戰の幕がきつて落された八田尚之の原作脚色でマキノ正博、阪田重則、並木鏡太郎、久保爲義の監督でマキノ智子、南光明、中根龍太郎、澤村國太郎大林梅子 松浦築枝その他マキノのオールスターキャストで三部のうち最も本格的な素晴らしい出來榮である【寫眞はその一場面】

大衆映畫週間

マキノ特作品三部曲

學生三代記 十九巻

會場 四日から常盤座にて

會費 一般七十錢、五十錢 讀者四十錢、三十錢

後援 滿洲日報社

ラヂオ

大連 JQAK 六月五日午後七時卅分

▲筑前琵琶(笠置落)法持山山本旭泉

▲三曲(梅の宿)尺八草崎主山、三味線富森大檢校、箏宮森よし江

以下歌舞伎座より連絡放送

▲萬歳其の他砂川捨丸一座

以下大連放送局より

▲料理獻立

▲天氣豫報

▲ラヂオ體操

第七回 滿日勝繼碁戰

(勝二回目)(非上氏一回) 先二子先番 井上太市氏 瀧田俊介氏

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

—【9】—

●一六一ホ三 ○一六二ヨ十二
●一六五ヨ十一 ○一六六カ十五
●一六九ヨ十四 ○一七〇ホ一
●一七三ハ二 ○一七四レ十八
●一七七ワ四 ○一七八ワ五
●一六三カ十二 ○一六四カ十一
●一六七ヨ十五 ○一六八ワ十三
●一七一ニ一 ○一七二ヘ一
●一七五ソ十 ○一七六ソ九
●一七九ワ五 ○一八〇ワ六

小賣兼業廢止を組合側一蹴

會社の設立を强調

經聯代表消費組合側會見内容

三日の大會決議により滿洲經濟聯盟小田會長以下千田、伊藤、鹽尻各副會長等四氏は四日午前九時頃滿鐵本社に田村消費組合專務理事市川常任理事等を訪問、會談約一時間にして辭去したが右會見の内容は大略左の如きものと傳へられる

聯盟側より三日の大會狀況につき詳細陳述し、要するに大會の意嚮は會社設立自體に反對するもの、會社の小賣業兼營を峻拒するもの、及び制限付の條件にて受容れるものとの三說に岐れたが、折角組合幹部に於ても

考慮を 煩はしたき旨縷談したのに對し、田村、市川氏等は會社組織を前提とする以上小賣兼營は絕對的のもので全然考慮の餘地なしと一蹴したるのち、小賣を兼業する仕入會社の意義につき腹藏なき意見を述べた、即ち在滿小賣邦商の大部分が陷つてゐる現在の窮乏を脫する方法はいろ〳〵考へられてゐるが頓服を飲むやうな一時的のものでは駄目である、永久的のものを考へねばならぬがそれには會社案の如きは確に最も適切有效なものでこれによれば問題は根本的に解決すると信ずる、然るに聯盟側あたりて小賣兼營に恐れをなして

尻込み し意見が纏まらぬのは商人のため遺憾である、殊に商人の手持品値下りや株式割當につき滿鐵の援助を仰ぐとか、滿鐵社員外の小賣を禁ずるとか小さな條件を持出されては困る元來小賣を兼營する仕入會社に消費組合を改組する事は小賣商人を生かし一般消費者を利するために滿鐵社員が現在より高い商品を買ふことを甘受するものであつて、要するに在滿邦人全體の共存共榮を目的とする極めて意義あるものである、無論關東廳の

諒解を 得て作り、普通の營利會社とは違ひ暴利を貪るとか商人を壓迫するとかけちなことはあり得ない、ともかく商人が立行かぬやうなことはしないから商人側でも杞憂を捨て共存共榮の會社設立につき十分熟慮を重ねてはどうか、なほ聯合商議案についていへばどの程度に品種の制限を爲すのであるか、具體的に制限しては滿鐵社員がいやだといへばそれまでのことで該案では解決困難と思ふ

なほ經濟聯盟では四日午後一時より會議を續開するが、右會見の席上聯盟側の希望により田村專務理事は午後正六時同會に出席し組合側の意嚮を詳細に披瀝し、聯盟側の質問に應ずる筈

先方の意見は餘りに漠然

一致意見の提出を希望した

市川消費組合理事談

聯盟役員の今日の訪問は目下開催中の全滿代表者會議の意見を齎して株式組織化問題に對する組合側の意嚮を聞きに見へたのであつた然し會議の模樣では未だ各地の代表者間に意見が一致せず株式組織化後小賣部の存置を認めるものと條件付で容認するものと絕對的に小賣部の廢止を主張する論の三者あり、大體理想としては小賣廢止を望むが、それでは實現困難なので制限的な小賣制の存置を認めやうといつた程度のもので何等聯盟の代表者會議として纏つた

確定的な 具體案として提示された譯ではなく、從つて組合代表者としては二萬數千の組合員に圖るには餘り漠然としてゐるのでもつと案を練りあげ聯盟の一致した意見を提出されたいと回答して置いた、尙ほ聯盟からは四日午後の會議に列席して組合側の意見を開陳して欲しいとの希望があつたので田村專務理事が旅順の畑大將の葬式を濟ませて歸連後出席することゝなつてゐる、會議の現在迄の經過を見ると未だ小賣の利害を中心に討議されて居り多數の消費者の立場が考慮されてゐない樣だ

銀價慘落で內地株安

新豆錢鈔も新値

內地株式市場は金解禁の影響に加ふるに銀價の慘落、印度關稅の引上げ等世界的不景氣による軟材料に悶纏せられ諸株共低落の一途を辿りつゝあるが殊に紡績株の如きは銀安による對支貿易の悲觀から新安値から新安値を逐ふの慘狀にあり而も銀價は全く底知らずの低落を示すので四日北濱前場は寄付鐘紡三圓五十錢安鐘新三圓安と暴落し大引更に鐘紡は一圓摑みの續落を示し大株、大新、東株、東新も之につれて二三圓摑の暴落を演じたので當市も新豆は遂に九圓九十錢と十圓臺を割り錢鈔も十二圓八十錢と十三圓臺を割つて新安値に亡つたが錢鈔、新豆安は銀安により支那側の手持株賣放ちによるものとみられ先行尙安見越し濃厚である

現大洋票も慘落

二百元突破

【奉天特電四日發】奉票五月節句前から慘落の步調を辿つてゐた現大洋票は節句明け三日は百九十元に下落し、四日は奉取の前場に於て遂に二百元を突破して二百三元の新安値を現出したが、奉取では證據金納入範圍內で漸く喰ひ止め市場は異常に緊張味を呈してゐる、右の二百元現出は現大洋が金票の半價に暴落した譯で之に伴ひ奉天票も暴落し一萬二千五百元の新安値を唱へてゐるが、奉票は數日來出來不申である

六月に入り輸入增加

內地が商品の賣急ぎで

南北滿洲に輸入される諸貨物で三四、五月の候は夏物の仕入のため例年增加するを常とし、六月に入りて所謂夏枯となり閑散となるのであるが、今年は三月、四月は相當の輸入增加を見せ五月に入つて急に輸入の減少を示したやうである、然るに內地に於ける諸物價の低落は益々甚だしきものがあるので手持ちをするよりも早く之を處分することの必要が痛感されたるもの〻如く五月末より六月にかけて異例的に輸入の增加を來しつゝあることは注目せられてゐる

銀票大亂調子

三圓三十五錢の大巾步み

倫銀十七片臺割れ

地場鈔票は續落の一途を辿り昨後場安値は五十二圓七十錢と新安値を入れ五十三圓三十錢で打止めたが、今朝はロンドン銀塊は總賣人氣で遂に十七片の大關門を割り現物は十六片十六分の五（八分の七片安）先物は十六片十六分の三（一片安）を入れ、紐育、孟買共に添ひいづれも新安値へ暴落し、標金は又もや急騰を演じ高值五百九十五兩臺と未曾有の新高値を入れ、上海日本向爲替は百三十九兩と驚くべき新高値へ躍進した、地場鈔票は以上の安材料殺到に五十一圓丁度と昨日後場の止めより二圓三十錢安に寄り、アト總賣人氣で低落し安値五十圓六十錢といふ金の半値にしか當らない殺人的相場を演出したが

銀行筋の 買ひ及び利喰ひ續出して反撥を呈し高值五十三圓九十五錢を入れ五十三圓八十錢で止め三圓三十五錢方の大巾を步みて未曾有の大亂調子を演出した、標金定期は爲替より七十兩以上下放れてゐるが標金現物は中央銀行が旺に買ひ集め市中の在荷は減少傾向であり、近い內に爲替に鞘寄せするものと觀られてゐる、しかし現在は標金五兩動けば爲替一兩動くといふ狀態である、又倫銀は人氣なく賣屋滿腹狀態である

積卸作業は朝運と契約

今後は荷物爭奪が激化せん

【京城特電四日發】從來鐵道局で各驛の發着荷物の積卸其他の作業を參加店組合作業部に代行せしめてゐたが、五月卅一日限り廢止し六月一日から積卸作業並に集配に關する一切の新手續を實施するに當り、既定の方針に基き而して設立を見た朝鮮運送會社を鐵道局指定運送人取扱規則第三條に該當するものと認定し會社に對し正式作業請負人として契約を締結した

こゝに於て朝運は指定運送人となり、小口集配代行鐵道構內積卸作業の請負をなすと共に、その代償として取扱料金の割戻等の特權を得たものである、過去四ケ年間に亘る紛糾を重ねた運合問題も一先づ終結をつげたが、今後は一層方向を轉換して荷物爭奪が展開されるであらう

綿糸定期活況

銀安と棉安に賣物殺到し

前場出來高新記錄

大連商品市場の綿糸定期取引は最近頃に活躍を呈しつゝあることは既報の如くであるが其後銀價は新安値から新安値へと殆んど底止するところを知らぬ大暴落を見せ、米棉亦軟調に轉じたので五月末頃一時內地紡績操短一割擴張を材料に昂騰して三品綿糸市場は三十一日の休會明け以來連續的に崩落し本日前場には先物百三十九圓十錢と大正三年以來の新安値を示現して茲四日間に約十八圓方の棒下げを示した、這は銀安の爲め支那糸の日本內地輸入採算可能となれる一方、本邦製品の對支輸出激減の傾向顯著となれる、從來人爲的に吊上げたる傾ありし米棉相場が軟化低落步調に轉ぜる等の關係上賣物殺到して落潮滔々たるに至れるところへ買方の投げ物出で遂に斯る新安値を見するに至つたもので銀價は更に五十圓の大關門をも割らんとする情勢に在り、從つて對支輸出の好轉は差當り望薄く大勢依然として不利なるため當地綿糸定期市場に於ても輸入商及び華商筋の繫ぎ賣と軟派の追擊賣殺到して每日三、四百梱の出來高を示し四日前場には出來高七百九十梱に達し喰合高三千梱に垂んとする盛況を呈してゐる

錢信增證徵收

錢鈔信託株式會社では未曾有の大亂調子を眺め五千圓に付き百圓の增證を本日午前中に徵收した

蘇聯盟新關稅率表 (8)

第七十三條 各種調帶……價格の一五〇%

第七十四條 各種船舶造船所に要する各種材料及造船又は修理儀裝に必要なる半製品及製品……無稅

第七十五條 鐵道車輛及各種デッキ……價格の七五%

第七十六條 飛行機及其の部分品（其の內モーター及飛行機組立材料にして飛行機と分離して輸入する場合をも含む……無稅

第七十七條 品名特記なき運輸用具（一）八人乘以下の小型自動車及自動自轉車……價格の五〇%（二）八人乘以上の「バス」（大型乘合自動車……價格の一五%（三）貨物自動車及特殊自動車（消防自動車、病院自動車等）……價格の一二%（四）自轉車及其の部分品……價格の一五〇%（五）自動車及自動自轉車の部分品及附屬品（其の內部燃燒發動機及發火具を含む）但しタイヤ及チューブを除く（第四十條）（イ）上記各種機械の生產工場の爲めに輸入せらるゝもの價格の一〇%（ロ）其他……價格の五〇%（ハ）各種幌馬車、馬車、荷車及橇並に其の部分品……價格の一〇〇%

第六章 各種精工機具、光學及電氣器具

第七十八條 體育、光學、天文學、測量、數學、製圖、化學及醫療用機械、器具及其部分品、分析實驗用器及其の部分品……價格の七五%

第七十九條 現像せられたる活動フヰルム……價格の一〇〇%

黄塵

◇…銀價の落潮依然として熄まず銀が安ければ生糸も綿糸も株式も皆安い昨今銀が世界の諸物價をリードしてゐる形である。

◇…そこに目をつけたのは大連の銀屋サンで銀安が一兩日おくれて諸物價に響くのを知り賣と同時に綿糸や株を買ひ兩得の利益を收めて可なり多い。

◇…そこへ行くと株屋サ[illegible]係とか仕手の振合とかに相場を考へたり又は[illegible]不足とか採算値頃觀と[illegible]られる結果世界的材料[illegible]る點がある。

◇…從つて昨今の世界的[illegible]どには一兩日おくれて[illegible]ことになりそのコツを[illegible]銀屋サンが當り屋にな[illegible]る。

◇…流石に國際都市の[illegible]端を步むスペキレータ[illegible]世界的材料を敏感に[illegible]點は感心だ。

見本市の話 (2)

―特に滿洲見本市に就て―

松原梅吉

二、各國見本市の沿革と其概況

見本市は現在世界のあらゆる主要の都市で定期的に催されます、試みに之を列擧するならば

▲日本―東京、大阪▲ドイツ―ライプチッヒ、フランクフルト・アム・マイン、ケルン、ブレスラウ、ケーニヒスベルヒ▲フランス―パリー、リオン、ル・ハーブル、ニイス▲白耳義―ブラッセル、アンヴエルス▲イギリス―ロンドン、バーミンガム▲オーストリヤ―維納▲ハンガリー―ブタペスト▲チエッコスロヴアキア―プラハ▲伊太利―ミラノ▲西班牙―バルセロナ▲オランダ―ユトレヒト▲瑞西―バーゼル▲エストニヤ―レバール▲波蘭―レンベルグ、ポズナン▲ユーゴースラヴイア―ルヴオフ、リユブリアナ▲希臘―サロニカ▲加奈陀―トロント▲致馬―致馬▲佛領印度支那―ハノイ西貢▲蘭領印度―バンドン、スラバヤ▲比律賓―マニラ、カーニヴアル▲南米―リオ

と云つた具合で殆ど世界各國を網羅して居ます、そしてその大部分の各國人を相手として取引される所謂國際見本市となつて居りまして、世界の貿易上に夫々重要な役割を演じて居ます、わが日本に於ても大阪を中心として近く國際見本市の計畫がありますが、やがて實現することでありませう。

◇

イ、見本市の鼻祖ライプチッヒ見本市

以上列擧の如き多數見本市の中で最も古い歷史をもつて居るのがドイツライプチッヒ見本市であります、さて然らばライプチッヒの見本市はいつ頃から始つたか？此點に就てはその起源があまりに古く且つ屢々戰亂などのあつたために、詳らかではありませんが、少くも七百年以上の齡を重ねて居るものと斷定し得る證左があるのであります、則ち十二世紀の頃に既に實在して居つた記錄があり、十五世紀の頃には早くも當時の皇帝フリイドリッヒ三世が、この催しは時宜に適したものであると云ふことで國家的事業として色々の設備に對して保護を與へその發達を圖つた事實があります、又一四九七年六月には皇帝マキシミリアン一世が、附近の他の市場を閉鎖して迄もライプチッヒ見本市の發達を援けたと云ふ事實もある位でされぱこそ幾度か戰禍に見舞はれ、幾度か國難に瀕したドイツ國內にあつてよくこの見本市が年々繼續開催され、その規模も逐年擴張されて一七六八年には既に八、〇八一人の外國商人の訪問を受て居ます、更に此數字は年と共に增して

▲一七七九年八、二五七人▲一七八九年九、〇二六人▲一七九九年九、二二〇人▲一八〇九年一〇、四七三人▲一八一九年一二、九四九人

と驀進して居ます、右の數字においても見らるゝ通り、ライプチッヒ見本市は、十九世紀の初頭一八二五年頃からその中葉一八五〇年の頃――則ち家庭工業から大規模の機械工業に移つた所謂產業革命時代に至つて特に異常な發達を遂げて居ります、外國商人の訪問數も三萬人臺を突破し、殆ど四萬人に近い數を示しました。

◇

歐洲大戰中一時對外關係の頓挫を來した爲めに自然頽勢を見せましたが、平和克復後は再びその勢を挽回し

▲一九二四年二四、五〇〇人▲一九二五年二六、四〇〇人▲一九二六年二〇、〇一五人▲一九二七年三五、二七五人▲一九二八年四二、三〇〇人

と云ふ狀態を示して居ます、出品者の數も一八九七年の一千三百人から一九一四年には四千二百五十三名、一九一九年には八千三百二十五名に增加し、爾後の數年間は其數常に一萬人を超え決してその數を減ずる樣なことはありません、これを以てしても同見本市が如何に世界貿易の上に重大なる意義をもつて居るかを證して餘りあるのであります。

市況

今日の相場

▲五品 先物七圓二十錢
▲雜株 新豆錢鈔新安値
▲綿糸 十月一三九圓九
▲綿布 安氣配で見送る
▲麻袋 產地休會で不申

特產

銀價の暴落に各品一齊高

今朝の市場は銀價の一段安に各品共に强調を呈し此鼻ぎ仕舞もの等に浮動商狀を呈して大引

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	七六〇	七六八〇	七六二〇	七六八〇
七月末	七七二〇	七七六〇	七七二〇	七七六〇
八月末	七六八〇	七八二〇	七八〇〇	七八〇〇
九月末	七九〇〇	七九二〇	七九二〇	七九二〇
十月末	七九二〇	七九三〇	七九〇〇	七九〇〇
出來高	五百六十九車			

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一四四〇	一四五〇	一四四〇	一四五〇
七月限	一四八〇	一四八〇	一四八〇	一四八〇
八月限	一四九〇	一四九〇	一四九〇	一四九〇
出來高	五萬九千枚			

▲豆粕（强調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一三三〇	一三三〇	一三二五	一三三〇
七月限	一三三〇	一三三〇	一三三〇	一三三〇
八月限	一三三〇	一三三〇	一三一〇	一三三〇
出來高	三萬四千箱			

▲高粱（昂騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	五〇〇〇	五一〇〇	五〇〇〇	五一〇〇
七月末	四九八〇	五〇二〇	四九八〇	五〇二〇
八月末	五〇二〇	五〇四〇	五〇二〇	五〇四〇
九月末	四九八〇	五〇二〇	四九八〇	五〇二〇
出來高	三百十五車			

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	七六五〇	七六四〇
出來高	六十車	
普通大豆（裸物）	七五五〇	七五六〇
出來高	二十車	
豆粕	二四四〇	二四二〇
出來高	八萬枚	
豆油	二三二〇	二三二〇
出來高	二千箱	
高粱	五一〇〇	五一〇〇
出來高	七車	
包米	四八〇〇	四八〇〇
出來高	五車	

定期喰合高（三日帳入）（前日對比 △印減）

大豆	一七八〇車	二〇三車
高粱	一一八車	△一七二車
豆粕	一〇二一千枚	五二千枚
豆油	一三四五百箱	八五百箱

錢鈔

利喰ひありて引前反撥

今朝の倫敦銀塊は十六片十六分の五と（八分の七安）先物は十六片十六分の三と（一片安）紐育は三十五仙丁度と（一仙安）孟買は四十八留比八分の一と（一留比十六分の七安）滙兌は七十一兩〇二五、滙申は七十二兩六〇、大洋は九十八圓三十錢日米は四十九弗八分の三と（同事）米日は四十九弗十六分の七（同事）米英は八十五仙四分の三（二十二分の一安）米支は三十七三圓五十七九兩丁度と大陽安高値九十五兩を入れた地場鈔票は九十五兩を入れた地場鈔票はしたが引前利喰ひありて反撥した

◇定期取引（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
近	五一〇	五三〇〇	五〇六〇	五三八〇
期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	一千八百九萬圓			

◇現物取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
十一時	五一〇〇	一八七〇	二一〇五
十二時	五一〇〇	一八五〇	二一〇五
一時	五一五〇	一八七五	二一〇五
二時	五二五〇	一八六五	二一一〇
出來高	銀對金百十萬八千圓	銀對洋一萬八千圓	

商品

前場

▲麻袋（保合）產地休會に當用關にて混沌なるものあり加ふる續落を眺めて買氣皆無の狀

市場電報（四日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一六片十六分の五
同 先物	一六片十六分の三
紐育銀塊	三五仙〇〇
孟買銀塊	四八留比十六分の九
英米爲替	四弗八六仙四分の一
米日爲替	四九弗八分の三
米支爲替	三七弗〇〇

棉花

●米棉（換算五〇錢安）

現物	一六仙二〇
七月	一五仙九〇
十月	一四仙三二
十二月	一四仙九〇
一月	一四仙七八
三月	一四仙七〇

●印棉

ベンコール	—
ヴローチ	—
オムラ	—

態となり氣乘り薄く見送る

●綿糸布（續落） 米棉五六十錢安大阪三品前場寄は各限三圓七十錢乃至六圓四十錢高の大暴落を演じ加ふるに銀票慘落に輸入筋の追擊賣殺到し場面頓に緊張をみせ商內又活況を呈した

株

今朝北濱前場寄は大新鐘新三圓安鐘紡三圓五十錢安と暴落し引は更に大新鐘紡は一圓摑みの續落を示して東京短期の新東も二圓摑みの低落で諸株共一齊安を演じた▲これで大株大新鐘紡鐘新共新安値をみせた譯であるが新東のみ未だ先きの安値を下廻らず割高の感を起させてゐる▲腕力的に買支へられ下遊つてゐるだけに結果は却つて惡くなるのではあるまいかと思はれる▲當市の新豆もいよ〳〵十圓臺を割り錢鈔も十三圓臺を割り直では即時計算となる折柄五品には弗々買物あり割合に堅調を示してゐる▲內地の新東と對立して五品のみ手固いのは何人にも奇異の感を抱かしめそこに無理があるのではないかとみられてゐる。

豆

頃日來銀價の續落に各品共に好調を呈せる氣先▲今朝又や銀價の新安値を眺め各品共に一齊高を呈し市場は活況を呈し▲大豆は五百七十二車、高粱は三百十五車、豆粕は五萬九千枚、豆油は三萬四千枚の旺盛なる出來高を示した▲高粱は昨年の思惑の當つたことに味を示め思惑連の活動が相當に目覺しい樣だ▲しかし高粱相場は行き過ぎの感があるから反動安を演じはせぬだらうかとも觀られてゐる▲奧地在貨が相當にあるとの噂が出てゐる樣だが暑くなるに從つて變質の恐れがあるから在貨が相當あれば一時に出廻つてくるであらう▲現物大豆は油坊二十車、三井、三菱、松今、福昌、東永茂、興記で四十車▲豆粕は三井、角田、瓜谷、三菱で八萬枚の各手合はせがあつた▲今日の油坊生產高は三萬七千枚で操業工場は十六軒である

銀

倫敦はアッケなく十七片臺の大關門を割り現物八分の七安、先物一片安を入れ紐育、孟買も亦添ひ新安値へ暴落した▲標金は五百九十五兩臺の新高値へ躍進し上海日本向け爲替も亦六百三十九兩といふ未曾有の新高値を入れた▲標金は中央銀行が買ひ進み爲替に鞘寄せせんとしてゐるが爲替は依然昂騰の一途を辿り今朝も七十兩以上の鞘があつた▲地場鈔票は倫銀より昨後場先き走つてゐたので今朝は倫銀の暴落した割には急落を見せなかつた▲引前銀行筋の買氣及びマバラ筋の利喰ひに急反撥を示し三圓三十五錢方の大巾を步み未曾有の大亂調子を演出した▲標金と爲替が鞘寄せし鈔票が躍來の如く標金に基準をおく樣になるまでは未だ相當の大亂調子は免れまいと觀られてゐる。

株式

內地株暴落

新豆十圓臺割

錢鈔即時計算

北濱前場寄は大新三圓安鐘紡三圓五十錢安鐘新三圓安東京短期の新東一圓九十錢安と暴落を報じ當市の新東も一圓六十錢安大新鐘新は三圓摑みの暴落を示した定期の五品錢鈔は十錢安直の新豆は四十錢安の十圓臺を割り錢鈔は十三圓臺を割つて爲替値十三圓で即時計算となつた出來高定期六百十枚現物千六百八十枚

◇定期・前場

銘柄	當限	中限	先限
五品 寄	七三	[illegible]	七三
新豆 寄	一〇三	一〇三	一〇三
錢鈔 寄	三一		三一
新東 寄			八〇
滿鐵新 寄	三一		
五品 引	七三		七三

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	七三	七三	七三	七三
商信	―	―	―	―
新豆	九九	九九	九九	九九
錢鈔	三九	―	―	三九
永新	―	―	―	―

◇現物（乙部）

銘柄		
大新	寄 四一	
鐘新	寄 三九	
新東	寄 八〇	

◇爲替及受渡日步

	爲替	受渡	代引	日步
五品	七三	一	七〇〇	六
商信	一〇	一	三四〇	一
新豆	一〇〇	一	一〇〇	四
錢鈔	一三〇	一	一〇	四
永新	一〇	一	二〇	無
新東	八〇			

滿鐵株（低落）

▲東短前場 滿鐵新株 出來不申
▲大阪現物 滿鐵新株 六十二圓

後場（保合）

◇定期

銘柄	當限	中限	先限
五品 寄	[illegible]		[illegible]
新豆 寄	[illegible]		[illegible]
錢鈔 寄	[illegible]		[illegible]
新東 寄	[illegible]		[illegible]
五品 引	[illegible]		[illegible]

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	七三	七三	七三	七三
商信	―	―	―	―
新豆	九八	九八	九八	九八
錢鈔	三九	三九	三九	三九

◇現物（乙部）

銘柄		
大新	寄 四二	東新 寄 八〇
鐘新	寄 三九	

株式出來高（四日）

定期	七三〇枚
現物	二、八三〇枚
合計	三、五六〇枚

◇定期取引（商品）

銘柄	約定値段	梱數
綿糸 九月限	一三八五	一〇
同 十月限	一三九五	二〇〇
同 十一月限	一四〇	一六〇
同 十二月限	一三九七	八〇
出來高		七百九十梱

爲替相場（四日正午）

正金（銀勘定）

同參着賣（銀買）	五三圓[illegible]
同參着賣（銀買）	五三圓[illegible]
同參着賣（銀買）	五二兩[illegible]

金（金勘定）

向電信賣（圓）	一志〇片八分五
向電信賣（金買）	[illegible]
同一覽拂	[illegible]
十日拂買（同）	[illegible]

銀（金勘定）

向電信賣（同）	[illegible]
向電信賣（金買）	[illegible]
同電信賣（銀買）	[illegible]
五日拂買（同）	[illegible]

手形交換（四日）

金	八枚 [illegible]
銀	三五枚 [illegible]

奧地市況（四日前場）

錢鈔

	天現物	奉先限	長現物	長先限	公現物	哈先限
	二一、〇〇〇	五〇、〇〇	二一、一〇〇	二一、一〇〇	二一、〇五〇	二一、〇〇

東鐵賣 遠期	[illegible]
銀近期	六六五

特產

▲大豆

	限月	寄付	大引
開原	六月限	一二、〇〇〇	一二、〇〇〇
開原	七月限	[illegible]	[illegible]
長春	六月限	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
長春	七月限	一〇、二〇	一〇、二〇
公主嶺	六月限	一二、一〇〇	[illegible]
哈爾賓	六月限	[illegible]	[illegible]

▲高粱

	限月	寄付	大引
開原	六月限	—	—
長春	六月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	六月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	六月限	[illegible]	[illegible]

▲小麥

	限月	寄付	大引
哈爾賓	六月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	七月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	八月限	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	寄付	大引
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

	寄付	大引
	[illegible]	[illegible]

神戶豆粕

限月	前場一節	前場二節
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
六月	二九八五	[illegible]
七月	—	—
八月	—	—
九月	二九七〇	[illegible]
十月	—	—

橫濱生糸

限月	前場一節	前場二節
六月	未着	未着
七月	—	—
八月	—	—
九月	—	—
十月	—	—
十一月	—	—

印度麻袋

當筋直積	—
鐵筋直積	—
爲替相場	—

債券賣買相場

●商品切手 賣買致升 一部金參錢 常盤參拾錢

種別	賣値	買値
[illegible]	[illegible]	[illegible]

大連市但馬町 債券專業 大一商店 電話長四五九一番 振替大連二四番

滿洲日報
普及版提供
改訂增補家庭醫學
二十科目を網羅せる大衆用醫書
内科小兒科花柳病科生殖器病科原因病狀療法
金刺芳流堂
見本進呈
瑞西製
ユラツツシア
十ヶ月々賦販賣
ジュラツッシア蓄音器
榮商會本店
八丁鑛業所
鑛業に關する總ての御相談に應します
新 天威ランプ 球電入斯瓦威天
色り春は光っ放
東京電氣株式會社
看板はホーローで
色彩ホーロー看板
金屬製高級看板
七宝入メタル
ホーロー製門標
鐵道沿線看板
各種宣傳用品
木山標記本店
紫檀細工
日支公司
軍手現金卸賣
山本洋行
金華號本店
正隆銀行
頭取 安田善四郎
何でも御利用下さい
ジャパン・ツーリスト・ビユーロー
南京號
發賣記念
ハーモニカ付賣出中
森永ハーモニカチヨコレート
健康の凱歌
吹こか喰べよか
ハーモニカ・チヨコレート
チヤララッタ
チヤララッタ
チヤララッタ
赤玉タクシー
高級新車揃
電話八四八〇番
宗像建築事務所
宗像主一
花王石鹸
浴後のお肌と相談して下さい
石鹸の良否はすぐ解ります
花王を使つた後のお肌はしつとりと若々しい
浴後のお顔がひきつる様に感じる石鹸はお肌をアラします。

社說 支那民衆に百年の痛苦

反蔣聯軍は烏合の衆、ただ反蔣といふことのみを眼目として一致してゐるに過ぎぬが、支那にありては久しく位にあるべからず、反蔣の氣、相當に根强く、馮と閻とが聯軍し、討蔣を表明するや、所在に呼應するものあり、戰局は全國的に擴大した。蔣も歸德の一線を退かば、總崩れとなるは既定の事實と知り、死守して動かぬものあるが、大勢は、何といふても北方軍に有利、今日までのところ非常なる變化のなき限り、六分の勝味は北にあり、南京政府內にさへ浮足が立ち、さしもの要人連も保身に餘念がない。尤も支那の戰爭理窟を以て勝敗の決を豫想すべくもなく、今日を以て全く、明日を測ることは出來ぬ。殊に寢返りの巧妙なるものは、大勢を觀測すること敏、いはゆるキヤスチングヴオートを握るものは、全國的に擴大した戰局を、一投足一擧手を以て動かし得るの愉快がある。そこに雜色軍の强味があり、大總師といへども油斷のならぬところである。もと〳〵同じ三民主義、青天白日旗下に動く軍閥の相尅であるから、理窟は、如何樣にでも附け得る。結局は實力のあるものが勝ち、支那の現實に適合したものが存續することになる。

◇

この時局に當面し、北方側は西山派、改組派、實力派に分れ、軍政府の組織理論に關し、黨爭を續け居ること、少しく滑稽の感がないでもないが、實力なき政客は、この理論鬪爭で行くより外に途なく、いづれも孫文を祖述して餘すところがない。南京を占領して、南京政府の組織を、そのまま繼承せば問題なきも、實は、それだけの實力が覺束なく、それよりも汪精衛らの改組派は、理論上、南京政府を承認するの結果となることを恐れ、廣東にあつた孫文の軍政府の如きものを造らんとするにあるが、形勢觀望中なる汪らは容易に登場せず、馮、閻らの軍が、決定的に勝つを期し居るものの如きも、由來、支那の戰爭に終局なければ、汪らの理論鬪爭を好まざるべく、かくて內亂抗爭は、終りなき環の如くに轉換するのみ。結局は、年中の行事を繰り返すに過ぎぬことになる。

◇

ただ併しながら、支那、現時の大勢から鑑みんか、北方が敗るれば、その影響するところ、比較的小なるを得べきも、南京が振はずとあれば、その結果は、相當深刻廣汎なるを免れぬであらう。南軍優勢ならんか、天津を占領し、あるひは北平を手に入れることが出來るであらう。併しながら、馮は陝西、甘肅に、閻は山西より察哈爾方面に退き、また再起を圖り得るのである。これに對し、南軍はその根據をまで覆へすことは出來ぬのである。そこに支那統一の困難あり、統制の容易ならざるところを暴露すべく、國民革命の徹底を不可能とすることになる。これに反し、蔣が南京を失はんか、彼には山西、陝西なく、中央政府の名目を負ふだけに、對外、對內に責任の重かつ大を感ぜねばならず折角の南京政府を、北京に逆轉せねばならぬやうなことなしとも限らぬ。

◇

要するに戰局は、全國的に擴大し、四川に潛入した吳佩孚が[illegible]時局の人たらんとしてゐる。理論や思想からいへば、今日の蔣介石と吳佩孚、必ずしも懸隔なく、馮玉祥と閻錫山と、共同戰線を張るのであるから、汪と吳とさへ合はぬと限らぬ。ここに支那の內亂が全く無目的、無理想に陷り、ただ徒らに勢力を爭奪するのみに墮したが、これも時の勢ひといふの外なく、五千餘年の歷史を、一朝一夕に換へることの不可能なるを示すものであらう。青天白日旗も、三民主義も、本質的には何らの効果なく、ただ抗爭の口實に、勝手な解釋が濫用されるのみに過ぎない。尤も、解釋が如何に巧妙であつても、民衆は必ずしも共鳴すると限らず、彼らは勝手な自己の解釋に、自己滿足を買ひつつあるに過ぎぬのである。併しながら、民が共鳴すると否とに拘らず、軍閥は自己を保存せねばならず、今次の戰局が如何に展開するとも、結局、支那は依然たる支那として殘り、年中行事の抗爭は、春の彼岸より秋の彼岸にかけて、殊に甚だしく展開するものなることを思はねばならぬ。ただ而して民衆に百年の痛苦あり、軍閥に新陳分化の作用あるを認むるのみである。

蔣氏を下野せしめ時局收拾を圖る 李石曾氏の赴奉使命

【天津特電四日發】南京より當地某要人への來電に據れば蔣介石氏の下野は今や時日の問題で國民黨の元老も敗戰を認め、この際蔣氏だけを下野外遊せしめ胡漢民、譚延闓、張靜江、孫科四氏の內から主席を推し蔣氏に代りて時局を拾收する計畫を立てた、李石曾氏が奉天に赴くのはこれに就て張學良氏の援助を求めんが爲めであると

奉派の態度決定期 山東の形勢確定した後

【奉天特電四日發】隴海線方面の戰況が中央軍に不利なることは蔣介石氏自身も之を認めてゐるところで加ふるに山東方面の形勢も悲觀材料に滿ちてゐるが未だ決定的打擊といふほどではない、蔣介石氏が最も虞てゐるのは山東の陳調元、韓復榘氏等が今直ちに寢返らないまでも

中央から 獨立若くは中立の態度に出でんとすることであつてそれは直ちに中央軍の勢力を殺ぎ反蔣軍に有利なる形勢を現出せしむるのであるから蔣氏はこの點を非常に焦慮し山東の各將領を牽制する爲めにも又直接反蔣軍の背後を脅威する爲めにも張學良氏が急速に態度を明確にして即時東北軍を平津方面に進出せしむるやう頻りに要請し且つ屢報の如く東北海軍の大沽封鎖をも要求したるに對して東北政務委員會の大多數は反對を表明し張學良氏自身も堅く拒絕の意を決してゐるが東北が今尚南京政府に諂隨してゐる關係上明確に峻拒せず種々の口實を設けて巧に受流してゐる現狀であるが

反蔣軍に六分の勝味ある 今日においては東北側が蔣氏の要求に應ぜざるは斷言し得るところである、東北としては今日まで蔣、反蔣兩軍の久しきに亘る對峙狀態に中立を以て處し來つたが既に兩軍が決戰期に入つた今日は勝敗孰れに歸するにもせよそれに適應する對策を講ぜざるを得ざる立場に置かれてゐるのであつて殊に昨今一般に想像さるるが如く反蔣軍が優勢となれば反蔣聯盟への轉身の途を如何にして發見するかが今日以後の惱みとなるであらう、恰も三日は張學良氏の壽辰に當り張作相、萬福麟、湯玉麟氏等の東北巨頭が奉天に參集し今月二十日の故作霖氏の二周忌まで長滯在する筈なので

この機會 に今正に展開しつつある新たなる局面に對應する方策を鳩首凝議することになるべくその結果東北としての意思表示を爲すとすれば早くとも韓復榘、陳調元、劉珍年氏等の嚮背が明白となり山東の形勢が決定した頃になるであらう

川を挾み兩軍對峙 長沙の狀況

【漢口三日發電】その後の長沙の狀況は兩軍は江を挾んで對峙してゐるが、まだ砲火を交へるに至らぬ、併し湖南當局は或は砲火を開くことあるやも知れずと領事館へ通告し來つたが一般的には長沙は戰火を交へず政治的解決を告ぐるだらうと見てゐる

蔣氏負傷は宣傳のみ 邵秘書の否認

【南京三日發電】蔣介石負傷說に關し總司令部秘書長邵力子は一日附國民政府に電報を寄せ蔣總司令は極めて健全で現に前線の指揮に沒頭してゐる蔣介石の負傷云々は事實無根で外國新聞及び反對派の宣傳に過ぎぬと風說を否定した

蔣氏東北に出兵慫慂 張氏から拒絕

【北平三日發電】蔣介石氏は隴海線攻擊失敗と山東の形勢險惡のため張學良氏に對し速かに京津地方に出兵し且つ太沽を封鎖して時局を救濟されたいと打電せるが張學良氏は婉曲に之を拒絕した張學良氏は形勢觀望より大勢順應に傾いて來た

未だ交戰せず

【上海三日發電】目下長沙に在る第一遣外艦隊司令官米內少將は長沙の現狀に關し三日左の公電を發せる旨發表した

在留婦女子は昨朝巴陵丸に乘船夕刻漢口に避難した、目下諸言盛んなるも當地附近は未だ戰鬪を見るに至らず

居留民保護に出兵は不要 外相から閣議に報告

【東京三日發電】三日の定例閣議にて幣原外相は支那戰況に就て左の如く報告した

最近戰況進展に伴ひ濟南は危險狀態に瀕したるも我居留民保護に關しては國民政府と交涉を重ねた結果、支那側にても前回の事件に鑑み今回は特に日本の居留民に對し十分なる保護を加ふる事になつてゐるから此の際は我國として出兵の必要はない

全線を通じて北軍に有利 二日の各方面の戰況

【北平特電三日發】二日南北戰況左の如し

▲山東方面 韓軍全部黃河以南に總退却、山西軍青城、章邱、東阿方面、石友三軍は目下兗州、濟寧に向け前進中、山東は安協氣分あり平穩なり

▲隴海線 北軍寧陵を占領、歸德柘城、亳州にて對峙平漢線は南軍太康扶溝を棄て臨潁にて對峙

かくて北軍は後方に大部隊より優勢なり尚長沙は今明日中張發奎軍の手に入るべく全線を通じ北軍に有利なり

目睫に迫った濟南の陷落 數日中に山西軍入城

【北平三日發電】津浦線の山東軍は黃河鐵道を破壞して黃河以南に總退却し濟南の危機も目睫に迫つた、山西軍の濟南入りは三、四日中と觀測さる

湖南形勢 中央軍に不利

【上海三日發電】漢口よりの報道に依れば湖南軍の獨立第五旅の一團及十六師の三個團計四個團は張發奎軍に寢返り同軍に編入されたこれがため湖南の情勢急轉し中央軍は何鍵軍を應援する一方一個師を援軍として長沙附近に送つたが何鍵軍の態度依然曖昧で全く戰意を缺ぎ居り張發奎氏の密使と會見して妥協條件を議しつつありと云はれ廣東軍は遠からずして大した戰火を交へず長沙に入ること確實と見られてゐる

戰況不利に南京政府の狼狽 張靜江氏を代理主席とした元老政治說傳へらる

【北平三日發電】南京政府元老は全般的形勢が南京側の不利に陷つたため政府の根本的消滅を見ざる前に陣容立直しを企圖し第一に蔣介石氏を下野せしめ張靜江氏を代理主席に推戴し、譚延闓、胡漢民、李石曾、孫科氏等の元老政治を布き他方北方側の主張も容れ國民會議招集を表看板に時局を收拾し少なくも浙江、江蘇、福建、安徽、江西の五省を支配下に治めんと畫策しつつあり、右に對し北方側は一時その形態をとどめるにせよ南京政府の勢力は結局浙江、江蘇の一部に過ぎまいと問題にせず鼻息荒くなつた

吳佩孚氏の和平調停 南北兩軍に通電

【天津特電三日發】吳佩孚氏は當地に次の如く電報して來た

最に調停の爲め四川を出發することを通電したところ國內賢豪の贊成を得ていよ〳〵六月四日綏定を出發し先づ萬縣に到着し船便を俟つて宜昌經由武漢に赴くことに決定した、その志は亂を戢めて祥和を求めるに在り幸に指敎に吝かならざれ

而して宛名は王士珍、徐世昌、曹錕、段祺瑞等の北洋系元老を始め汪精衛、蔣介石、閻錫山、馮玉祥、張學良から班禪ラマまでを並べてゐる

張學良氏も軍政府贊成 反蔣派の宣傳

【天津特電四日發】閻馮兩巨頭を始め各軍政長官は近く最短期間內に擴大國民會議を召集し政府產出方法を議し先づ北京政府を組織し更に軍事の終結を俟つて正式の國民會議を開き合法的政府を設立しやうといふことに決定し通電を發しやうとしてゐる蔣派では張學良氏もこれに贊成したといつてゐる

山西軍追擊方針 近く濟南陷落後の

【天津特電四日發】濟南の陷落は目睫に迫つたが閻氏は更に長驅して泰安、曲阜に追擊する方針で、同時に濟寧にて進出を焦つてゐた石友三軍はこれに呼應して陳調元軍を壓迫し始めたから津浦線からの南軍壓迫は極めて有利に進展しつつある一方蔣介石氏は北方の戰爭もさりながら廣東よりの歸還兵到着するも江西、湖北には共產黨の暴動勃發し又張發奎、李宗仁兩軍は湖南湘潭を占領して何鍵氏と長沙を犯さざる約束で湖南通過の承認を得たのでこの方面の危機迫つたので徐州に總退却せざるを得ない形勢になつた

濟南の人心動搖 要人家族青島に避難

【濟南特電四日發】黃河以南に撤退した韓復榘軍は一部を濼口附近に殘しその主力を濟南に集結したが黃河沿岸の要地泰安に一部を配し中央は馬鴻逵敎導各師團を濟寧に增派又鄆城附近の陳調元軍も後退して東阿方面の山西軍に備へてゐるが該方面の山西軍は大なる後續部隊を有してゐる、濟南城內に在る范熙績、崔士傑、韓復榘氏等の家族は續々青島に引揚げつつあり流言盛にして人心の動搖甚だしい、一路濟南に向つて進擊しつつある山西軍の主力は四日中に黃河の對岸に到着するであらう而して飛行機に脅へるものか最後の列車には高射砲を備へつけてゐる因みに山東省主席には傅作義氏、濟南警備司令には今回下流から渡河を斷行した勇將陳長捷氏が擬せられ既に內定したと言はれてゐる、また天津の山西軍當局は全部德州に赴き當地はがら空となつた

黨務擴大會議開會通電 汪兆銘氏より

【北平四日發電】北平において西山派と改組派の確執より黨務紛糾を來してゐるが香港の汪兆銘氏は一日附北平に速かに中央黨務擴大會議を開き各方面の人材を集中し黨の重心を確立すべしとの通電を發した然しこは時機を失し確執は到底打開し得ぬものと見られてゐる

閻氏督戰ぶり 西太后乘用車で移動指揮

【天津特電四日發】閻錫山氏は極めて華麗な特別列車を使用し西太后乘用車を居室として既に濟南及び山東省の各官吏を任命しこれを從へて滄州、德州間を移動し指揮

三浦內務局長 來る七日着任

【東京特電四日發】關東廳內務局長三浦碌郎氏は太田長官同行、既報の通り三日午後九時二十五分、東京驛發、旅順に向つて赴任の途に就いたが關西に一泊、五日神戶發のばいかる丸に搭乘の筈

米弗標準を海關收入に採用 五百萬弗の增收を豫想 國民政府から發令

【上海三日發電】國民政府は銀價慘落の對策として海關稅徵收を金建制に改め金銀の比價は總稅務司メーズ氏をして臨時變更決定公布せしめてゐたが昨日に至り突如財政部より總稅務司に對し今後の海關收入の金銀比價は全部アメリカ弗の金比價を標準とし之に依據して徵稅すべしとの命令を公布した、依つてメーズ氏は一兩日中に之を公示する筈である、而して財政部はアメリカ弗標準主義採用の理由として從來の制度は一定の標準無く不便且つ障害が多いからと發表してゐるが其の眞意は最も比價の高きアメリカ弗を標準とし銀の下落に依る減收を自動的に防ぎ且つ半永久的に增收を圖らんとするに在るものの如く專門家の觀測に依れば支那は本制度採用に依り比價好轉し尠くも五百萬弗の增收を見るであらう

消費組合と小賣兼營で折衝 四日午後から本會議を續行 經聯全滿代表者會議

滿洲經濟聯盟會第四回全滿代表者會議は一時夕刊所報の如く三日正午休憩して議を纏めんと圖つたが容易に一致點を見出し得ずして午後二時二十分再開、小田議長より畢竟各位の意見は消費組合を改組したる新設會社の小賣兼營に絕對に反對するものと會社組織も小賣業務に關する制限次第では强ち反對ではないとするものとの兩說に岐れ容易に一致點を見出し難いので愼重に隔意なき審議を進めたいと述べたところ、鞍山の具體的方法につき質問ありたるに對し早瀨(遼陽)氏より左の如く私案を開陳した

要するに商人、滿鐵社員、一般消費者の三者共存の目的に叶ふやうに組立つればよいのであつて、これが對策としては(一)新設會社に投資する株金の融通方につき滿鐵の保護により然るべき方法を講ずること(二)小賣商人の立行くやうな標準小賣値段を協定すること(三)新會社出現による商人手持商品の値下りにつき過渡的緩和手段を講ぜしむること(四)會社小賣は滿鐵社員外には絕對に行はしめぬこと等を實行すればよいと思ふ

これにつき二三質問あり、吉田氏(長春)よりは「新設會社株式の割當方法を豫じめ決定すると」米山氏(大連)よりは「會社小賣部の諸經費計上を市中商人側經費と同一割合の扱とし沿線の會社小賣値段も運賃、稅金等につき奧地市中商品卸價と同一割當をなすこと」等をも早瀨氏の四條件以外に加へたいと提議した、以上の諸氏の外伊藤副會長中原氏(撫順)(四)のみを條件とす)を加へた、これ等の制限付小賣贊成者の意見發表に對し千田副會長、藤村、篠井、村知、大波多、佐藤(以上大連)加藤(鐵嶺)山添(四平街)小松(公主嶺)の諸氏は口を極めて小賣兼營に反對した、卽ち商人は商人獨自の立場にて營業し消費組合も亦他人の畠に踏込むことを控ゆべく元來小賣制限の如きは結局實行しないから[illegible]に決定した第一案の貫徹に向つて邁進すべしとする多數說と第二案に向ふべし(藤村氏)第一第二兩案を合作した聯合商議案に合流すべし(大波多、佐藤兩氏)の少數說に岐れた

かくて議纏まらないので小賣兼營の可否につき決を採るべしとの動議も飛び出たが、多數は努めてこれを避け結局同日發表した各代表の意見を尊重し會社の小賣兼營に關する問題の範圍內に於て消費組合幹部に對し折衝することを正副會長に一任することを滿場一致を以て決定した、それで正副會長は早急に組合幹部と折衝したるのち四日午後一時より本會議を續開することになつた、なほ議事第四「件」は議長指名により正副會長を除き會計を入れ五名の委員附託になり四時散會した

政友會幹部會 豫算編成を調查批判

【東京三日發電】政友會は三日午後一時半より本部に幹部會を開催し森幹事長より報告あつた後、東、鳩山兩氏より不景氣のため租稅減收甚だしく政府は昭和六年度豫算編成難に陷り狼狽してゐるが、我黨としても之等に關し急速に調查を進め的確な批判を下したいと提議あり、その通り決定、次いで秦總務より

政府は軍縮剩餘金を減稅に當つべく宣傳してゐるが、自分の調查に依れば五、六年度に一億五千六百萬圓の決定豫算支出を要し、又軍縮會議の結果三億八千四百萬圓の支出を要するを以て餘剩金などなく減稅の餘地はない

と意見を述べ更に計數を明かにし適當の機會に發表するに決定、最後に

一、齋藤總督の軍縮問題に關する談話の事實調查をなしては如何
二、拓務省の機密費は殆んど全部囑託費に濫費されてゐる
三、政府の地方官身分保障に關する調查は樞府や貴院方面から大體の人選をなし委員會を設くると云ふが、之は官吏分限令改正で容易ではない

との意見出で午後二時半散會した

行政經濟化と經費の節約 物件費で約六千萬圓 主唱者鐵相の參考案

【東京三日發電】三日の閣議に於て行政經濟化の第一步として物價下落に順應する五年度實行豫算規定經費の大節約が申合はされ節約の方法標準等については行政刷新委員會に於て取急ぎ調查することゝなつてゐるが、この問題の主唱者である江木鐵相の研究に依ると本年度一般會計實行豫算につき經費節約の參照となり得る物件費及びその節約可能額は左の如くで之は參考案として井上藏相に手交されてある

一、本年度一般會計實行豫算總額(追加豫算を含む)十六億八百餘萬圓
一、その內節約し得ざるもの
(イ)恩給公債利子補助費等の義務費六億六千萬圓
(ロ)人件費約四億圓
一、節約し得るもの即ち前二者を除く殘り約六億圓
一、右の內
イ、工事費等の繼續費は物價下落に適應して單價引下げその他に依り請負の節約をなし之を後年度に繰越す
(ロ)官廳用品については單價引下げをなすと共に節約を行ひ之を歲出不要額として後年度に繰入れる
一、而して節約額は現行實行豫算物件費の單價が昨年七、八月頃の物價を標準として見積られてゐるから物價下落の結果尠くも一割二、三分以上となる、今之を一割の下落と見れば物件費總額の一割即ち約六千萬圓の節約が行はれ得る

藏相談

【東京三日發電】所謂行政の經濟化は三日の閣議にて行政刷新委員會の設置に依り具體化されたが、その眞意を見るに政府は去る特別議會にて歲入見積過大を指摘されたに對し飽くまでその妥當を强調したるも徹底化せる不況のため到底豫算通りの收入を期し得ざるのみならず少なからぬ歲入缺陷を示すは事務當局の算盤にも明かとなつたためでこの結果井上藏相は豫算編成準備に藉口して行政經濟化の名の下に本年度豫算を節約し歲出入の辻褄を合はせんことを企てたものと見られてゐる、井上藏相は語る

最近の狀勢では歲入がどうも思はしくないので歲出を減じて置いて歲入の缺陷を生じた場合に備ふることも一つの目的だが從來豫算が取れると當然餘るべきものを無駄遣ひしたり急に無用の材料を買込んだりする惡習慣があるので必要以上のものを節約しやうと云ふのは當然の處置と思ふ豫算の緊縮と云ふても急激には行かぬ昨年の實行豫算も隨分無理があつたから本年度でも漸次出來るだけ節約して行くことは明年度豫算の緊縮を徹底せしむる一手段と思ふ

物件費に大斧鉞 藏相より提議

【東京三日發電】政府は別項の如く行政刷新委員會を設くるに決したが當面の問題は寧ろ歲入不足に依る五年度實行豫算の辻褄を合す事が重大であるので目下の物價下落に鑑み各省の物件費に大節約を加ふる事を藏相より提議說明し各閣僚之れに同意した

豫算編成方針審議は延期

【東京三日發電】三日の定例閣議にて來年度豫算編成方針を審議する豫定の處未曾有の歲入減に伴ふ財政難に陷り且つ軍縮に依る剩餘金額の目算も立たぬので追つて大藏省側の調查で大體の見當つき次第編成方針を協議することゝなつた

獨實業視察團

【天津特電四日發】ドイツ實業視察團は北平より入津して目下各方面の工場學校等を視察中であるが來る六日離津唐山に赴く豫定である

滿鐵の重役會議 愈よ人事の配置審議

滿鐵の職制改正に關する重役會議第二日は三日午後一時より總裁室にて開かれたが、仙石總裁以下出席者として大平副總裁、大藏、藤根、神鞭各理事、業務調查委員會より伍堂顧問、職制關係の築島、傍系會社關係副島の兩小委員會委員長等參集、總裁室の扉を深くとざして七時半頃まで審議を續行したが、四日邊りより愈々新職制による人事の配置に移る模樣である

仙石總裁は老體にもめげず沿線より歸任以來非常な元氣で連日各重役、委員連を督して審議を進めつつあるものゝ如く二日は午後七時頃まで重役會議に臨み歸宅後も熱心に關係書類に眼を通しつつありと、尚四日うらる丸にて上京の筈であつた神鞭理事は職制審議の都合上、上京を中止したが或は仙石總裁と同時となる模樣である

營業稅改正審議 五日から來る二十日前後迄 民政署で委員會開催

營業稅改正につき大連民政署では五日から委員會を開催六日から八日まで休會して九日から二十日前後まで續開の筈

會議所聯合會懇親會

滿洲商工會議所聯合會は五日午前十時から大連商工會議所において消費組合對策案を附議するが正午はヤマトホテルにおける滿鐵の招待會に臨み午後六時半から星ヶ浦ホテルにおいて懇親會を開くと當日の出席者氏名を示せば左の如し

▲代表委員三谷奉天副會頭、川島開原會頭、日下營口書記長、權太鞍嶺會頭、加藤鞍山會長、山中長春會頭、中原撫順副會長、荒川安東會頭、加藤哈爾賓會頭、山添四平街會長、山口大連副會頭
▲職員野添奉天書記長、大垣長春書記長、松崎鐵嶺、山田哈爾賓書記長、鈴木大連書記長、吉田長春議員
▲有志 岡田長春副會頭、山口四平街議員、橫田大連副會頭、竹內大連議員、小田大連議員、千田大連議員、關屋奉天議員

軍縮決裂の責任無し 伊外相の聲明

【ローマ三日發電】イタリー外相グランヂ氏は本日上院において海軍軍縮に關し

イタリーはロンドン會議において提議された佛伊交涉の期間中は一九三〇年度の海軍計畫を中止せんとするものであるからフランスも同樣計畫を中止する必要ある事は勿論である、ロンドン會議は所期の結果を招來出來なかつたがそれはイタリーが責任を負ふ程の失敗ではない本年度の海軍計畫中止はフランスに執つてはイタリーよりも遙かに有利である何となればフランスは數字的にイタリーより優勢であるからである、斯くても尚イタリーは好戰的なりとの非難を受くべきものであらうか

と聲明し「論理的順序に從へば、第一軍縮、第二調停、第三安全となるべきものである」と結んだ

英內閣改造

【ロンドン三日發電】イギリス國璽尚書ゼームス、ヘンリー、トーマス氏はマクドナルド首相の勸說に應じ殖民大臣シドニー、ウエッブ氏の兼ねてゐた自治領大臣に就任を承諾した、尚トーマス氏の後任として國璽尚書兼臨時失業救濟大臣となるはヘツシヨーン氏が有力視される又トーマス氏は新らしき地位を利して海外移民を獎勵して失業救濟に努めるであらうと見られる、この改造は嚴にウエッブ氏の失業救濟策に慊らずランカスター公領尚書モズリー氏が辭職した結果マクドナルド首相が失業對策を重視しこの改造をなしたものである

郵便局の受拂成績

遞信局管內各郵便局所の窓口で五月中取扱つた受拂金額は受入十七萬二千二百三十四口でこの金額四百四十八萬九千三百二十二圓であるが拂出は五萬六千四百四十一口でこの金額二百九十八萬八千七百十三圓である、前年同期に比し受入は金五十七萬五百五十四圓の減少で拂出は金十萬八百四十圓の增加であるが受入の減少は主として內國爲替振出の十七萬七千圓減、振替貯金拂込の三十一萬圓減でまた拂出增加の主なるものは貯金拂戾しの十萬六千五百圓增、振替貯金拂出の十二萬圓增である

菱刈大將は來る十一日東上

【東京特電四日發】關東軍司令官菱刈大將は來る十一日、臺北發上京し諸般の打合せをした後旅順に赴任する筈

人事

▲文部省主催鮮滿敎育視察團栃木縣太田原小學校長稻野紅四郎氏以下一行十三名は同上列車にて來連遼東ホテルに投宿

昭和製鋼所の州內設置に關して三日午後三時から期成同盟會の委員達や囑託市會議員の連中が市役所に集つて協議會を催した▲仙石總裁の肚一つで何うにも決定すると傳へられてゐるので總裁の上京する前に大いに氣勢を上げて總裁の印象を深めやうといふ計畫である▲仙石總裁、大平副總裁に陳情、座談會開催の外總裁出發の際州內設置の實願書は市民大會を開いて決議し實願書を提出する案も出た▲そしやうぢやないかと云ふ事になり起草委員の選定に移つたが▲第一の候補者篠崎氏は五日から全滿商工會議所聯合會が開催されるので迚もソン暇が無いと態よく斷り第二の候補者吉田氏は四日の夜奉天に旅行するからと之れも辭退、第三の候補者立川老は僕等の頭は古いからと之れも逃げを打ち▲最後の市役所加納書記にお鉢が廻り迚う〳〵引受けさせられて了つたが惠比須顏の恩田サン一層眼尻を下げて「われ等の願叶ふ」(加納)て下されてこんな嬉しい事はないとニコ〳〵

特產

定期後場(鈔建)

▲大豆(暴落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(低落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一四〇〇	一四一〇	一三九〇	一四〇〇
七月限	一四一〇	一四一五	一四一〇	一四一〇

出來高 一萬七千枚

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一三三五	一三三五	一三三五	一三三五
七月限	—	—	—	—
八月限	一三三〇	一三三〇	一三一〇	一三一〇
九月限	一三二五	一三二五	一三二五	一三二五

出來高 二千箱

▲高粱(暴落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百二十車

▲包米 出來不申

現物後場(鈔建)

	寄付	大引
混保(袋込)大豆(裸物)	七五六〇	七五八〇

普通大豆 出來高 十車 出來不申
豆粕 一四一〇 出來不申 一四〇〇 出來高 一萬枚
豆油 出來不申
高粱 五一〇〇 五一〇〇 出來高 一車
包米 出來不申

錢鈔

定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近一千三十九萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	—	—	—

出來高 銀對金十二萬五千圓 銀對洋一千圓

商品

後場

▲綿糸布(低落) △定期

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十月限	一三九〇	八〇
同	十一月限	一三八六	一八〇

麻袋 出來高二百六十梱 (出來不申)

滿日地方版

奉天

夏季の清遊は 太子河の舟遊び 遊覽列車の時刻決定

[illegible]清遊地として最も好適地とし[illegible]へられてゐる、なほ三日浦ま[illegible]灘には無料休憩所も設け三[illegible]には賣店までも準備し市價よ[illegible]遙かに安く販賣してゐるその[illegible]を擧ぐれば左の如し[illegible](一合入)一本四十錢、シトロ[illegible]ンビール一本卅五錢、櫻正[illegible]一本卅錢、ウイスキー丸瓶大[illegible]本一圓五十錢、パイナツプル[illegible]詰大五十錢、夏蜜柑一個十錢[illegible]時間卅錢、アイスクリー[illegible]一杯十五錢

[illegible]鐵道事務所で選定した安奉[illegible]線は春、夏、秋のシーズンに[illegible]て夫々特徴を有してゐるので[illegible]季節毎に最適の遊覽を試みる[illegible]目下計畫中である

人事

▲和田大藏省銀行課長　三日朝安奉線にて來奉
▲前田天津領事　二日大連經由赴任
▲無尻奉天地方委員議長　二日夜赴連
▲寺田撫順署長　二日奉天往復
▲茆東鐵理事　二日長春より來奉
▲孫傳芳氏　三日大連より來奉
▲張景惠氏　二日來奉

瀋滴

近頃奉天郵便局員がお客に對して極端に不親切になつて來たとけ喧しい巷世間の噂である▲野原正雄氏が元局長時代お客に對しては親切をモツトーに假令お客の方に無理があらうが兎に角お客に不快の念を起さすやうなことがあつたら局員がお客に對する取扱が惡いのだ▲とあつて聞いても涙ぐましい程一々局員に忠告を與へてゐた▲しかし野原局長去つてその緊張した空氣は全く消え去り今はその反動?とも云ふ程の客に對する不親切な取扱ひ▲例へば新局長が赴任する期日を聞き合せてもウルサイと云つた調子でやつと返事▲爲替係に爲替の組まれる時間を聞いても返事もしないで切つてしまふ▲その他接客に對する態度は以前と全く變り果てゝゐるとか▲折角築き上げられた局員の客に對する親切野原局長が去つたがために不親切になつたとは餘りアッケない話だ事は小であるがその間の氣持だこの際一層自重を望んで已まぬ

全奉天排球大會 來る十五日開催決定

[illegible]

英皇帝御誕辰祝賀會

三日は英皇ジョージ五世陛下の御誕辰に當るもので支那側各機關、各國領事館は國旗を掲揚して慶意を表し英國總領事館では正午レセプションを催した

通譯兼掌試驗

同月十五日午前八時から州内各署員に對し鮮語試驗[illegible]七月七日午前九時より瓦房店署を除く州外各署員に對し露語試驗

町の便り

◇[illegible]郵部奉天郵便局長は六日午後[illegible]急行にて長春より着任する
◇滿鐵運輸事務所主催滿洲實業視察團二百名は六日安奉線で過奉大連長春ハルビン撫順各地を視察の上十三日午後四時着列車で[illegible]すると
◇輸入組合主催同組合加入商店の投賣デーは來る七、八の兩日公會堂に於て午前九時から午後九時まで開催することになり目下準備中であるが參加店は十八軒で

遼陽

旅商團 參加十名 十一日頃出發

遼陽輸入組合の計畫である旅商團は參加希望者約十名で、今回は旅商と云ふより寧ろ見本展示と云ふ意味で十一、二日頃遼陽出發廿二三日頃歸遼の豫定であるが目的地は四平街、八面城、梨樹、楡樹臺山城子方面であると

軍司令官葬儀 松井師團長其他參列

關東軍司令官畑大將の葬儀に參列の爲め松井第十六師團長、岩永經理部課長、遠藤軍醫部長、織田獸醫部長、鈴木法務部長

ポスタ展覽會 三日から開催

堀田步兵第廿聯隊、酒井憲兵分隊長の諸星は三日赴旅した

全國經濟緊縮ポスターの展覽會が三日午前十時から地方事務所で開催された

白だより

例の廿萬圓問題は折角委員連が汗水たらして練り上げた分配案が地方事務所で行詰り▲評議會の組織も市民大會の決議で申出づるなれば考へてみる、現金分配等絶對不能りならぬとこれでは汗水たらして採點を喧嘩腰で爭奪した連中こそ御苦勞千萬▲斯くすげなく廻れ右する樣な遣方を平氣でやらじた委員長もゑらい方であるが一言の不平小言も云はず柔順に廻れ右して更に暑中を前に案の作り直しに沒頭さるゝ委員諸君は猶更ゑらい▲滿鐵當局も委員諸君も無駄骨折らぬ前双方意見を交換して案の作成に着手せねば今後何度作つても駄目でもあらうし、第一徒らに時日を費すのみで結果は市況をいやが上に沈衰せしむるのみ

哈爾賓

勞農本國とは反對に 一大寺院を建立する 白系露人の涙ぐましい獻金で 中央大街に基礎式

ソウエート本國では寺院を公共團體の倶樂部に使用し鈴は鑄潰して工具に化す宗教壓迫が演ぜられてゐるが、ハルビンは其の反對に盛んな宗教運動が行はれ日曜の一日には中央大街に工費二萬六千圓で一千名を收容し得られる寺院建立の基礎式が擧行された、この寺院は將來學校をも經營する計畫であるがその日の生活にすら困つてゐる白系ロシヤ人が寺院の建立となると血眼になつて騒ぎ既に六千圓を基本財產として寄附してゐる

ロシヤ人氣質のキネマは到る處のバラックに演じられることだらう松花江の水は濁つてゐるが、乾き切つたハルビン人士の心を和らげるに十二分のうるほひはある、松

松江餘滴

花江は[illegible]ハルビンの生命であり、名所の一つである取締規則を作ることにかけては常に世界的にみて第一位にある支那の役人▲ロシヤ人の居住證明書に貼付すに手札寫眞の型を一定したのはよいが▲寫眞屋を官命によつて指定した▲自由營業の範圍まで官憲が手を伸ばして「何處の寫眞でないと許さぬ」とあつては市内の寫眞屋同業者が承知すまい▲何んでもかんでも請負契約を官許ずる處は支那式?▲寫眞同業者は「これは不公平だ」と猛烈な反運動を起した▲鮑處長少しく自重すること▲ピントが合はぬものでは現像はできないから▲東鐵がハルビン以外の地にある學生の旅行團に對して一切これまで割引はしなかつた▲現に本年の如き支那運動選手の浙江に向ふものに對しても割引せず問題となつたが▲北平の燕京、法政學生四十三名に對して五割引をしたのはこれが嚆矢だと▲この例から行けば今後内外の學生を問はず五割引は慣例として出來る筈▲マサカ差別待遇はあるまい

◇辻光氏も同上相前後して歸哈の由
◇肝付兼行貴族院議員は一日通過歐洲へ
◇文部省派遣第四回教育視察團は一日來哈同夜南下
◇張行政長官の誕辰祝賀は卅一日午前十時から公署に於て擧行されたが外人の壽辰祝賀で賑ふた
◇京都府人會を松花江太陽島で開催日曜のために多數の人出で大繁昌
◇市政局では松浦鎭の殷盛をもりかへすため智慧を絞つて研究中であるが、手取早いのは再びモナコとすることである
◇太陽島に安物のジャズが尖鋭化するもこれからである、赤裸々な

井上子一行 一日モスクワへ

動力會議出席の井上前織相一行は東支特別車で八木總領事、軍司滿鐵の見送り裡に一日モスクワに向つた

濱口雜俎

高橋民會長は六月上旬歸哈の豫

撫順

吾等の町を語る

大動脈は炭礦だ 吾等の爲に方針を示せ

撫順輸入組合理事　中原祥光氏談

撫順輸入組合理事として人格識見共に撫順に於て重きをなす中原祥光氏は往訪の記者の「新興撫順の發展策は如何?」との問に對して語る

◇私は 考へる、撫順の發展策を樹てる前提としては、先づ撫順炭礦の進むべき方向を突留めてかからねばならぬと、だが撫順炭礦將來の方針は、不幸にして吾々社外の者には判らない、とは言ふもの丶勘くとも撫順は「炭礦の動きそれ自體が在住民の將來の發展と疲弊とを決定さす土地柄だ」と言ふ事は町の人々の誰もが共鳴する處たるは間違ひないと想ふ、是を物に譬へれば撫順の町の人々は丁度撫順炭礦と云ふ一つの軍艦に便乘してゐる樣なものだ

◇成程 何港へ入港するか、おぼろげながらの豫想はつけて便乘したもの丶、その軍艦が任務上方面を變へた場合には如何に吾々が搔いても追ッ付かぬ、是は撫順の既往について觀てもすぐ判る、今でこそ霞市街と稱されてゐる千金寨の當時の新市街は、私等の來た大正六年頃の驛附近は空地だらけの草蓬々、夜分など下車すると狸など飛出し物凄い位であつた、炭礦の方針に副ひその後一兩年の後同地帶に商家がどし／＼建ち、且つ霞市やその他から移轉してどうやら街らしい形になつた

◇處て 今一息で完成といふ矢先に、大正八年突如として同所に家を建てはいけないとの命令が炭礦の一角から出た、全く我々は啞然たらざるを得なかつた、今まで全然反對の命令である、その事情を段々承つて見ると、大正九年五月頃古城子の大露天掘計畫遂行の爲め所謂當時の新霞市街全部が早晩何處か他の方面に移轉せねばならぬ爲めだと判明した、これはしたり！全く驚かざるを得ない、いはれて便乘した艦か、任務の都合上大連寄港取止めとなつて上海へ行く事になつたやうなものだ、さあ便乘者は當惑した

◇ジタバタしても仕方がないから「デハ何とかしてなるべく時間と經費の損害を少くして上海に送つて貰ひ度い」と便乘者が頼むと「お氣の毒は萬々だが艦には艦の任務がある、便乘はコチラから頼んだものではないから」と云ふのが艦側の意見である、コレが所謂撫順市街問題の發端である、其後双方の立場からすつたもんだの結果が現狀であるが、今更愚痴を繰返す譯ではない、炭礦側の方針が確定判明しなければ撫順百年の計は樹てられないといふ一例を擧げたまでゝある◇

目下の不動產問題の如きでも同樣である、我々としては此の市街移轉に際しては少くも五年間位は建築規程に據らぬ假建築の許可を懇談もし主張もしたが、建築規程の嚴守と假建築は採算上結局損だとの机上論から容れられなかつた、それが果して幸か不幸か判らぬが、二年もかゝつてケリのつかぬ不動產問題も、斯かる點に起因して居るやうに思ふ、所で、滿蒙開發と云ふ大局から、何れはその一捨石ではあらうけれど、撫順の町の者の爲めに吾々の乘つてゐる艦の進路を暗示されたいと思ふさうして自分等の將來進むべき道を選擇すべき豫備知識を示して欲しい、然らずんば吾々撫順の町の人間は唯々眼前に展開して來る事相に應じて能ふ限り善處する外はないと想ふ（寫眞は中原祥光氏）

長春

長春郵便局の自働式電話局 愈々着工、十月頃竣工 來年九月までに切替を終る

長春郵便局の自働式電話局はいよ／＼基礎工事略完成し建物の建築工事に着手した、竣工時期は早くも本年十月頃の豫定である、而して内部の裝置や電話器の取付等にて愈々自働式電話に着手するのは明年七月頃にて九月中には全部完成すると、因に現在電話局に勤務する交換手は約八十人であるがこの内約三十名は長距離電話係にそのまゝ勤務することゝなり進んで退職を希望してゐるものが三、四十人ある見込であるその他の若干名は當局者が斡旋して他地に就職させると

プール開き 廿二日擧行 兒童用も新設

愈々水泳のシーズンとなつたので滿鐵地事は來る廿二日にプール開きをすると、尚昨年新設された西公園のプールは利用者多く一般から大いに歡迎されてゐるが、子供の使用者多いにも拘らず現在のものは大人用で危險が伴ふとて本年は別に小人用のものを新設する計畫である、小人用プールは十米突平方深さ二尺だと

林間圖書館 八日から開始

長春圖書館は恒例に依り來る八日から西公園に林間圖書館を開設すると

洋畫展覽會 桑重、鶴田兩氏

滿鐵沿線各地を畫行脚中の桑重、鶴田兩畫伯は近く來長、十二、三兩日滿鐵地事社會係主催にて洋畫展覽會を開催すると

四平街

委員十名を擧げ 會社に交渉 協會側の態度は强硬

◇四洮局對公益公司問題◇

既報四洮局對共益公司問題に關し豫て市民協會社會部に對し二日時局懇談會を開き協議したが硬軟兩派に岐れ議論沸騰し遂に問題の中心人物である共益公司主人松田琢治氏の來會を求めて其後の成行を聽取した結果、十名の交渉委員を擧げ滿鐵側の代表者である四洮局要路に面會し四洮局より共益公司に對して强要せし既報四條件につき其の態度を質す事として二時散會した結局將來絶對に斯の如き問題で荷物の運行を停止せしめざる樣四洮局より的確なる保障をとるまでは目的の達成を期するといふのである

開原

開取で增證據金 銀暴落に備へる

銀塊は暴落を續け十七片十六分三となり上海標金は五百五十六兩に暴騰の結果當開原取引所の金票相場も暴騰の一途を辿り、三日前場奉票は一萬一千二百五十元現大洋百八十六元六角と引けたが百九十元を呼ぶ弱氣にて市場不安の徴あるに鑑み信託會社にては錢鈔取引に對し增證據金を增徵する事に決したと而して增徵後の金票一千圓に對する證據金は金票四十八圓鈔票代用八十圓、大洋代用八十元奉票代用四千八百元なりと

守備隊兵の入隊式 開原と昌圖の兩隊

開原守備隊新入營兵四十四名は二日九時廿八分發列車にて奈良中隊長引率の下に奉天に赴き第二大隊本部にて擧行の入隊式に列席し同日十七時三十二分着列車にて、昌圖守備隊新入營兵四十四名は二日第二十八列車にて飯出中隊長引率の下に鐵嶺に赴き四平街田所第五大隊長列席の下に鐵嶺守備隊に於て擧行の入隊式に參列し同日第十一列車にて夫々歸隊した

市場會社總會 十八日開催

開原市場會社にては二日重役會議を開催し來る十八日午後一時同社内に於て第二十三回定時株主總會を開催する事に決したと、尚定時總會の議案左の如し
一、營業決算報告
二、利益金處分に關する件
三、取締役杉本政七辭任につき退職慰勞金贈呈の件

振興策實行審議

開原町内評議員聯合會にては去る二十四、二十六の兩日開原振興策につき協議をなしたる各事項に基き三日午後七時半公會堂に於て代表委員（十名）會を開催し實行上の審議をなしたと

川島會頭出連

開原實業會頭川島定兵衛氏は大連にて開催の全滿商議聯合會に出席の爲め四日第十四列車にて赴連した

安東

輸出附加税 十六日より徴收 安東海關は二日發表

日支關稅協定効力發生以來先物取引上重視されて居た在滿三港の二五輸出附加稅は懸案の通り未確定の儘放置せられて居たが三十一日上海總稅務司より安東海關ベツセル稅務司宛「來る六月十六日より二五輸出附加稅は徴收すべし」との命令が到着した、依て安東海關にては五月卅一日附を以て二日二五附加稅徴收の布告を發表した

春季競馬 十四日から?

新義州の春季競馬大會は八日より開始の豫定なりしも來る十四、十五の兩日開催、更に二十、二十一二十二の三日間續開する事となるらしいと

射擊會と總會 安東軍人分會にて

在鄕軍人安東聯合分會では來る八日午前八時より六道溝守備隊射擊場に於て射擊會を行ひたる後裏山に於て總會を開催するがプログラムは左の如くである

射擊會　射擊に關する注意（守備隊將校）射擊開始（午前八時半）發射彈（一人五發）姿勢（隨意）距離標的（十圈的二百米突）距離目測（射擊間に於て行ふ）賞品授與、射擊に關する講評（支部長）賞品授與

尚第一第二分會員中最優秀者に對し、滿洲聯合支部長より別に賞狀及び賞品を授與す

總會　會場守備隊裏山上、日時射擊終了即時（豫定午後三時）分會長挨拶、會務報告（理事）役員改選、粗宴、閉會
當日雨天の際は午後五時より五番通り幼稚園に於て總會を行ひ終つて宴を開く

守備隊の新入營兵 一日着安

安東第四、第六兩守備大隊新入營兵九十餘名は一日午後四時三十五分大津隊長、重廣副官等の引率のもとに來安したが、驛ホームに於て井上所長在安官民を代表し歡迎の辭を述べたるに對し新入營兵代表より謝辭あり山中特務曹長の引率の下に直に入隊したが多數の出迎へあり頗る盛況を呈した

安東署家族 野遊會

[illegible]なる地方民等多數見送つた

安東署員並に家族野遊會は三十一日鎭江山觀茶屋前廣場に於て一日は降雨の爲め署内演武場に於て開催した

上流地方視察 平良記者倶樂部

新義州平良記者倶樂部では愈々上流地方の視察をなす事となつた行程は五日出發碧潼、滿浦、中江、新加坡、惠山鎭に到り引返して厚昌、江界に廻り更に滿浦より[illegible]原を經て下航し往復十一日間の豫定である
尚輪船公司多田社長も同行し交通機關に關し便宜を與ふる筈である一行の顔觸れ左の如し
平田京日、吉井安東時事、飯野鴨江、西浦安東新報

三百名の滿鮮見學團 十五日來安

靜岡運輸事務所主催の滿鮮見學團三百名は客車八輛食堂車二輛の臨時列車にて來る六日當地を通過し歸路十五日朝當地に下車して市内見物をなしたる上同日十七時五十[illegible]

常習婦女誘拐送局

慶南晉州郡[illegible]洞面長任里農裴嗣世（三〇）は婦女誘拐の常習犯にて昨年十一月二十日より本年四月廿四日迄、數名の婦女を新義州に誘出し賣飛ばし千數百圓の金を着服して居た事が發覺新義州署に捕へられ二日局送りとなつた

營口

支那側鐵道活躍 營口より貨物吸收を圖る

錢安のため滿鐵線の營業不振に反し支那側鐵道は頗に活氣を呈し來りあらゆる對策を講じて貨物並に乘客の吸收に全力を傾注しつゝあるが、瀋海鐵道總辦張志良氏は北寧鐵道當局と諮り河北驛に兩鐵道の聯絡貨物辦公處を設置し、營口よりの出入貨物を吸收すべく不日開設の筈であるとのことであるが近來支那側鐵道の活躍は刮目に値するものがある

宇佐美領事 三十一日夜出發

外務本省へ榮轉の宇佐美領事は卅一日廿一時卅分發列車にて赴任したが驛頭には森岡領事、芝崎、大谷副領事以下館員、井上地事所長高山署長、上田大隊長、廣田憲兵分隊長、荒川、瀨之口商議正副會頭、支那側官公會社主任級及び主[illegible]

通惠門の火事

三日午前一時頃營口市街通惠門街の錢舖源より發火隣家德盛東に延燒した同二時半頃鎭火した被害價格は家屋其他約五千圓である

父兄懇談會

營口小學校では三、四の二日間に保護者會を催し兒童學習の狀況並に家庭と學校との連絡を計るべく懇談會を開いた

畑大將へ弔電 市と地事所長

畑軍司令官の薨去につき當地市民より弔電を發することゝなり松本市民會長の名を以て弔電を送り哀悼の意を表した尚關本地方事務所長よりも弔電を發した

支那郵便局移轉

營口支那郵政局は本月二日元露亞銀行跡に移轉し事務を開始した

撫順

交通違反者は嚴罰主義で取締 交通網の完成を前に ＝福田保安主任語る＝

撫順の交通網も本年度は正に完成の域に達せんとし市街の中軸たる中央大街の如きも從來の醜惡な郊外的電車線路は一變して今一息で理想的都市街路にならんとしてゐるが、撫順署の福田保安主任は語る

撫順の人間位交通訓練のない處は先づ稀だ、中國人の多いのも一因ではあらうが日本人も駄目だ、一例を擧げれば、道路取締規則に「車道步道の區別ある道路では牛馬諸車及び神輿祭儀其他隊伍を組む時又は長大なる物件を荷擔ふ者は車道を、其他の者は步道を通行、且つ左側通行を要求し是に反するものは拘留亦は科料に處す」となつてゐるのに殆んど撫順人の全部がその違反者と云つてもいゝ位だ、自動車屋は乘客爭奪に急にして規定以上のスピードを出してゐる運轉手は例外無しに右折の際は右手を左折の際は左手を擧げて交通者に豫告する事を怠つてゐる、警察當局としては今後は斷乎として必罰主義で進み大衆の爲め違反者の反省を促す方針である

事業費豫算查定會 波瀾を豫想さる

撫順炭礦六年度事業費豫算査定は來る六日古城子採炭所を皮切りに十五日まで九日間に亘り中央事務所二階會議室で行はれるに、從つて各課所とも目下同豫算案編成に汗だくであるが各課の案がどの程度まで同査定會を通過するか全く逆睹し難いが、最も注目されるのは今操業後益々順潮に進みつゝある關係上、製油工場第二期計畫案も必然に提出さるゝ空氣であり同査定會は相當の波瀾ある如くである

撫順署の家族會 八日水源地で 命の洗濯

平素は嚴格な顔ばかりしてゐる撫順署の怖いおぢさん連もたまには人間味をと八日午前十時より永安臺水源地西州亭附近で他署員數百餘四百六十餘名の大家族會を催す、當日は餘興として風變りの運動會等もやり相當の賑はひを呈する如くである

鐵嶺

陸上競技大會の陣容全く整ふ 副會長に西尾氏推薦

鐵、開、四、公對抗の陸上競技大會を控へ二日晩滿鐵クラブ既報の委員を召集し、小野會長の建議で滿場一致西尾信氏を副會長に推したが近く正選手選拔の豫選大會を開催するに決議した、尚今回の對抗競技大會の主催者は運動協會であるが廣く市民一般の贊同援助を求め大會の資金も近く部署を定めて委員が歷訪して寄附金を仰ぐ筈で一般の援助を切望すると、選手達よ今年こそ過去三ケ年の復讐戰と猛烈な練習を開始した

兒童海濱聚落 來月十六日から 大連星ケ浦にて

第二十回小學兒童の海濱聚落は來る七月十六日より二十三日まで星ヶ浦に開催される由で鐵嶺小學校も希望兒童の募集中である、例により尋五以上の應募者中から身體檢査の結果決定する筈

公園の溫室工事

面目を一新する鐵嶺公園の新工事は其後も着々と進められてゐるが市民に時折珍しい花を分讓して喜ぶ溫室は最も理想的のものが出來る由で、此の工事は二日奉天に於て入札の結果大連の三田工務所に落札近々着工すると

人事

▲藻谷地方事務所長　全滿輸入組合聯合會出席の爲め五日夜行で赴連
▲下山輸入組合理事　同上

金州

金州野球リーグ戰 七月六日擧行に決定

金州青年團主催の新市街、舊市街、内外綿會社の野球リーグ戰は來る七月六日に開催に決した、昨年は天候に禍されて中止の止むなきに至つたが我[illegible]寄贈の優勝旗を目標に各チームの選手連は目下練習を續けて居る

金州果實販賣組合 新に創立さる

驛附近に在る邦人經營の果樹園が主體となつて果實販賣組合を組織し新に驛前に共同販賣所を設けた從つて販賣方法及び品種の統一が完全に行はれ金州特產の果物が顧客に提供される事になつたのは慶賀に堪へない、第一に賣出した櫻桃は從來にない優良品で非常に好評である、なほ現在の果樹組合に加入者は左の如し
福井農園、南山園、原田農園、金州園、遼東農園等

熊岳城

希望社十二周年 記念會盛況

熊岳城希望社支部にては創立滿十二周年の記念會を六月一日正午より當地小學校講堂にて擧行したが大連より修養團滿洲聯合會理事福田熊次郎氏來熊し精神運動に關する講演をなし會員五十餘名及び多數來賓出席し盛大に行はれた

愈々溫泉季節

いよ／＼溫泉季節に入り日曜毎に各地よりの遊覽客來熊、六月一日の日曜には大分縣人會の家族會、八日の日曜には瓦房店管内地方事務所の家族會等が催され溫泉場は毎々賑はひを呈して來た

秋森氏就任披露宴

秋森氏の後任として任命された地方委員末[illegible]之助氏は三十一日午後八時より熊岳ホテルに於て現委員及び地方有志三十餘名を招待し就任挨拶の宴を張つた

漫語街

政府の緊縮の叫びと公私經濟緊縮委員會のポスターも一時の流行物の如く早くも[illegible]刻まれた印象も薄く薄れたかの觀あり、昨今は模樣連中の衣裳に裝飾に隨分派手好みが表はれ出した▲重田屋の賣出し始め新濠物產、消費組合、營口貿易公司、みかどや呉服店等の出張賣出しは相當賑やかにサラリー日を中心に買物熱をそゝつたらしい▲年に一度の警官慰安の家族會、實にいゝ思ひつきでいよ／＼日曜毎に何々會と家族浴客が殖えて來た▲これは精神の慰安で決して贅澤と云ふべきではあるまい、然し近頃緊縮の意義をはき違えてか精神修養分たる新聞雜誌（同上）の購讀まで差控えて緊縮々々の一點張りもよからうが其奧さん連中が金までし衣裳を飾る[illegible]

世界を五分する 經濟的凝結

英、米、露、歐を中心 日本はどうなる？

大古地球が凝結して幾つかの大陸が出來たやうに、今や地球の經濟活動が大きくかたまらうとしてゐる、經濟的大陸は果して幾つ出來るか、先づ五つは出來さうに見える。

アメリカ

第一はアメリカである、合衆國を中心とし、南米やカナダまでが一緒になつて一つの大きな經濟大陸となりつゝある、アメリカに於ける銀行の大合同、事業會社の大合同はこの凝結作用の一つである

ロシア

第二はソヴイエット・ロシアである、歐亞兩大陸に跨り面積八百廿四萬平方マイル（日本の約三十倍）人口一億五千萬、未開發の資源に富み、偉大なる將來を有する國である、赤いロシアは今や五ケ年計畫で國營事業の完成を急いでゐる、彼等の經濟大陸が完全に凝結した時には、國營生產品が世界の市場に出て來るであらう。

ヨーロッパ

第三はヨーロッパである、政治的にも二十七ケ國に分裂し、人種、國語、歷史、思想、色々なものがあつて凝結に時間がかゝる、けれどもヨーロッパも經濟的にかたまらうとしてゐる、各種の產業別に國際カルテルを作り、既に幾つかの大きなかたまりが出來てゐる、これも一つの方法であらう、ブリアンの歐洲聯邦案もその目標はヨーロッパの經濟的凝結にある。

イギリス

第四はイギリス帝國である、大英帝國は地理的にバラ／＼である政治的にもバラ／＼になりたがる傾向がある、これを引締めて、經濟的に凝結せしめなくてはアメリカ、ロシア、ヨーロッパに對抗し得ない、ビーヴァーブルック卿の唱へてゐる帝國自由貿易は即ちこの經濟的凝結運動である、然しなか／＼むづかしいらしい、又イギリス勞働組合會議の經濟委員會は來る六月二十三日より開會されるイギリス帝國會議に關し一つの報告書を作つた、イギリス本國と自治領との間の經濟的關係を出來得る限り密接にしたいと言つてゐる、而してその目的のために一機關を創設する事、英帝國間將來の經濟的發展、並に英帝國內に於ける各般の經濟的活動を圓滑ならしむるやう、各自治領間の役割を適當に按配する事、これがため必要の場合には、協定を締結することなどを帝國會議に要求すべしと言つてゐる。

支那か日本か

第五は——どこであらう、支那と日本だ、これは未だ凝結作用を開始してはゐない、けれども支那と日本の經濟的凝結が出來なければ、日本はどことくつつくのか、獨立の經濟單位としてゆくには餘りに小さい。大きく凝結する前に先づ小さくかたまる必要がある、此の意味からしても、國內に於ける事業の合同を促進したい。

▲新刊批評▲

▲碧巖錄講話（釋宗演著）　教外別傳不立文字を高唱する禪門に在つて、最も便利な書物に「無門關」「碧巖錄」の二書がある。共に公案を集大成したものであるが、前者に比し、後者は一層宗義の妙諦を窺ふに足るもの、古來、宗門の第一書の名があり、禪を語り、禪に志ある人々の必讀の書とされてゐる。宋の圓悟禪師が、雪竇重顯禪師の「頌古集」一百則の公案に、一則ごとに垂示を附し、公案の句ごとに著語を施し、評唱を下し、更に、頌古の句ごとに著語と評唱を下したものが「碧巖錄」である。宗演師は近代宗門の碩學此の講義は垂示、公案、頌を講讀、講說の二項に分つて懇切を極めてゐる。辛辣奇警な著語と評唱が省かれてゐるのは惜しいが、本書の分量から云つてもそれは不可能だし、本書を藥として、直接「碧巖錄」全體を玩味するのも却て興味が深からう、唯物的辨證法萬能の昨今、這箇の鬼窟裡に突入するのも面白くはないか、單に文字のみを見ても奇峭警拔、爽快限りなしである、宗演全集第三卷と第四卷、（豫約東京麴町區下六番町平凡社發行）

▲ナンセンス・ジャパン（報知新聞調査部編）　本著は報知新聞紙上に「第三談話室」または「一日一題」として發表された同社記者の漫語であり、尖端的話題である、大辻司郎の漫談ではないが、笑の中に考へさせる或物を持つてゐるのがその生命であるとも言へよう、世の中には笑へない所に笑があり、笑つてゐる所に笑へない或る物がある、都會人の、そしてインテリゲンチヤーのサラリーマンの神經の動を面白く本著で知ることが出來る、自分達の生活の縮圖がそこに好く描き出されてゐる、新しいしかも上品な笑の小品、筆者に氣取つた點が少しもないのが一番嬉しい「百圓札氣分」以下約百八十の小話を四六版三百十七頁の中に收めてゐる（定價一圓五十錢東京京橋第一相互館千倉書房發行）

日本發明品の世界的進出（三）

社團法人工政會常務理事 倉橋藤治郎（寄）

丹羽式の電送寫眞

それから日本電氣の電送寫眞、之は發明を賣つた話ではありませんが、昨年秋の御大典以來、新聞紙上の人氣物の一つである電送寫眞、つまり遠方へ電氣で寫眞を送るので、若槻さんの演說なども此爲に大變早く屆いたのであります此六月から新聞社だけでなく、遞信省が東京、大阪などの間に公衆用の寫眞電送の受付を始める筈です、此日本電氣の丹羽保次郎博士の發明にかゝる寫眞電送機械が有線式三臺、無線式二臺合計五臺ヨーロッパへ賣れました。其內有線式三臺は英國の國際電信電話會社で、其一臺は英國の郵政廳、日本の遞信省です。そこで日本、アメリカ及びドイツの機械各一臺宛を並べて使つて見ようと云ふので、云はゞ日本は世界の寫眞電送オリンピックの選手になつた樣な譯であります。他の有線式二臺は、佛國へ向けられたが、之はスペイン邊りで使ふと云ふ話であります。また無線式二臺は英國の國際船舶用ラヂオ會社へ賣つて、これは有名なキュナード・ラインの船に据つけるそうであります。何れ五萬噸位の大船で、所謂大西洋上のクインと呼ばれてゐる壯麗な船でありませう。其船の上は歐米の社交の一つの中心舞臺でありますが、其船の上で刻々陸地から電送されて來る寫眞は、いかに船客を欣ばせ、慰め、心を引立たせるでありませうか、又其機械が日本の青年工學博士の發明にかゝるものと知つたならば、日本へ新たな感謝と敬意を拂ふ事でありませう。

海老原氏のピストンリング

それから理化學研究所のピストンリングの製造機械、之は買ひに來たのを斷つた、とても强氣な話であります。ピストンリングの說明は省きまして兎に角米國品と段違ひに優秀なピストンリングが大河內、海老原兩工學博士によつて、理化學研究所で發明されましたので、機械工業には驚くだしい需要のあるものですから、早くも米國から目をつけて製作機械の發明の權利を分けてくれと交涉に來ましたが、之は又高飛車で、機械は賣るが特許權は賣らぬと云ふ返事をしたのが最近の事であります。どうも氣の强い話です。

加藤氏一行のロシア應聘

最後に發明ではありませんが、鐵道の機關車修繕技術は、全く日本が世界第一なので、此三月末鐵道省の大宮工場長加藤仲二君等十二名の技術者は其技術を傳へるためにロシア政府に招聘されて行きました。實際機關車の修繕はヨーロッパでは四五十日かゝる、萬事世界一を誇る米國が二週間はかゝる、ドイツは豫じめ修繕個所をよく調べて、之に必要な材料を整えておいて、尙十八日かゝる。然るに日本では五、六年前から實際五日目で修繕を了り、六日目には本線で試運轉をしてゐたのであります。之は一寸考へると何でもない事の樣ですが、之を國の經濟上から云ふと年々千萬圓以上の差が出來るのであります。今日我國有鐵道に約四千臺の機關車があるとして、平均三年に一度の修繕で、每年千三百三十臺、即ち一日三臺半餘りの割合で修繕に廻る、六日で完成すると始終二十二臺だけの機關車が修繕工場內にありますが、もし之がヨーロッパの樣に四、五十日間假に六週間として四十二日間あるとすれば、百五十四臺の機關車が常に修繕工場に入つてゐるから、此差の百三十二臺は常備してゐなければならぬ、所が機關車は一輛十萬圓位だから、百三十二輛では千三百二十萬圓が餘分に寢る事になります。そこで各國から視察に來る、專門家がドイツからも米國からも來て大宮工場を視察するが、餘り成績が懸け放れてゐるので最初の間は信用しない、六臺だけマネキンの樣な機關車を作つてをいて西洋人には之を每日々々引出しては見せるのでないかなどと疑つたが結局最後にはお辭儀をして歸る。ロシアは一昨年スタリコフ氏を團長とする經濟視察團が來た時、其內にウスリー鐵道の技師が大宮工場を視察してから、大變力を入れて、昨年などは十人からの專門家をよこしたが今度は餘り豐でない財政から十五萬圓出して加藤君其他十二名を招聘する事になつたのであります。ロシアの新聞を見ると「鐵道工場の日本化」などと云ふ見出が出てゐます。

海◇外◇消◇息

外人吸收に ム首相の智慧

スピード時代相應の自動車道路網の計畫

ヨーロッパの强國を以て自ら任じ大海軍政策を振廻して見たところで何しろお多分に洩れぬ貧乏國のイタリー、金策と云つては英米の遊覽客を引寄せて思切り金を撒かせるより外に方法がない、併しそれには單にローマ時代の名所舊跡が豐富で風光明媚といふだけでは贅澤な大名旅行の好きなヤンキー客などのお齒に合はず、ムツソリニ御大こゝ一番智囊を絞つて案出したのは、全國の名所から名所へ通ずる自動車專用道路網である、これは時勢の要求で外國の遊覽客を迎へるにはホテルの設備もさることながら、スピード時代に於ては早飛脚式の旅行が人氣に投ずるところからさてこそこの方面に着目した次第、これはムツソリニ氏が數年前から目論だところで、最初に出來上つたのは一九二五年、ミラノからコモ、ヴアレセ・セスト等湖水に到る自動車路で長さ八十四キロメートル、その後に出來たのがミラノベルガモ間四十八キロメートル、ナポリ、ボムペイ間二十一キロメートル、ローマ、オスチア間二十三キロメートル、その道路建設費は一百廿八萬圓

最近フローレンスから海岸へ出る八十三キロメートル、ベルガモからブレスチアに到る四十三キロメートル、その他パヂュア、メストル間廿四キロメートル、ツーリン、ミラノ間百廿六キロメートル等々でその總經費が三百六十三萬圓位かゝる見込、斯してミラノは各湖水と連絡され、ナポリはボンペイと、フローレンスはモンテカチニやウイアレギオと云つた山紫水明の境を通過して海岸へ出る設備が整つてゐるのである、今後益々この方面に意を注ぎ客商賣で大に儲けようといふ魂膽、ムツソリニ氏はさうした方面にかけてもナカ／＼隅に置けない男である

探偵小說 女妖（107）

江戶川亂步作　横溝正史　伊藤幾久造畫

打續く慘劇（四）

「ぢや、その千家鶴麿といふのは誰かゞ變裝してゐるのぢやないかな、例へば成瀨子爵が……」

蛭田檢事はさう言つて凝と執事の樣子をうかゞつた。

「さア」

執事は檢事の意外な言葉に一寸面喰らつたやうに、

「それは私にもよく分りません。然し、まさか……」

「さうぢやないといふのかね」

「ハイ、成瀨子爵樣は私もよく存じて居ります。如何に御姿が變つて居りましても間違ふ筈がございません。それに千家鶴麿といふ人は、たしか子爵樣より背が高いやうに存じました」

「さうかね。然し、さうすると、この手袋がどうしてこの部屋にあつたのだらうね。この部屋をいつも掃除するのは誰だね」

「ハイ、女中でございます。お呼びしませうか」

「ウム、一寸呼んでみてくれ」

女中が執事に呼ばれておづ／＼入つて來た。彼女は毎日、朝と夜、この寢室を掃除する事になつてゐるのだが、昨夜、そんな手袋が落ちてゐたのは氣がつかなかつたと證言した。

「ムウ、すると、それから後に成瀨子爵が訪ねて來た事になるね」

蛭田檢事は如何にも滿足さうに言ふ。

若し、檢事の考へに間違ひがないとすれば、成瀨子爵は深夜、誰にも知られずに、春日龍三氏の寢室を訪問した事になる、一體何のために——？

「よろしい。それから、昨日千家鶴麿の他に誰が訪ねて來たのだね」

「ハイ、それは先にも申しました通り、綾小路瀧子樣と木澤由良子樣とで……」

「あゝ、さうか。で綾小路瀧子の方だけが歸つていつたのだね」

「さやうでございます。瀧子樣がお歸りになりますと、旦那樣がわれわれをお召しになりまして、今日から木澤由良子樣がこのうちに御逗留なさることになつたから、そのつもりでゐるやうにとのお申し渡しでございました」

「よろしい。では、お前は退つてもよろしい。では、木澤由良子を呼んで貰はうか」

由良子はその時迄、自分の部屋に引籠つてゐた。

あまりの出來事に彼女は呆然として、何を考へる事も何をする事も出來なかつた。何も彼もが惡夢のやうで、この不幸な突發事件を悲しむ事も出來ない樣に見えた。

「あなたが、木澤由良子さんですね」

「ハイ、私、木澤由良子でございます」

豫審判事は彼女の顏を見ると、優しく椅子を奬めながらさう言つた。

「昨日からこの邸に來られるやうになつたといふ話ですが、どうしてこちらへお越しになる事になつたのですか」

「ハイ、綾小路瀧子樣が、こちらへ御厄介になつてゐるのが一番安全だらうと仰有いまして……」

「安全とは……？」

「あの、何ですか私、この頃、惡者につけ狙はれてゐるやうな氣がしてなりませんものですから」

さう言ひ乍ら木澤由良子は傍らにゐる蛭田檢事の顏を凝つと眺める。

檢事はそれに氣がつくと、何故かしら暗い顏をして外方を向いた。

家庭とコドモ

『新興童話』に就て（下）

石森延男

「童話の世界」を一言にしてはいひつくせない。それよりはよき作例を紹介しよう。一つは、千葉省三氏の「トテ馬車」一つは、小川未明氏の「童話集」この二つを讀むことによつて「童話的境地」を知つてほしい。なほ、フイリツプの短篇や、モルナアルの短篇中に、しばしば童話的構圖が微笑してゐることにもうなづかれるであらう。

◆

嘗て數年前までは、日本には、十何種といふ數多い童話雜誌が旺盛してゐたが、みるみる崩壞してしまつた。これは、ジヤナリズムの擒になつたためで、童話界が死滅したのでは決してない。現在では「童話文學」と「童話の社會」といふ童話雜誌が、一二あるのみである。これらは、いづれも新興童話を發表するものである。今月より、自分ら同志が集まつて「新童話」なる小册子をこの滿洲の土地より發刊することになつた。この種の誌が一つ增したわけである。

◆

しかしながら新興童話は、日本では、まだほんの一部の人によつて叫ばれてゐる新文學運動であるので、果して將來はどこまで進展するか、深化されるかは未知である。あるひは中途で破滅せざるを得ないやうな境地にいたるかもしれない。自分は、たゞ童話の價値とその眞實とを信じて進むより他に道はない。いやしくも「竹取物語」を生み「徒然草」を生み、良寛、一茶を愛する日本民族は、少くとも童話の世界に進みうる民族であり、理解し得る國民であらうと思ふのである。

◆

自分は、兒童文學を研究してから日も淺いことではあり、ことに「新らしい話」に筆をとり初めたのは、こゝ四五年ばかりなので、はつきりした新興童話の具象を一握の中に說明しつくせないのを殘念におもふ。おぼろげながら、うす暗い處女林を辿る心持でゐる。新らしい運動のために生きる人たちは、いつの時代にもかうしたうす暗い道を手さぐりつゝ歩を進めるのかもしれない一人でも道づれがふえてほしい。

◆

日本文學界が、今や何らかの新鮮な進路を求めようとしてもがききつてゐる。階級爭鬪、超現實主義、近代主義、感能性などに錯綜しきつた現代文學界の上に、この新興童話が黎明の微風となつて、濁つた氣を少しでも吹はらふことができたらどんなに幸運であらう。文藝復興運動が、いづれの國においても、常に素朴なる牧歌的精神によつて幕がきりおとされてゐることを文學史家が證するならば、この貧しい新興童話の薄明が來るべき次の潑剌たる時代を導き得ないとは、誰が斷言し得やうか（五六・一）

姉ちゃんへ

北村しげる

病氣でねてる
姉ちゃんの
お部屋に
ばらの花を
かざらうよ

六月のお日樣は
こんなに輝いてゐるのに
ばらの花は
こんなに咲いてゐるのに

今日も窓から
お空ばかり
眺めてねてる
姉ちゃんは
かなしかろ

きれいなばらの花を
姉ちゃんの
部屋に一杯
かざらうよ

キヲツケマセウ

カラダヲ タイセツニ

◇コレカラ ノ エイセイ
ノミモノ タベモノニ

キレイニ サイテキタ アカシヤ
ノ ハナ ガ イツノマニカ チ
ツテ シマツテ ソロソロ ドロ
ヤナギ ノ ワタ ガ ユキ ノ
ヤウニ トブ ジセツニ ナリマ
シタ マンシユウ ノ ナツ ハ
イヨイヨ コレカラ デス

マイトシノコトデ アリマスガ
アツク ナルト イロイロノ ワ
ルイ ベウキ ガ ハヤリマス
マヅ ダイ一バンニ キヲツケナ
ケレバ ナラナイノハ タベモノ
デス トリワケ コレカラハ イ
ロイロノ クダモノ ガ デマス
カラ タベスギ ヲ シナイヤウ
ニ シナケレバ ナリマセン ソ
レカラ ナマミヅヤ サイダー
ナドヲ ノミスギル コトモ オ
ナカ ヲ コワスモトニ ナリマ
ス カラ ウンドウシタアト ナ
ド ノド ノ カワイタトキニ
ヨウジン ヲ シナケレバ ナリ
マセン

オナカ ヲ ヒヤサナイ ヤウニ
スルコト モ ナツ ノ エイセ
イ ノ タイセツナ コトデス
オタガヒニ カラダ ヲ タイセ
ツニシテ コノ ナツ ヲ ユク
ワイニ クラシマセウ

フンコロガシの觀察（上）

教科書編輯部　ウラタ・シゲマツ

六月一日午前十一時から午後一時までの觀察です。

夏家河子から海岸づたひに後海を通つて文家屯に向ふ途中、深い車の轍の中を、我が親愛なるフンコロガシがしかも三匹で一つの糞球をころがしてゐるのに行遇ひました。フンコロガシの糞球を運ぶ場合、曳手が雌で押手が雄、夫婦相たすけて糞球をころがすものと相場がきまつてゐるのに、どうしたことか、三匹ゐるのに先づ興を惹きました。

それでフンコロガシ達に氣付かれぬ樣、身動きもせぬ位にしてじつと見てゐました。すると案の通り、曳手が一匹なのに押手が二匹ゐたのでした。そしてこの押手同志は爭鬪を始めました。それは糞球と曳手の雌とを獨占しようが爲に違ひありません。

彼等の武器は造物主から與へられた頑丈な口です、顎です。カチカチ音を立てゝ嚙み合ひましたがその內一匹が負けてすご〳〵と退却しました。勝つた押手はこゝぞと馬力をかけて押します。勝負如何にと手を休めてゐた曳手も盛に手足を働かせました。負けた押手はそれでもまだあきらめ兼ねたと見えて、また追ひついてまた嚙み合ひます。ところが負ける方は弱いと見えてやはり負けて退却します。勝つた押手はあまりしつこくつきまとはれるのでうるさくなつたのでせう。糞球を埋めようと土を掘始めました。押手が土の中にもぐりこんだのを見すましてさつきの負けた押手は、好機來！とばかり玉に取附いて盛に押し出しました。曳手の雌は押手が變つても一向頓着なく糞球を曳きます。糞球が一、二米突運ばれた頃土の中にもぐりこんでゐた押手が、けげんな顏つきをして出て來ましたあたりを見廻しましたが糞球もなければ曳手もゐません。何か思案をしてゐた樣子でした。がやがて翅をひろげて飛上りました。そして糞球の行先に見當をつけて下りて來ました。またもや二匹の押手の間に大格鬪が演出され、今度は前に負けた方の押手がはねかへされ、手痛い目に逢はされました。到底かなはぬとあきらめをつけたものか、今度はいづくともなく飛去つてしまひました。後に殘つた二匹の押手と曳手は邪魔者がゐなくなつたので、安穩に糞球をころがして行きました。

ヴイタミンの常識

面白いヴイタミンの消長

◇…ヴイタミンは他の榮養素以上に重要視されてゐるが、その存在場所は植物でも動物でも部分的にそれ〴〵多い所と少い所とがある、そして同じ植物でも葉ばかりの場合果實となつた場合によつて次の樣な變化がある。

◇…豆類に包まれてゐるヴイタミンではBが一番多くなほAを含むでゐる場合もあるがCは全く含まれてゐない。處が面白い事には豆類をもやしにするとCが發生してAとBとが僅に痕跡として殘る

◇…次に、まかれた種子が芽を出した場合その葉には初めはヴイタミンAは含んでゐないが、それが日光をあびるとAが發生するのである。つまり野菜類などは特に日を十分に受けたものがよい。

◇…動物がもし食物をたべた場合、その食物にヴイタミンA、B、Cの三種を含んでゐるとするとAとBとは臟腑に蓄積され皮にはない。なほCは牛乳に含まれてゐる丈けで他にはない。

◇…そこで豆類の含むヴイタミンBを攝取するため豆が姿を變へたもやしをたべることは役立たないことである、同樣にヴイタミンCを攝取するために肉類をたべることも不合理であります。

夏みかんの皮のママレード

◇材料　夏みかんの皮五個分、其の果肉一個分、白砂糖二百十三匁

◇拵へ方（前日の準備）夏みかんの皮は竪に八つ位に庖丁を入れてむき皮のうらと果肉を包む白い綿の如きものを出來るだけとつておきます。そして皮は小口からうすく切つて軟かくなるまで茹、水に浸して一晩そのまゝにして苦味をとります。白い綿の部分は細かく刻んで共に入れひた〳〵になるまでお湯をさして、これも一晩そのまゝにして置きます。果肉は一房づゝわけてほろ〳〵にほぐします

（調理）夏蜜柑の皮は水をしぼつて前の果肉とまぜ、鍋に入れひた〳〵に浸るまで、白い綿の浸け汁を加へ砂糖を入れ强火にかけて、焦げつかぬやうに、時々杓子で鍋の底からかきまわしてびんにつめます。

新刊兒童教育書紹介

▲理科教育（六月號）主張、講學研究、子供ページ、理科少年等の項目に分け面白い理科記事が載せられてゐる（四十錢東京市小石川區雜司ヶ谷理科教育研究會）

小さなもの

夫人の趣味をめぐる 一家團欒の境地

ミニアチユア蒐集の村上夫人

滿鐵地質調査所長村上氏夫人、清子さんはミニアチユア蒐集家として有名である、楓町六十九番地の御宅を訪へば、可愛い小さな人形、調度類、世帶道具等ぎつしり六個の硝子箱に並べてあつて宛然小人島に迷ひ込んだ樣な氣がする。

◇……◇

各國地國別に分けてあつて獨、佛、支、朝鮮、日本と比較して見ていくと矢張り其の細工の內に夫々國民性を窺はれる、科學的なドイツ人の手になつたものはたとへつまらぬ玩具でも分解、組立出來る樣になつて理學的知識を與へる樣にたつてゐる

◇◇佛蘭西◇◇の物は優美で支那の物は無器用な內に面白味があり朝鮮は素樸、日本は精巧と夫々特長がはつきり見える、然し纖細な細工物は何と言つても手先の器用な日本人の手になつたものが一番で木彫細工、燒物にしろ針先でほじくつた樣な丹念な物があり小指先程の小さな女下駄に麥稈の表が附いてるなど昔乍らの羅甸式な我國民性をよく現はしたものだらう

◇……◇

「幾品あるか數へて見たこともありません、之だけ數へ樣と思へば大へんですが、私も最初からわざわざ小さい物を蒐集するつもりで集めたわけぢやないのです、私が小さい時から小人形好きで、父の◇◇骨董癖◇◇からも感化を受けて、蒐め出して居たのを明治四十四年私が當地に嫁いで來た時にも可成り持つて來た樣に思ひます、當時の物は大半子供等にやつて無くなつて了ひましたが其後、旅行に行つた時とかに記念の爲めにと買ひ集めたのが自然に之だけになつたのですが、私は一度も小さい物を蒐集しやうと意識してやつたことはございません、こんな仕事は最初から目的を立てゝやれるものぢやないのでせう◇◇此頃は◇◇不思議なもので三人の男の子まで修學旅行などに參りましても小さい人形など目につきますとお母さんにと買つて來てくれますし、外國の物は先年主人が歐洲旅行の時の御土產です」と夫人の話を聞いてゐると夫人の趣味に一家和合して醸醸たるものである

◇……◇

「此の頃のやうに世の中が不景氣で高等教育を受けた人々が失業に惱んでゐるやうな時、何だか私、こんな暢氣なことをしてゐて濟まないやうな氣がしますの、ですから欲しいものをみましても安らかな氣持で買へる時には買ひますが少しでも氣が咎める時には强て買ひ求めません……とは善良なるインテリとしての夫人の告白、【寫眞は多數のミニアチユアに圍まれた村上夫人】

魅力の夏！愛の夏 色白く美しくなる

――すぐから效果のわかる專賣特許美白料――

素晴しい人氣のウテナ

輝く夏です。なつかしい青葉の夏です。誰でも色白くなるウテナを、みんな美しくなるウテナを、素晴しい

人氣 のウテナを御存知でございますか？

一度つければ、すぐから效果がわかつて、愛用の度毎に、目立つて色白く、見違へるやうに美しくなる大評判の美白料がウテナでございます。

ウテナは、色を白く美しくする獨特の新發見から創製された專賣特許の美白料で作られ、皮膚科專門の大家として名高い醫學博士赤津誠內先生が有效を證明される科學的基礎美肌料でございます。

色の黒い方
赤黒い方、蒼黒い方
垢ぬけせぬ方
首筋の黒い方
ニキビ吹出物などのでき易い方
あぶら顏の方
すべて色白くない方

斯ういふ方々は、急いでウテナをお試し下さい。どんな

色黒 い方でも、一度お試しになれば、ウテナの效果はすぐから明かにわかりますので、素晴しい人氣を起してゐるのです。夏、汗やあぶらの多いとき、日ヤケのとき美しいお肌の

保護 にウテナを御用意なさいませ。婦人にも、男子にも、どなたにも向く素顏の美白保護料として、夏はウテナの大流行季節でございます、美しい幸福のウテナを、愛の輝く

魅力 のウテナを思ひ出の、なつかしい夏は、あなたの朗らかな夏は、色白くなるウテナ、美しくなるウテナと共に！

ウテナ　色白く美しくなる地肌　―專賣特許美白料―　正價一圓　二圓　三圓

顏剃り後の爽快味は雪印！

夏の朝、お顏剃りのお肌へサラリとつけた雪印、ウテナクリームの心地よさ！顏剃り後專用といつてもいゝほどのクリームが

雪印 でございます。萬古の雪を思ばせる清らかな美しい色を御覽ください。少しもべたつかず、サラリとして、つけてゐるうちに、肌へ快くとけこんで、消えてなくなるクリームが、この雪印ウテナ、バニシングクリームでございます。色を白く、キメをこまかに、羽二重のやうな美しい

地肌 になる大評判の雪印は、脂肪を含んでゐないクリームで、夏の美顏美肌用に、最も適した理想品でございます。

剃刀 負けを防ぐためにも、ニキビ等を豫防なさるためにも、ウテナクリーム雪印を常用なさいませ。純白な、愛すべきその色の清らかさと同時に、

香氣 は、直ちに愛用者の強い魅力となりませう。

雪印は、御婦人方の日常美顏用にも、優れたクリームであります。お風呂あがりの

輕い お化粧の場合や、素顏のとき、朝の清楚な淡化粧等には雪印が一番重寶でございます。女學生方の上品な、ほんのりしたお化粧にも、白粉をおつけにならないで、美しいお素肌を現してゐられるときにも、いつもこの雪印をお用ゐください。

ウテナ雪印クリームは、御主人にも、奧樣にも、お孃樣にも、青年にも處女にも、お子樣にも、一家揃つてお用ゐになれる

家庭 向の最も經濟的なクリームでございます。

御主人はお顏剃り後に
奧樣はお浴後に
お孃樣は朝の輕いお化粧に
サラリと美しく、色白くなるウテナクリーム雪印を！

幸福 と愛のクリーム、美しいウテナ雪印を！夏の御家庭に雪印を送ります。

ウテナ水白粉	
肌色	五十錢
健康色	五十錢
白色	五十錢

ウテナ粉白粉	
肌色	五十錢
健康色	五十錢
白色	五十錢

ウテナ固煉白粉	
肌色	六十錢
健康色	六十錢
白色	六十錢

ウテナクリーム	
雪印（乾性）	六十錢
月印（中性）	七十錢
花印（油性）	一圓

美白料ウテナ　一圓　二圓　三圓

ウテナ化粧料は全國の藥店、小間物化粧品店、大百貨店にあります。

愛らしい香氣よ！

品質優秀―內容豐富―理想の國產品

クリームはウテナの三種

雪印・バニシング
月印・ハイゼニック
花印・コールド

三種 のウテナクリーム！なぜ、この三種にわけたのでございませう。

ウテナクリーム　雪印（無脂肪美白用）―正價六十錢―　月印（中性淡化粧用）―正價七十錢―　花印（油性濃化粧用）―正價一圓―　全國的に大評判のウテナクリームは化粧品店藥店にあります。

この三種のクリームは、量の大小ではなく、全く性質を異にした別々のクリームでございます。です、からその用途も、三種それぞれに異つて、理想的に、思ひのまゝに、皆樣の美しさとなり、魅力を加へるでございませう。雪印は美顏美白用、顏剃り後、輕いお化粧用の無脂肪で、サラリとしたクリームです。

月印 は淡化粧用、白粉落し肌の榮養料、マッサージ用の脂肪中性のクリーム――花印は、濃化粧用のコールドクリームでございます。品質は舶來品をしのぎ、內容は豐富で安價、その瓶形の高雅さ、その匂ひの

高尚 な愛らしさ、どこから見ても百パーセントの國產クリームが、ウテナの雪印、月印、花印三種でございます。魅力百パーセントの時代！國產品愛用時代！理想のクリーム三種を！ウテナクリーム雪、月、花を！

お化粧とクリーム

美しいお化粧にはどういふクリームが必要でせうか？

お化粧の上手下手は、クリームが左右するといつてもいゝ位、クリームの撰擇は、美しいお化粧の大切な條件でございます。

輕い お化粧には、無脂肪のウテナ・バニシングクリーム雪印が最も適してゐることは、既に御存知でございませう。雪印は特に夏のサッパリした淡化粧にお用ゐになつて心地よいクリームであります、普通の化粧下には

中性 のウテナ・ハイゼニッククリーム月印が理想的でございます。この月印は、白粉の伸び附きをよくする一方、お肌を美しく色白く養ふ美肌榮養料クリーム

自然にキメをこまかに、美しい地肌にする最上の化粧です。

艶麗 な濃化粧をなさるには、脂肪性のウテナ・コールドクリーム花印が、ぜひ必要でございます。この花印は、月印に較べて脂肪が強いクリームで、アレを止め、夜間やすむ時の美肌用に常用されますので、一名ナイト（夜）のクリームとも申されます。

化粧 の根本は、どこまでも美しい地肌にあるのでございますから、色白く地肌から美しくなるウテナクリームは上手な美しいお化粧上、先づ第一に必要なものでございます。雪、月、花印ウテナクリームを上手に合理的にお用分け下さい。

色の黒い方には 如何いふ白粉がよいか？

色白く美しく附くお化粧榮の秘訣

白粉をつけさへすれば、誰でも美しくなれさうなものですが事實はなかなかさうまゐりません。

色の 黒い方や、赤い方が普通の白粉をつけますと、灰色になつたり、まだらに附いたりして反つて見にくいお顏になつてしまひます。かういふ方々のために作られた最上の白粉がウテナの

肌色 でございます。ウテナ白粉の肌色は肌の色素を隱して、生地から色白いやうな美しさに附く最新の白粉です。色の黒い方、赤い方、赤黒い方は申すまでもなく、すべてお化粧榮えがしなくて困つていらつしやる方、赤味勝ちの肌の方は、この肌色のウテナ白粉をお試しくださいませ。

色白 い美しさになります。肌色と申しましても、附けたお肌は、スッキリした色白い美しさになりますので。決して赤味を帶びて附くのではございません。赤味勝の方や、色の黒い方が色白い地肌からの美しいお化粧をなさるには、ウテナ白粉の肌色が第一等の合理的な白粉でございます。ウテナ白粉肌色は、水、粉、固煉の三種あります。

色の白い方には、その美しさを百倍する、伸び附きの最もよい

白色 ウテナ白粉がございます。ウテナ白色は、最新の科學により、獨特の附きのよい純無鉛の白粉で、發賣早々から非常な人氣で愛用されてをります。

肌色ウテナ白粉
健康色ウテナ白粉
白色ウテナ白粉

そして、何れも、水、粉、固煉の三種を揃へたウテナ白粉！あなた樣は、どれをお撰びでございませう。どうぞ、種類も

色合も 御自由に、理想的に御撰びになつて下さい。ウテナ白粉は、あなた樣の白粉として常にあなた樣の美しい御幸福を護り、あなた樣の魅力を限りなく加へてまゐりませう。

ウテナ白粉は 純無鉛

ウテナ白粉は、絕對安全な純無鉛白粉でございます。しかも、その伸び附きに於ては含鉛白粉よりも、はるかに優れてをります。それはウテナ

獨特の 製法によるもので、ウテナ白粉の出現は、危險な含鉛白粉を事實上不必要にしてしまひました。

肌色！健康色！白色！
ウテナ水白粉を！
ウテナ粉白粉を！
ウテナ固煉白粉を！
あなたのウテナ白粉を！

蒼味勝の方は 健康色を！

輝く魅力のウテナ白粉健康色

顏色の蒼い方や、蒼味勝の方、蒼黒い方、何となく憂鬱なお顏色の方、事務室等のため自然血色が惡くなり勝ちの方

血色 のすぐれない方には ウテナ白粉獨特の健康色が理想的でございます。

この健康色は近代的魅力として最も力強い健康美のため、明るいほがらかなモダーン美のために素晴しい人氣を起してをります。

女學生 方の清楚ないきいきとした潑溂さを見せるお化粧に、御年配の婦人方のいつまでも美しく若々しいお化粧にも、一番適した色合が、ウテナ白粉の健康色でございます。

自然美 聰明美 ウテナ美

健康美こそ、教養高きモダーン美であります。新時代の聰明を現す自然の美しさは健康美であり、ウテナ美でございませう。

時代 のトップを切る處女の方々も、美しい若夫人方も、御年配の御婦人方も、どなたも滿足なさる百パーセントの白粉がウテナの健康色でございます。

夏に なりますと、日ヤケ止め化粧水をかねたウテナ白粉健康色、或は肌色の水が理想的でございます。

ウテナ化粧料は 如何にしてつくられるか？

美しき千歲の工場から愛する友へ

ウテナ白粉
ウテナクリーム
專賣特許美白料ウテナ

ウテナ化粧料は、どこから生れて來るでせう。東京府下

千歲 の美しい武藏野のつづくところに、ウテナ化粧料の工場があります。最新の設備を誇るこの大工場には專門技師指導のもとに、美しい女工さん達が、日夜、まごころこめて、ウテナ化粧料をつくつてゐるのでございます。

ウテナ化粧料は、その

原料 に最も優れた品を撰び、その製品技術は、最新の設備によつて、日本に於ける最尖端を進んでをります。そして、製品の一つ〳〵に對して細心の注意と、親切を拂つてをります。クリームの一個にも

愛す る友への、限りない心をこめてありますことは、ウテナ化粧料の持つ、大きな誇りでございます。

一個のウテナ白粉にもウテナクリームにも、美白料ウテナにも、愛用者の

幸福 を祈る可憐な乙女の美しい心が含まれてゐるのでございます。

千歲の里、ウテナ化粧料工場で完全につくられた製品は、東京本鄕の營業所から、全國の問屋小賣店へ配達され、愛する皆樣のお手許へ送られるのであります。色白く美しい幸福が、皆樣それぞれに、もたらされますやうウテナ化粧料工場は、夜も、晝も大車輪で活動してをります。

ウテナ白粉を
ウテナクリームを
美白料ウテナを
常に愛用して下さる

皆樣 のお化粧室の延長がウテナ化粧料工場でございます。

あなたの美しい幸福、ほがらかなる魅力のために

眞心 からの愛によつて働いてゐる可憐な妹達を、ウテナ化粧料工場から、愛用者皆樣の健康を祈る彼女達をも。思ひ出して下さい。あなたとウテナ化粧料は更に親しい味を加へませう。

――寫眞はウテナ化粧料工場――

ウテナ白粉

色白く地肌からの美しさに附く白粉

肌色 色の黒い方、赤い方、赤黒い方、赤味勝の方、お化粧榮のせぬ方にも色白く地肌からの美しさに附く――匂ひ愛しい最新の白粉ウテナ肌色！

健康色 顏色の蒼い方、蒼黒い方、蒼味勝の方、血色のすぐれない方にも、いきいきとした健康美！近代的魅力に附くウテナ白粉獨特の健康色！

白色 色白い方をいよ〳〵美しく、美しい方の魅力を百倍する最も優れた白粉ウテナ白粉の白色は素晴しい人氣で愛用されます。

ウテナ白粉は美しい化粧品ウテナクリーム並に色白くなる美白料ウテナと共に全國の藥店、小間物化粧品店、大百貨店にあります。

肌色 健康色 白色	
ウテナ水白粉	五十錢
ウテナ粉白粉	五十錢
ウテナ固煉	六十錢

ウテナ化粧料本舗
久保政吉商店

5.6—1

聖上、東京還幸
静岡の御巡幸から

【東京三日發電】天皇陛下には五月二十八日東京驛御發輦遊ばされてより茲に一週間靜岡縣下に沿く玉歩を運ばせられなほ數ケ所に六名の侍從を御差遣、連日なき御多忙の御巡幸に些かの御疲勞も拜されず、御機嫌麗々しく三日午後二時二十五分御悠なく東京驛に御安着遊ばされた、東京驛には皇后宮御使河井大夫、皇太后御使入江大夫、在京各宮殿下を初め奉り東郷大勳位、濱口首相以下文武高官奉迎、陛下にはいちいち御會釋を賜りつゝ宮城に還幸遊ばされた

高松宮兩殿下
馬耳塞御見物

【マルセイユ二日發電】高松宮同妃兩殿下には午後御出迎への日佛有力者に謁を賜つた後、殿下御一行はノートルダムデュガルデ塔附近の名所を御觀光遊ばされた後、午後九時半陸路パリーに向け御出發遊ばされた、尚パリー御宿泊所はホテル、クリヨンの御豫定である

國產品の愛用を
近く全國的に宣傳
公私經濟緊縮委員會幹事會で
具體案を決定通牒

【東京三日發電】公私經濟緊縮委員會幹事會は三日左の如き具體案を決定し各地方長官宛通牒することゝなつた

一、六月中旬より七月上旬に掛け六大都市を振り出しに漸次全國主要都市に國產愛用講演會を開くこと

一、各府縣をして夫れ〲適時に國產愛用週間を催くも年二回開催すること

一、商工省で作成中の國產品、舶來品の對比展覽會を逐次各地方と連絡して持廻り開催すること

一、學校用品の對比見本品評を調製して各學校と連絡して愛用宣傳を爲すこと

一、家庭用品、事務用品、食糧品の部門別に宣傳パンフレットを專門家に執筆せしめ逐次刊行する事

市議補選に
氣の早い下馬評
ボツ〲選擧氣分で
濫立混戰を豫想さる

大連市會議員五名の補缺選擧は既報の通り今秋九月施行されるので市役所では鋭意之れが準備を進めてゐるが、市中巷間には早くも選擧の噂に花が咲き立候補者達の顏觸れを傳へてゐる、話題に上つてゐるのは五泉謙三郎、勇、木下久一、五十嵐正大、松田滿三郎等の諸氏でまた齋藤鷲太郎、高塚源一氏等も食指大いに動いてゐると評判されてゐる、果して右の顏觸れが立候補するかは本人でない限り不明であるが、この外にまた意外の方面より立候補者の飛び出しが現はれるやも知れず、現下時期尚早の爲め沈默狀態にあるも選擧期に入れば相當候補者の濫立を見るべく逐鹿場裡混戰は免しぬであらう、

佛國に於る
高松宮
無名戰士の墓に
花輪を捧げ給ふ

【パリ三日發電】高松宮同妃兩殿下は本日午後二時半凱旋門で莊嚴な儀式の裡にフランス無名戰士の墓に花輪を捧げられ、次いで癈兵院に御立ち寄りあらせられ同院長その他を御引見遊ばされ、次いで戰時記念品博物館、ナポレオンおよびフオッシュ元帥等の墓を訪れさせられた、夜は日本大使館において我が代理大使主催の歡迎晩餐會に御臨場あらせられた、四日は藤田嗣治畫伯の案內でルーヴルやクサンブールの博物館を御參觀あらせらるゝ筈である

水戀し　協和會館の前庭

カナダの山火事

【カナダ、ウエニペツク三日發電】オンタリオ州ポートアーサー市の北方の森林中に山火事起り今や其の廣さ二百哩に及びポートアーサー市も危險に瀕してゐる、奧地の人々は着のみ着のまゝで避難して來たが、森林中には小移住部落ありこれも灰燼に歸し死傷ある見込みである

昭和製鋼所の
州內設置運動
嘆願市民大會も開き
大いに氣勢を揚げる

昭和製鋼所州內設置に關し期成同盟會と囑託市會議員との協議會は三日午後三時から大連市役所市長應接間で開かれた、出席者十六名最初小澤委員から上京中の運動經過に就て報告あり、滿鐵仙石總裁の上京を控へて目的貫徹のため猛運動を起す事に一致し種々協議の結果、滿鐵仙石總裁並に大平副總裁を訪問し州內設置の得策なるを陳情し且つ座談會を開き各有識者の意見を聽取し、七、八、九日の中適當な日を選定して歌舞伎座か大連劇場で嘆願市民大會を開催、大いに氣勢を擧げ嘆願書を決議し仙石總裁出發の日之れを手許に提出する事を申合せ同五時半散會したが、大平副總裁には四日午前九時に訪問の豫定で市民大會には仙波氏が準備委員に擧げられ嘆願書の起草には加納市書記がその衝に當る事になりなほ大會には成るべく多數出席するやう各組合、團體等を勸誘する事になつた

結核や
花柳病豫防に
滿鐵が力こぶ
映畫と講演會をひらいて
先づ大連で皮切

人間の生命を奪ひその健康を脅かすところの病氣中その最も甚しきは結核であるといはれ、年々內地では無慮十二萬人の死者を出して居り滿洲でも種々の統計に現はれた數字は內地より更に感染率が高く現に昭和三年度の滿鐵共濟社員約二萬人中千五百名患者を出し死亡或は重症のため會社をやめたもの百五十名に達してゐるが、滿鐵衞生課では豫防上の各種の施設以外適切な宣傳映畫を購入して大連を皮切りに廣く沿線各地で豫防宣傳映畫會を開催し「結核豫防驅除運動」に力瘤を入れることゝなり六日午後四時半から滿鐵協和會館に於て結核、花柳病豫防講習並映畫會を開催する、當日は本邦結核治療界の權威遠藤繁清博士の左の如き通俗講演もある筈で入場無料、滿鐵では一人でも多數の聽衆が本講演會に出席されることを望んでゐる

▲演題　晚近結核豫防方針　遠藤博士
▲映畫　結核豫防「人類の敵」四卷　花柳病豫防一卷

郵貯成績
滿洲管內昭和四年度末

滿洲管內に於ける昭和四年度末郵便貯金現在高は利子九十七萬七千四百餘圓の元加に依り二千二百九十七萬四千三百餘圓でこの預け人員數は二十八萬六百餘名の多數を示してゐる、之れを預け人の職業別にすれば最高商業で次は官吏、軍人、被雇職工、使用人、學生、雜業、工業、漁業、船夫、農業、無職、職業不詳等の順序で社寺その他の團體が最低である、また金額に於ける最高は矢張り商業で官吏軍人これに次ぎ被雇職工使用人、雜業、學生、工業、農業、漁業船夫、無職、社寺その他團體等の順序で職業不詳が最低である、更に一人當りの平均現在高を見れば無職の二百六圓七十錢を最高とし社寺その他團體の二百圓三十錢之れに次ぎ農業百二十六圓五十五錢

最低は

漁撈業船夫百八圓七十錢商業九十八圓三十一錢、職業不詳九十三圓九十錢、官吏軍人八十二圓七十八錢、雜業七十七圓十錢、工業七十六圓一錢、被雇職工使用人六十八圓五十二錢等の順序で學生の四十一圓一錢が最低である、而して總平均一人の現在高は八十一圓八十五錢で前年度末のそれに比較すれば九圓四十三錢の增加を示してゐると

大連入港船舶
頓に減少す

海務局檢疫課の調査による五月中の統計によれば入港船舶三百五十三隻、昨年四月に比し四十一隻の減、噸數八十八萬二千四百四十八噸これまた同じく七萬六千六百六十噸の減、檢疫人員も六萬五百五十三名で二萬四百八十一名といふ激減ぶりを見せてゐる、これは全く世の不景氣を物語るものである

全都市に比して
不良の在連壯丁
不名譽な徵兵檢查成績

在連壯丁七百五十九名の徵兵檢查は去月六日より十二日まで行はれたがその結果、花柳病患者が非常に多く、昨年に比して約三倍の二十名あり、その率は全國の平均率の約二倍に相當し、全都市のうちで花柳病壯丁が一番多數であつたといふ不名譽極まる成績であつた花柳病の殆ど全部は痳病で、わづか二十歲を出た者が斯くの如き有樣に原野軍醫は大いに驚き檢查終了後、一同を集めて嚴重訓示を與へ、また罹病者には冷擦法まで教示したが、この事實は一は海外における青年等の放縱な生活によるもので甚だ憂ふべき現象といはれてゐる、なほ視力障碍を有する者で眼鏡をかけてゐた者が全壯丁の三分の一以上あり、トラホーム患者は昨年度に比し七十三名の增加を見、本年在連壯丁の健康狀態は全國都市に比して近來稀に見る不良であつた、なほ注目すべきは最近體格は高等教育を受けた者の方が良好で、教育程度低き者に筋骨薄弱者が多いことでこれは學校でスポーツ普及の結果と見られてゐる

奉天まで
偵察機を
空中輸送する
太刀洗こ平壤こを
着陸地とし中旬に決行

【所澤三日發電】我が陸軍より奉天政府に對する八八式偵察機三臺は本月末所澤から奉天迄空中輸送をなすに決した、操縱者は齋藤、藤野、中村、辻の四中尉で來る十一兩日航續試驗飛行十三日所澤大阪の往復飛行をなし其の結果に依りコースを決するが、大體太刀洗、平壤を着陸地とし所澤奉天間二千二百キロの空中輸送を行ふ筈

實滿戰の跡を辿る　(1)
大正十年の第一次戰に
實業團先づ滿洲倶樂部を破る

日本野球界の雄として一方を背負つて立つわが大連の野球界、その源をたづねるとき、われ〲は大いに愉快を叫ばざるを得ない、そも〲大連野球界の搖籃は明治四十一年三月若葉會の創立と同時に平野正朝氏（現滿鐵學務課長）で一高黃金時代の二壘手）等の贊同を得てこゝに初めて野球チームとして見るべきものが組織され、續いて三井、滿鐵埠頭、用度、工業學校（工專の前身）等の創立を見るに至つたのである、而して現在ファンを熱呼せしめ日本球界の視聽を集める實滿兩チームの組織されたのは……？米る八日をもつて火蓋を切る大連實業、滿倶戰を控へてコヽにこれが戰史を紹介するも敢て徒事ではないと信ずる

大正元年滿鐵野球部員及び市中有志に依り青年會野球團なるものが組織されたが、これ今日ある滿洲倶樂部の母體である、同年細川（早大）大町のバッテリーで實業團（現大連實業團の前身）に一敗の苦杯を嘗めてのち初めて現在の滿洲倶樂部を名のり、大正四年孫子一到氏等を迎へ此處に活氣ある滿洲倶樂部の生れ代れる姿を見出したのである、大連實業チームは大正二年春日本橋鋼會社員多賀、安宅兩商會、光明洋行、三泰油房社員等に依り實業團を組織し第三小學校（現常盤小學校）運動場を根城として現はれ、同年春始めて滿洲倶樂部と對戰することになつた、そも〲これ實滿戰開始の最初である、後關東州大會開催さるゝに及び滿洲倶樂部は各部に分れて出場せるに反し、實業團は實業團チームとして同大會に君臨し幾多光輝ある戰績を殘した、而して大正十年滿洲日日新聞社の斡旋に依り此處に實滿兩チームの定期戰舉行せらるゝに至り幾多の曲折を得約三萬の觀衆を湧かせ日本球界の視聽を集める現在に及んである

大正十年春季戰

六月五日と十二日の兩日を伴、寺島兩氏審判の下に最初の實滿戰は擧行されたが六A對三、八A對二で實業二回連勝した、當日の實業の顏觸れは

上島本田本藤山島淺　川小石內坂安福中湯　投捕一二三遊右中左

大正十年秋季戰

九月十一日午後三時實業球場に於て早川滿鐵社長の始球式によつて大澤、岩田兩氏審判の下に滿倶先攻で實滿戰の火蓋は切つて落された、當時實業は湯淺（前明大投手）をプレートに立てたが、湯淺の强球にはゞまれ滿倶側四回まで一壘をふむものなく三振十、ノーヒットの惡記錄を殘し四對〇で最初の凱歌は實業に擧つたのである

實業	島田本藤山本島淺上	中內石安福坂小湯川	843675219
滿倶	田田野十本水村見	沼增大網山淸田沖人	489271365

當時までに現實業安藤、中島選手等の名前を見ることは實に愉快なことで越えて二十三日實業球場に於て相見えたが六回滿倶沼田三箇失、增田死球、大野安打に滿壘となり山本絕好の二越單打に二點を先取し、後兩軍得點なく遂に二對〇で滿倶雪辱したのである

實業	島田本藤山本島淺上	中內石安福坂小湯川	84367952271
滿倶	田田野千本見村田	沼增大網山入田沖眞	489275361 91

十月二日實業球場に於て決勝戰を開始、五回まで兩軍得點なく六回實業安藤三箇失に生き石本の二遊間單打に生還、石本福山の犧バントで共に生還し、滿倶七回に於て一死後沖沼田增出と滿壘のチャンスに出會したるも大野の單打に沖本壘に奮死、漸く網干の遊三間單打に沼田が生還せしのみで遂に二A對一滿倶秋季試合にも惜敗した

大正十一年春季戰

六月四日午後二時より滿倶球場に於て相見えたがこの年岸投手を迎へたる滿倶は實業を一蹴せんものとはり切れそうな元氣で對戰、滿倶七回裏に於て伊藤安打、沖三箇失に出で岸の中堅犧打に兩走者生還し、第一回に於て中島四球に出で安藤の遊越單打に一點を先取せる實業をリードしたが不運！九回裏に於て中島單打に出で二死後、安藤四球、坂本三遊間單打に中島生還、續いて淸田の中堅三壘打に安藤坂本生還し滿倶遂に最後に敗る、審判折田上田兩氏

實業	島本田藤本山島上淺	中坂內安石福小川湯	854637291
滿倶	田田野千本見村田水	沼增大網山入田沖眞淸	489275361 1

滿倶	田田野田村岡藤	沼增大岩田片伊沖岸	48593276 1
實業	島山本藤本田井岡居	中福石安坂淸酒富今	89365421 7

この年春秋一回戰の協定の下に行はれたので十月一日滿倶球場に於て折田上田兩氏審判の下に擧行、滿倶岸投手を退け眞田を立て實業新進平田（東京電機）を捕手に起用す實業二回表に於て安藤遊越單打に出で敵失に依り二三失し福山の遊間失に先づ一點を得、滿倶も五回裏に於て沼田四球に出でゝ三壘に送られ捕手後球に同點となり七回裏に岩田中越二壘打に出で、岸の中前單打に生還したが八回失策によつて實業に三點を献じ再び春季と同じく四對二で惜敗す

滿倶	藤田田	伊增岩岸沼片大眞沖	田岡野田 78934251 6
實業	島田本藤本山部永田	中淸石安坂福長宮平	會我 84165739 2

敬老の喜の字祝ひ

本紙創刊廿五周年並びに社屋新築落成記念事業の一つとして設置された「社會奉仕部」では先きに發表した通り第一回の事業として「在滿陸海軍諸部隊及び警察團への慰安娛樂器具寄贈」の計畫と共に滿蒙開發の第一線に活動し、又は子弟を激勵しつゝある高齡者の意氣を尊敬する意味に於て在滿邦人にして本年六月を以て七十七歲以上の高齡者に對し「喜の字祝ひ」に因み記念品を贈り表彰する事になつた。高齡者又は高齡者を御存じの方は左の規定によつてお知らせ願ひたい

尚御知らせあつた高齡者には官憲に依賴し調査の上記念品を贈呈する

樣式　高齡者最近の寫眞一葉、但し裏面又は別紙に姓名、生年月日、原籍地及び現住所を明記せるものを添へて差出す事

締切　本年六月末日迄

宛名　滿洲日報社々會奉仕部

昭和五年三月　滿洲日報社

高齡者慰安會
七日歌舞伎で

大連敬老會主催の第十四回高齡者慰安會は七日午前八時半より歌舞伎座において開催、出席者は六十五歲以上のもの五百三十餘人に達すべく、九十一歲を頭に八十歲以上のもの四十七人ありと

公濟丸船長の
海事審判開廷

去る三月芝罘沖南東島に坐礁沈沒せる小喜多所有公濟丸船長高松乙松に絡る海事審判は、三日午前九時より埠頭ビル四階海事審判室において開かれたが、理事木村正身氏は職務執行一ケ月停止を求刑、言渡しは十日午前十時より行はれると

高等科生旅行

關東廳警察官練習所高等科生二十名は酒井警部に引率され北平天津方面視察のため三日出帆濟通丸で出發、來る十日ごろ歸連のうへ改めて靑島上海方面見學旅行の途に上る筈

村岡家不幸

市內東公園町音樂家村岡樂童氏祖母ツネ子刀自（八五）は永らく病氣中のところ三日午前十時自宅にて永眠した、なほ葬儀は五日午前九時伏見臺カトリック教會において音樂彌撒によつて擧行されると

本社見學

金州民政署管內事務所書記一行十六名は秋吉關東廳屬に引率され四日午後本社見學を行つた

この母を見よ（三）

日活現代劇臺本より

畸面座同人構成

映畫キヤスト

役	配役
原作	エリイザ、オルゼシユコ「寡婦マルタ」より
脚色	八木保太郎
監督	田坂具隆
撮影	伊佐山三郎
父　桑木　元	南部　章三
母　倭子	瀧花　久子
子　中子	松平千鶴子
街の女　醉子	入江たか子
乾氏夫人	英　百合子
おみつ	佐久間妙子
臼田夫人	津島ルイ子
娘瑠璃子	小西　節子
婦人用品店主	常盤　操子
よ　ね	島村　靜子
湯村　等	大原　仁美
大村書店主	村田　廣壽

饑えて泣きながら、母の歸りを待つ中子の顏——餌をさがしまわる痩せおとろへた野良犬——倭子は、人ごみの中にめまひを感じてふらふらとするとき、そうした幻影を見た。それと同時に倭子には不思議な力が全身に湧きでゝきた

毎日、中子は饑えてゐる。私はどうしても職を求めなければならないのだ、どんな仕事でも與へてもらわなければならないのだ……倭子は叫んだ。

私にも！

倭子は中子の事を思ひ出すごとに熟としては居られなかつた。必死の力で事務所へ事務所へと人垣を分けて突き進んで行くのだつた。警官の一隊は駈付けて鎭壓に努める。光る佩劍　靴の音——職を求めて叫ぶ者の腕は、手は、足は蹴散らされてゆくばかりだつた。

街の交叉點——では交通巡査が止れ、進めの指揮をしてゐる。巡査の意のまゝに動く通行人、自動車——その中に一きわ目立つた立派な自動車があつた。

その自動車の中——には、等と千呂が並んで乘つてゐる。等は千呂に倭子の如何に美しいか、そして自分がどんなに戀しさに惱んでゐるかをまるで千呂でもくどく樣に熱誠と熱情をこめて話し掛けてゐた。

千呂は、お坊ちやんの戀愛至上論を面白おかしく聞いてゐるばかりだつた。

その美しい眸から
影のやうにしのび寄る
この悲しみ　ね！ね！

僕はもう耐えられないんです

等は狂はんばかりに情熱的であるが、千呂は別段感興も無さそうに、コンパクトを出して化粧を初めたが、やがてあくびの口を叩いて、運轉手に車を止めさせた。

あたし　歩きたいわ

停車した自動車から千呂は輕やかに降りて、等にはおかまひなく步道を步いて行く。美しい散步道を、あわてふためいて降りた等は帽子とステツキを小脇に抱へたまゝ、千呂の後を追ふた。この有樣に笑ひをかみころした運轉手は、等の後を追ふ樣にして、丁寧に言葉をかけた。

若樣
お迎ひは　どちらにいたしませう

だが等には今の場合、運轉手等にかまつてゝ居られなかつた。短いスカートからすらつと出てゐる千呂の足が、散步道をさつさと運んでゐる足跡を拾ふのに一生懸命な等であつた。

持つてゐた帽子を頭へ、たゝきつけるやうにあみだに冠つた運轉手は舌うちをして云つた。

ちえツ
ばか樣だ！

等は千呂に追ひつくと、帽子を冠つて、千呂の顏をのぞき込む樣に步きながら云つた。

ね千呂　聞いておくれ
後生だから　きいておくれ

千呂は、顏を等からそむけるやうにして步いたが、等は千呂がそうすればする程一層いらいらして云ふのだつた。

僕は戀に人生を
賭ける——　この情熱
光を愛する
のためなら　僕はこん
な　けちな人生はみん
な使ひはたしても惜し
くないんだ

等の狂態に、行き交ふ人は二人に樣々な微笑を投げる。堪へられなくなつた千呂は、急に立ち止まつて等の[illegible]した顏へ鋭い侮蔑の眼をすえて云つた。

一體あんたは
誰を口説いてゐるの？
みんな　笑つてゝよ
きまりが惡いぢやない
の
お止めなさいつたら

千呂は體をゆつてぷんぷん怒つた。そしてあつけにとられたやうな等の顏をそこに置いたまゝ千呂は步き出した。（寫眞は大原仁美）

新刊紹介

▲農民（六月號）（定價十錢東京北多摩千歲村全國農民藝術聯盟發行）
▲文藝（六月號）（定價廿五錢東京牛込新小川町二其社發行）
▲土上（六月號）（定價廿五錢東京牛込若松町其社發行）
▲川柳きやり（六月號）（定價廿五錢東京四谷寺町其社發行）
▲偉人（世家發明家號）（定價十錢東京小石川林町日本社發行）
▲調査月報（二號）「朝鮮に於ける結婚離婚の統計的觀察」「內地人と朝鮮人との配偶數調」等（朝鮮總督府發行）
▲續財界太平記（白柳秀湖氏著）明治大正昭和の三代六十餘年を一貫して資本主義經濟組織の下に繰り返された既成政黨の政權爭奪史で日露戰爭の破裂から大正六年までの財閥と政黨との關係を敍してある（定價二圓日本評論社發行）
▲滿洲建築協會雜誌（五號）（定價六十錢大連市紀伊町滿洲建築協會發行）

滿日聯珠臨時戰（六）

中央聯珠社大連支部嬲譜
第二回（その三）

先　伊藤　夢星
　　原口　八州

△三號桂掘打
▲（三十）後△印禁絶
【四段井村永治講評】

徹頭徹尾黑死物狂ひの惡戰であるが結局無益であつた。そして最後に三々禁を喫したのは何等かの思ひ違ひであらう。

▲感想【夢星曰く】（二十七）は當然（二十六）か「い」の場を覗はれるものと思つて居た。此の急所を外されたので急に勝が生れて來た樣な次第だつた【八州曰く】（五）は飛んだ黑珠を打つて了つた。以下苦戰を重ね（十三）となつては病膏肓に入るの類である。